滿洲日報
發行人 鈴木一昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月金一圓二十錢　郵稅 金十五錢　一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

內務次官問題で氣色ばむ政友會

『山本內相は食言した』と三十日の閣議で强調

【東京三十日發】內務政務次官問題に關し政友會山口幹事長は三十日午前九時半鳩山文相、三土鐵相等と協議する處あつた、卽ち本問題は齋藤首相も旣に鈴木總裁に暗默の內に諒解を與へて居り又前回の閣議で鳩山文相より內務政務次官は政友會より大藏政務次官は民政より任用すべき旨述べたるに對し山本內相も是を承諾せるに今日となり突如內務次官は民政より採用する方針と決定した旨主張し出したのは取りも直さず地方長官を民政黨で左右する魂膽である、斯くては擧國一致內閣の基調を破壞するもので其責は民政黨に有りとの主張を本日午後の閣議で强調する事となつた

柴田翰長の斡旋

藏相納得か

三十日の閣議中に政務官の政民貴院の椅子の割當を正式に決定の上政友會側よりの政務官を決し三十一日の閣議で政務官問題の解決を告げるといふ事に意見一致し正午散會した

內務政務次官問題に關し山本內相の意向としては必ずしも民政黨より政務官を起用せんとする意向ではないと思はれる、唯山本內相は內務には全く經驗なく此の邊經驗ある者しかも山本內相の信賴し得る政務官を置きたい希望を有して居る、別に他意あるに非ずとの結果として山本內相は民政黨に知人が多いため此の方面より物色して居る譯だ、と述べたるに高橋藏相は柴田翰長の意見を諒とする處あつた、よつて柴田翰長は本日午後臨時閣議前山本內相を訪ひ高橋藏相の意見を傳へ內務、大藏兩政務次官の決定を急ぐ事となつた

【東京三十日發】柴田書記官長は三十日午前十一時高橋藏相を訪ひ

政務官は大臣の「反對黨より選任せよ」

政友會側の意見

【東京三十日發】政務官問題に就き政友會では三十日午前十時より番町の鈴木總裁邸に鳩山文相、山口幹事長等參集協議の結果擧國一致內閣の下には政務官を大臣の反對黨より採用して共に國策遂行に努力するは當然の事で政友會は三十日の閣議で飽迄之が貫徹を圖り

施政方針演說

草案を伏奏

【東京卅日發】齋藤首相は議會に於ける施政方針に關する演說並に外務大臣としての外交方針演說草案の決定と共に本日陛下に伏奏する筈

拓相、內相を訪問

【東京三十日發】永井拓相は本日午前山本內相を私邸に訪ひ政務官任用問題に就き懇談した

比率で政友の主張通り 內務次官を讓歩す

妥協成つた政務官問題

【東京三十日發】紛糾せる政務官問題に關しては本日の閣議前に齋藤首相より政民兩黨出身閣僚に說得する處ありしも容易に承服するに至らず、其まゝ閣議に臨んだが齋藤首相は先づ政務官割當比率は政友十二、民政貴族院合せて十二（民八貴四）の豫定を以て詮衡したき旨を述べたが此時內務次官問題に關し鳩山、三土兩相は政友會の主張を述べ是に對し永井、山本兩相反對し意見纏まらずこのため閣議は一時中止され政務官決定は三十一日の定例閣議に延期され閣議散會となつた、その後齋藤首相は鳩山、三土、永井、後藤の四相の居殘りを求め懇談後妥協を希望する處あつた

依り漸く解決を見た卽ち本日の閣議後柴田翰長は鳩山文相、三土鐵相と會見し「地方長官は特に政黨色濃厚なるものゝみ更迭するも人事は大臣と事務官の間に於て處理し今後政務官の容喙は許さぬ方針」と述べ政友會の讓歩を求めた結果政友會も是を納得し內務次官は民政黨に讓る事となつた、依て政友會は十二、民政貴族院十二の比率とし大藏、鐵道、文部三省は次官參與官共に政友會で獨占、內務、拓務兩省は民政黨で獨占するに決定した

高橋藏相に報告

【東京三十日發】閣議散會後齋藤首相は鳩山、三土、後藤、山本四相の居殘りを求め內務次官問題に就き協議の結果午後四時半三土鐵相は協議內容を齎して高橋藏相を訪ひ報告する處あつた

貴族院本會議で陸相の答辯を求める

紛糾する陸相留任問題

【東京三十日發】政務官問題は齋藤內閣最初の難關として憂慮されて居たが本日午後政友會の讓歩に

【東京三十日發】荒木陸相の留任は貴族院方面に非難の聲を高めつゝあり貴族院が如何なる形式で其の責任を究明するか注目されてゐる、而して目下の處斯る問題は豫算總會や秘密會議で質問すべき事柄でなく本會議の席上堂々所信を披瀝し陸相の答辯を求めること至當なりとしてゐる向が多い從つて貴族院に於ては相當紛糾を見るものと豫想されてゐる

施政外交方針の演說草稿閣議で決す

【東京三十日發】三日の議會開會劈頭の兩院本會議に於てなすべき齋藤新首相の施政方針外交方針演說草稿は三十日の臨時閣議で決定したので首相は三十一日午後二時參內內奏次いで外交方針財政方針も內奏する事となつたが施政方針演說草稿の大綱は對支滿蒙政策の確立人心不安の一掃政界の淨化軍規振肅の四項目よりなり財政經濟に財界の不穩の除去農村問題等は人心不穩一掃と關係あるを以てこの項で述べ又政界淨化の中に選擧法改正の必要なる所以を抽象的に示してゐる又外交方針の內容は對支滿蒙問題の經過並に今後の方針を詳述し更に國際聯盟並に一般外交關係を述べてゐる

藏相も演說

施政方針演說後

【東京三十日發】新內閣の施政方針は三日午前十時より開會される貴族院本會議に於て述べられる筈で先づその順序として齋藤首相の一般施政に關する演說、外務大臣としての國際關係に關する外交問題につき演說あつて直に質疑に入るのが慣例であるが去る六十一議會に於ては從來の型を破り貴族院に於ては藏相の演說が行はれた、然るに今回も亦藏相の演說ある模樣なので之が爲め貴族院各派に於ては之に對し質疑演說を爲すため諸般の準備を進めてゐる

首相三氏に諒解を求む

【東京二十九日發】齋藤首相は荒木陸相の留任に對し貴族院方面に異論あるに鑑み廿九日兒玉伯、湯淺、伊澤氏らを夫々自邸に訪ひ諒解を求めた

具體化した日銀改革案

東京支社 TF生

今臨時議會に政府より提出すべき案件は、重要案件としては、日銀制度改善案、關稅の一大改正、不動產資金化案、補償生絲處分問題、土木事業遂行案等であるが、今議會の中心問題は更に經濟問題であり、各派各黨の論戰もまた主としてここに重點を置くものと觀られてゐる、右のうち日銀制度改善案は金融上に及ぼす影響甚大なるものがあり、その內閣について一應の考察を試みて置くことは決して無用のことではなからう

日銀制度改善案の骨子とも見るべき點は

一、保證準備制限の擴張
二、制限外發行稅の引下げ
三、日銀內に諮問機關として參與會を設く
四、保證準備發行稅を廢し納付金制度を設くる

從つて

一、日本銀行條例中改正法律案
二、參與會設置に關する法律案
三、納付金制度に關する法律案

の三法律案が提出せらるゝ

イ、日銀條例改正案の內容

一、保證準備制限額を現行の一億二千萬圓より十億圓に擴張すること
二、制限外發行稅を五分より三分に引下ること

現行兌換銀行券發行條例によれば、わが國の發券制度は全額の金準備發行、一定額の保證準備發行、大藏大臣の認可を得て行はれる制限外發行の三段構へとなつてゐる、しかして現在の兌換銀行券卽ち通貨は十億七千二百萬圓で正貨は四億二千九百餘萬圓であるから、これから見ると現在流通して居る兌換銀行券は正貨準備發行に依るもの四億二千九百萬圓、保證準備發行に依るもの一億二千萬圓、差引五億二千三百萬圓が、大藏大臣の許可を得て發行される制限外發行額といふことになる、右の如く現在においては制限外發行高は總兌換銀行券の半額以上を占めてゐる

しかるに財界が發展するに伴つて通貨の需要量も年々增加し、保證準備制限額を擴張しなければならなくなつて來た、殊に現行の保證準備發行限度は遠く明治三十二年三月に定められたので、その後の經濟界變化の點から觀てもこれを擴張するの必要があらう、なほ如何程に之を擴張すべきかといふ點については種々の議論もあるやうであるが、大體現在の財界の實情から推測して通貨の流通高は約十四五億圓を適度とし、わが國の正貨は將來四億圓を維持するものとして遂に保證準備發行の限度を一億二千萬圓より十億圓に擴張することに決定した、次に現行法に依ると制限外發行稅は年五分以上（日步約一錢三厘七毛）になつてゐる從つて日本銀行は制限外發行に從る銀行券については少くとも日步一錢四厘以上に貸出さればならない、しかして日銀の公定割引步合が最低一錢四厘といふことになれば、日銀から之を借入れた市中銀行は一錢五厘以上で貸出さねば利鞘が取れないといふことになり、その結果は自ら市中は高金利に支配され、產業資金も高利のために事業界も不振に陷る結果になる、ここに於て今回制限外發行稅も五分より三分に引下げることになつた譯である

ロ、參與會設置に關する法律案

日本銀行は中央銀行として常にわが國金融界の統制に當るべき重要の地位にあるがその職責を果すためにはどうしても民間經濟界との接觸が必要といふことになる、その趣旨に基いて今回日銀內に新に參與會を設置することとなつたが、しかしそれは直接日銀の業務を管掌するものではなく單に日銀をアドヴアイスするための諮問機關であり、民間銀行家、實業家、學者中より五名乃至十名選定せらるることとなつてゐる

ハ、納付金制度法律案

納付金制度を設けんとする趣旨は日銀が保證準備發行稅を政府に納める代りに營業利益の一部を國庫に納めんとするにある、卽ち日銀は國家の中央銀行としての重責を負ふてゐる代りに國家から兌換銀行券發行の獨占權を始めその他の特權が與へられてゐるからその利益の一部分を國家に納めるといふことは蓋し當然のことである、しかして納付金制度案の內容は大體左の如きものである

一、總利益金の十分の一を法定積立金として差引く
二、殘額から第一株主配當として年六分を差引く
三、右の殘額の二分の一を第一政府納付金として國庫に納付す
四、更に右の殘額から第二株主配當金として年四分を差引く
五、右の殘額の三分の二を第二政府納付金として政府に納付す
六、殘額は諸積立金、重役賞與、後期繰越金に充當す

獨逸ブ內閣總辭職

三十日ドイツのブリユーニング內閣は遂に總辭職した

【ベルリン三十日發】

財政難のドイツ

又も緊急令を發す

擧國一致內閣說も起る

【ベルリン二十九日發】獨逸の財政困難は其の後益々悲觀すべき狀態にありこのため政府は今週中又復緊急令を發して疾病者並に寡婦孤兒に對する手當を削減する筈、又所謂市民稅の徵收は更に六月延長される外に職業を有するもの全部に對し今後更に一、五パーセントの稅金を課せらるべく同時に所謂危機稅も或種の所得に對しては倍加される事となりこれに依つて政府は九億マルク丈けの餘分の收入を擧るべく期待して居る、この財政困難に苦むドイツにも最近擧國一致內閣の出現要望の聲が漸次有力化しつゝある

ヒツトラー派又勝つ

【オルデンブルク二十九日發】ヒツトラー派の國粹社會黨は本日開票のオルデンブルク州政府の選擧に於てもまた州議會議員四十六名中二十四名を獲得して絕對多數を示した

視察を終へた調査團の最終報告の作製地

支那は北戴河、日本は青島を推薦 結局ゼネバに落着か

聯盟調査委員は愈々五十日間の滿洲視察を終つて四日奉天發、北平に向ふが北平には約二週間滯在の豫定で、茲において最終報告作成の準備のため今まで調査した資料を專門委員が整理にかゝり、纏められた資料に對して調査團初めての委員會を開催、各委員の意見交換が行はれる、而してこの纏められた資料を持つて日本に行き、日本側の心證を求めるものである、しかるのち最終報告作成着手となるが最終報告作成の地について支那側は極力北戴河を主張し、學良は旣に北戴河に電話電燈の施設などをなし調査團宿泊の準備を整へ誘致せんとしてゐる、日本側はこれに對して最初最終報告作成の地を大連星ケ浦としてゐたが、現在委員側は星ケ浦には不贊成なるため青島を候補地として委員側に申出てゐる、この結果、最終報告作成の候補地については日支兩國各々要求してゐるため委員のあるものは日支兩國の爭ひを避けて最初の豫定を變更し、ゼネバにおいて最終報告を作成せんとする意見を有してゐる【奉天電話】

調査團昨夜奉天着

北平行は四日

聯盟調査團一行は三十日午後七時二十分奉天着、ヤマトホテルに入つた、奉天滯在は五日間の豫定で一日に撫順炭礦視察、二日本庄軍司令官と會見し、四日朝奉天發、錦州視察の上、直に山海關經由北平に赴く筈【奉天電話】

共匪討伐の十九路軍を歡迎

【厦門三十日發】三十日十九路軍が共匪討伐のため福建へ入ると傳へられるや各方面とも大歡迎を計畫し二十六日厦門で當地總商會其の他は蔣介石、汪兆銘に對し一日も速かに討伐軍を出發せしめられたしとの電報を發した近く當地各會代表として人を上海まで派し催促

製鐵所を視察

三十日の調査團一行

三十日朝大連を出發した調査團は午後三時三十分鞍山着、富永製鐵所次長、梅根製造課長らの出迎を受け、驛より構內列車に乘換へ選鑛所に入つた、委員は伍堂所長より貧鑛處理の說明をうけてのち、選鑛所工場を視察した、世界に誇る貧鑛處理の完備せる施設は驚きの、更に自動車にて五百屯のキヤパシチイある第三熔鑛爐に至り熔融せる銑鑛の火花を散らして流れ出る壯觀を觀ながら委員は伍堂所長より銑鐵生產の詳細なる說明を聽き、五時十分驛に到着、同三十五分發各學校、官民見送りの裡に鞍山發奉天に向つた【鞍山電話】

デニー氏の專門的調査

聯盟調査團隨員デニー氏は三十日鞍山に殘り特に鞍山製鐵所視察に來た富永次長、梅根製造課長より製鐵所の專門的說明を聽取することゝなり、三十日夜は製鐵所俱樂部に泊り、特に勞働問題につき說明を聽取する筈である【鞍山電話】

ヤング氏ら六名

聯盟調査團隨員北平へ

國際聯盟調査團一行の法律專門家ウオルター・ヤング氏始め法律家カツト・アンジエリノ、國際聯盟事務局政治部長ボスチユホフ、ポグロウスキー、メナード、ラペルビス女史等の六氏は三十日午後二時出帆の長平丸に乘船、關東廳側の河相外事課長、滿鐵側伊藤調査課長始め竹內大連民政署長、吉富埠頭事務所長、千葉滿鐵囑託等多數の見送りを受け天津經由北平に向つたが、ヤング氏は一同を代表して千葉氏の令孃より贈られた花束を抱き一同甲板にて記念撮影をした、右一行中ヤング氏は北平に自宅があるので約三週間を同地に過ごし再度來連し、聯盟委員一行より離れて單獨行動をとり東京にて合する筈、又他の一行は北平にて調査團と合體行動を共にする豫定である、尙同じく長平丸で先日來連した國際聯盟調査團一行の支那側接待委員北平檔案保管處々長王承傳、南京外交部交際課長劉迺蕃の兩氏も當地に於ける打合せを終りヤング氏一行と同船歸平した

武名中外に轟く植田師團長・凱旋

三十一日上海を出發し

軍人の覺悟を物語る訣れの言葉

【上海三十日發】軍司令部發表＝派遣軍代理司令官第九師團長植田中將は三十一日午後二時滙山碼頭發リバープール丸にて凱旋する

【上海三十日發】植田師團長は本日午後五時記者團と正式會見を爲し明三十一日凱旋するに就き感想を左の如く語つた

軍人としても個人としても非常な御世話になつた自分も步ける樣になるからまだ御奉公が出來さうだ軍人が戰場に來た以上負傷する位は覺悟の前だから自分の負傷位何んとも思つてゐないが軍司令官を失つた事は深く責任を感じてゐる

尙記者一同は白葡萄酒の杯を揚げて將軍の健康を祝すると將軍は「もう少し經つと步けるのだが足を使ふと縫目が破れさうな氣がしてのう」と餘裕ぶりを見せ頗る元氣

植田師團長談 何の顏を下げて……

【上海三十日發】明日代理司令官として第九師團全部隊を率ゐ凱旋の途に就かんとする植田師團長は第九師團司令部で特に記者に對し語る

自分は最初に來たので初めから獨力で第八師團だけで片付け度いと望んでゐたが永延くので增援部隊といふ事になつた、然し初めて來た以上殘りも自分にやらせて貰つて立派に後始末し度いと思つてゐたところあのやうな始末をし出かし今は何の顏を持つて歸られやうかといふ氣がしてゐる、然し故國では大變な凱旋の歡迎をして吳れるといふ事だから兵隊だけでも歸して凱旋させて喜ばし度いと思ふ、白川司令官の不幸に就いては何と

聖旨を傳達 植田師團長に 侍從武官赴阪

【東京三十日發】上海方面で赫々たる武勳を表した植田師團長は幕僚を從へ四日大阪入港長き邊では侍從武官阿南大佐を大阪まで差遣はさる旨三十日御沙汰あらせられた阿南武官は二日東京發大阪に赴き植田師團長に聖旨を傳達する筈である

もいふ言葉が無い上海滯在中居留民が慰めてくれた芳志に對しても言葉が無い

出迎へませう 後期入營兵をけふ午前九時上陸

信陽丸共匪に射擊さる

【漢口三十日發】日淸汽船信陽丸は二十九日午後二時宜昌の下流一里の新昌で又午後七時には唐家口に於て共匪より射擊を受け何れも

直に反擊沈默せしめた信陽丸に損傷なし、本月に入り共匪の射擊を受くる事之で五回に及んでゐる

する計畫もある

楊子江再び增水危險

【漢口三十日發】楊子江の增水は其後甚だしく二十九日午後四時三十四呎七十五となり堤防は後一呎を餘すのみとなり再び大洪水を豫想さるゝに至つた

海軍次官留任か

【東京三十日發】海軍政務次官堀田正恒伯は留任の模樣である

流言蜚語を嚴重に取締る

【東京三十日發】警視廳は流言蜚語が相場その他に影響すること甚大なるに鑑み嚴重取締を行ふこととなつた

撒布した、右は「滿洲協定反對」「東北義勇軍援助」「調査團の驅逐」「露支國交回復」「日貨排斥の徹底」「奸商處罰」等を高調したものであつて、市の東部及び西部の紡績地帶、支那街等でも同樣の傳單を撒布した、なほ多數の示威參加者が逮捕されたが、別に暴動化するには至らなかつた

五、三〇記念日租界支那町嚴戒

【上海卅日發】本日は五、三〇事件記念日なので租界支那町は一律に戒嚴狀態に在り佛租界の鐵門は閉鎖され日本軍は蘇州河北岸に兵を派し嚴戒中で又午前九時開會の豫定なりし抗日大會も禁止された

上海學生團排日示威

【上海三十日發】本日午前十時頃旗を押立てた學生四、五十名が二臺のトラックに分乘、口々に反帝反日的スローガンを高唱しながら南京路からバンドに多數の傳單を

下中一派の暫定的結盟式

【東京二十九日發】赤松派と袂を別つた下中一派は午後四時から今後の方針につき緊急幹部會議を開き結果結黨迄の暫定的結合體として卽時「新日本國民同盟」の結盟式を擧行聲明書を發表した

正午爲替不變

【神戶三十日發】對外爲替正午不變、氣配は買人取極め皆無にして輸出ビル出廻り弗々加はり弗買ポンド買傾向强くアメリカの金輸出禁止說漸く濃厚に更に引締り模樣を呈してゐる

ボンベイ暴動原因

【ボンベイ廿九日發】昨夜當地に於ける市民の暴動勃發し死傷五十餘名を出し本日市中の商賣は全く停止の狀態にあり原因は食料品暴騰の結果細民の生活窮迫の結果である

閣議決定人事

【東京三十日發】閣議決定人事左の如し

任東京美術學校教授 和田英作
任東京美術學校々長（二等） 東京帝大助敎授 富塚清
任敎授（二等） 京都帝大敎授 矢野仁一
依願免本官

社説　金州孔子廟と調査團

國際聯盟調査團の法律專門家ヤング博士及び支那研究家アンゼリノの兩隨員は、二十八日金州に赴き、公學堂に就きて州內教育の實情及び會屯の自治制度等を視察した。吾人は此視察により兩氏が、教育制度及び自治制度に關して得る所あつた外に、孔子廟が同地にあることに注意したことと思ふ。抑も滿洲國の立國の精神は、王道にあり、王道は孔子を祖とする東洋政治哲學である。王道は支那に發生し、且つ發達したが、理論だけが發達したので、實際には行はれてゐない。假令行はれても形式だけが行はれたので、精神的には行はれてゐない。多くは王道を表面に標榜して、其實は覇道を行つたに過ぎない。殊に國民黨の政府に至つては、形式すらも行はんとせず、孔教打破を叫んで、到處の孔廟を破毀した。調査團一行は、北平滯在中多分大成殿に遊んだであらうが、其の僅に破壞から免れてゐる狀態を目撃したであらう。

◇

金州にある孔廟も、日本の租地とならざる時代には、甚だ荒廢したものであつたが、日本行政となつてから之れを修繕し、釋奠をも回復して年々盛大に行はれてゐる。調査團一行は日本に於て、孔子の道が行はれ、これが政治と教育の根元になつてゐることに注意したであらうし、日支兩國の同文なる所以を知ることが出來る筈である。支那では孔教が衰へたること年久しく、單に上流社會に其の形式が殘つてゐるに過ぎない。曾つて支那の陸軍大學の教官だつた日本の某陸軍將校が、孟子の墳を弔つたことがある。同行者は支那の陸軍中將某氏及び土地の縣長であつた。我將校は荒れ果てた墳墓を見て感慨の涙自ら下るに堪へず、脱帽合掌すること稍久しく、やがて記念の爲めにもと墓塚の裾に開く菫の花を採取した。其間に支那の人達は不思議さうにこれを眺め、又は墓塚の上に登つて四方を眺望して居た。支那人は我將校に對して君は何故に此墓に對して左樣に敬虔であるのか、君の先祖の墓でもあるのかとの奇問を發した。我將校は驚きながら、君等は孟子を知らないのか、孟子の墓に來て何故禮拜もしないのかと反問した。彼等曰く「孟子なんて知らない、知らぬ人の墓に禮をする必要もない」と答へた。のみならず菫花を何にするのだと問うたので、我將校は、此れを押し花にして郷里に送り、一は記念の爲めに保存し、一は子女教育の資料にするのだと答へたが、彼等は遂に其意味を解しなかつたといふ。

◇

歐米諸國ではシエキスピア、ワシントン其他の文豪や偉人の墓や家、さては其の記念品に至るまでも、丁寧に保存せられてゐる。而し國人は固よりのこと之れを參觀する外來の遊覽者の如きも、之れに對して興味といふよりは、寧ろ感激と敬虔とを覺えるのである。國人が之れによりて絶えざる刺戟を受け、益々其國文化の發達幸福を精進するのは云ふまでもなく、他國人も亦其國の慣習を解し、尊敬の念を加ふるに至る。支那は之れに反して、世界に比類なき聖哲孔子や孟子を生みながら、國人は毫も之れに對して敬意を拂はんともせず。其の孔教に對する理解を失ひ、折角自國に發達した立派な政治哲理を有しながら之れを泥土に委して顧みない。特に國民(黨)政府に至りては、濫りに先人の文化を尊重せず、徒らに外來文化のみに跪拜せんとしてゐる。されど彼等支那人も、やがては自國固有の文化に目醒める時代が來るに相違ない。既に數年前より其兆は見えてゐる。

◇

王道は日本固有の皇道と一脈相通ずるので、日本には早くより王道が輸入され、其研究も、其實現も、本國の支那を凌駕してゐる。滿洲國にありては、舊軍閥が政權を喪失し、民衆が其桎梏より解放さるゝに及びて、識者が支那固有の王道によりて國を建てんと欲するに至つたのは、極めて自然な成行である。而して豫てより王道の理解者、保存者、研究者、實行者である日本國民と提携し、其の援助を求めんとするに至つたのも亦當然である。蓋し滿洲國としては此際新國家を建設するより外に生くるの途無く、新國家を建つるとすれば、王道を基本として日本の援助を得るより外に行く可き途はないのである。

◇

金州に遊んだ調査團の隨員が之によつて幾許の智識を得たかは不明であるが、支那研究家である以上は、相當の理解あるべく、孔子廟を一見すれば、以上述べただけの聯想を廻らして然るべく、之れによりて日滿支三國の關係が自ら明瞭になる。而して金州孔子廟の修繕、釋奠の復興などによりて、日本國民が先哲を尊崇するに、國家民族の偏見に拘束さるゝことなき其の心持は、歐米人の先哲尊崇の氣持に引き比べて十分に理解し得らるゝことゝ思ふ。同時に日本國民が王道によりて立たんとする新國家に對する同情と援助とを吝まない所以も、自然に諒解し得ることゝ思ふ。尚又國民政府治下にあつた滿洲國各地方の文化狀態と、旅大金州等日本の行政權下にある地方の文化狀態とを比較する時、滿洲國民の永遠の幸福、乃至は東洋永遠の和平を保障する方法が如何なるものなるかに就て、大體の見込がつくことゝ思ふ。吾人は稠隨員が金州視察の結果、相當の收獲を得たることを疑はぬ。

今後の滿洲は困難な建設期　國民一致の努力が必要

記者團との初會見で　本庄軍司令官談

本庄關東軍司令官は三十日午後四時、軍司令部において在奉記者團と初會見をなしたが、軍司令官は劈頭に

滿洲事變發生以來の事態は先づ順調に進んで、こゝまで來たが、これには言論機關が終始、軍の行動を時々刻々報道したことが與つて力がある

と感謝し、次で記者側の質問に答へて左の如く語つた

滿洲 の四頭政治を廢して強力な統制組織に改正するといふ話は自分は新聞で知つてゐるだけで、實際はどの方面からも何も云つてきてゐない、恐らく東京でもまだ決つてゐないのではないかと思ふ、然しこの問題は昔から唱へられてきたところであつて、滿洲問題に立派な結果を齎すために、さうするのがよいといふのなら、さうなるかも知れない、ところで事變以來軍と滿鐵、關東廳及び領事館などは完全に協力して、その間一點の齟齬もなく、非常に圓滿に連絡協調してゐる、とにかく新內閣は滿洲問題のよき解決を得るに努力するといふことだが新內閣成立以來、今日までのところ政治、作戰の兩方面とも何ら新しい指示をうけてゐない

軍司令官は語を續けて語る

北滿 に對する我兵力が十分であるかどうかといふお質ねだが兵力は多いに越したことはないが、我々としては先づ與へられた兵力だけで出來るだけのことをする、黑龍江省の邊境は手が届きかねるかも知れぬが、大體必要な範圍だけは今の兵力で足りると思ふ、馬占山なんかは今は問題にしてゐない、馬占山に限らず治安を亂すものはすべて驅逐する考へだ、早く治安を恢復して農耕が出來るやうにしなければならぬ

最後に軍司令官は國民に與へる言葉として

今日 まで事態が順調に進展してきたのは勿論、在滿將兵が實によく働いてくれ文字通り水火を辭せなかつたこと殆ど想像以上であつたのと、國民の後援の熱烈さがこれまた我々の想像以上であつたことも、この二つの賜である、自分としては國民に對し何とも御禮の言葉もないと思つてゐる、いふまでもないが我々將兵は今回の事變では何のために働くのか、よく分つてゐた、即ちそれは滿洲問題を解決しなければ日本の生きる道がないといふ自覺であり、從つて今日の事態はある意味で日露戰役當時以上に重大な時期であるといふことである、かくの如きは時世が進んだせいかも知れぬが軍人も國民もよく理解してゐた、然し一面、將兵の善戰善鬪は

國民 の後援を得なければ期待出來るものでなかつた、またそれは個人の力ではなく、自分の考へによれば國難に處する時に當つて躍動するある目に見えぬ力の働であると思ふ、この力はどういつていゝか分らぬが藤田東湖の所謂正氣といふものではないかと思つてゐる、然しこの上とも國民に對する希望は滿洲問題は大體において豫定通りに進んではゐるが、まだ〳〵治安の恢復や維持に非常な努力を要するばかりでなく、これから建設期に入らんとしてをり、この建設は非常に困難なものであつて、これまでと同樣の努力を要する、そこで國民は滿洲問題が既に片づいて、何でも出來るといふやうに早合點せずに、滿洲問題はこれからだといふ氣持で眞劍に努力して貰ひたい

『北滿投資は有望』　米國實業家も注目

【ハルビン特電三十日發】最近に滿洲を視察したアメリカ政務官アーノルド氏、奉天駐在委員クリストベルソン氏らを初め最近アメリカ實業家の北滿視察者激増したが、彼等は日露支各商工機關その他について詳細正確なる調査を遂げてゐる、その談によれば北滿における投資は最も有望であるからアメリカ政府が滿洲國を承認すると然らざるとに拘はらず進んで投資する、匪賊の掃蕩は急テンポにすゝみ統一も時間の問題であるからその準備をなしてたく必要があると

馬賊に阻まれ　鮮農引返へす

鮮農十戸九十四名は未開地に永田經營を計畫し德惠縣城東方二十支里の花家洼に移住し長春領事館に保護方を願出た、領事館では直に滿洲國當局と折衝の結果、絶對に責任を以て保護する旨の回答を得たので二十八日奉吉線張家灣驛に下車同地にて二十名の公安騎馬隊の保護の下に現地へ出發したが德惠縣東方十支里(現地まで二十支里の地點)の部落に匪賊團があつて前進不能に陷つたので已むなく公安隊と共に三十日張家灣に引返した、これがため領事館警察及び長春警察當局では三十日午前九時半より鮮農保護方について種々協議するところあつた【長春電話】

山岡關東長官　八田副總裁訪問

三十日朝八時着連した山岡關東長官は午前九時すぎ滿鐵本社に訪問、折柄リツトン卿を見送つて歸社した八田副總裁と應接室で何事か十分餘會談の後準頭に赴いた

巡査を增員し各署所管區域を改變　關東廳の警備充實案

關東廳警務課では事變以來、警察力の充實擴大と時局の重要性に鑑み豫て奉天長春はじめ滿鐵沿線各地警察全般の警察系統の改正に就き研究中であつたが此程右の爲め沿線出張調中なりし加藤屬?任森本課長に詳細報告の結果具體案の作成を急いでゐる、仄聞するに右は各地警察署の所管區域に改變を加ふる外、安東線及び奉長線間の中間驛所在派出所二三ケ所の昇格、邦人巡査(大部分內地にて一般より募集)五百五十名、邦人巡查補(現地採用)鮮人巡捕各百の增員配置等がその重なるものであると、尚過般來警官增員の爲めこれを收容すべき宿舍拂底を補ふ爲め約五十萬圓の豫算にて第一期四百戸を新築すべくこれが工事を直營すべき關東廳土木課に於て模範的家屋設計中であるといふ

長井書記官東上

拓務省奉天出張所長長井書記官は臨時議會に關する要務を帶び拓相以下首腦部更迭による事務打合せのため卅日安奉線急行で東上した、また滿中であつた森重拓務事務官も本省に報告のため長井氏と同道歸京した【奉天電話】

生糸さらに崩落　蠶業界、危機に瀕す

【横濱三十日發】生糸滿算市場の大崩れで實物は更に一、二十圓安、再引下げ後の銀行擔保價額を又も下廻つたが表面の理想は新鋼十五六掛を目標とすると云はれるがその値段は一貫目一圓七八十錢見當である一貫目それ以下では農家が耐へられぬし輸出値段三百圓臺とあつては農家製糸家は共に破滅で今や業界は全く危機に瀕してゐる

ソウエツト宮殿設計圖

現在唯一の社會主義國家たるソウエツト・ロシヤを表徴する「ソウエツト」宮殿の設計圖はかねて全世界中に廣く募集中であつたが過般世界各國より應募されたものゝ內から皮肉にもドルの歐米國の建設家G、O、ハミルトン氏のものを採用して一萬二千ルーブルの賞金を贈ることになつた、寫眞は(上)採用考慮中の伊太利フラチニ氏の設計圖と(下)一等に當選したハミルトン氏の設計圖

滿洲國建國の歷史的意義
『滿洲人の滿洲主義』……(四)

八、清の滿洲統一

女眞民族は金の滅亡以後滿洲各地に分立して集團的勢力を形成し得ず、久しく沈淪せるも、建州女眞の一派より滿太祖奴兒哈赤の崛起するにおいて、また勃然として舊勢力を恢復し女眞民族本來の面目を發揮することゝなつた、即ち清太祖奴兒哈赤は興京附近を中心として漸次四方に割據せる女眞族を平定統一し、遂に遼東に侵入せる明の勢力を完全に驅逐し、南北滿洲を統一し、東部內蒙古の蒙古民族をも歸服せしめ、明神宗の萬曆四十四年奴兒哈赤、自立して後金國汗と稱し年號を天命と定めた、金の滅亡以後約四百年にして滿洲は再び女眞民族によつて完全に統一されたものである、この時代における滿洲は愛新覺羅氏の私有領土となり、漢民族の居住せる支那本部とは別個の國家を形成するに至つた。

順治元年清朝第三代の世祖が北平に遷都し中原に君臨するに當り、當時の滿洲民族は人口僅かに百萬內外にして壯丁僅かに二十萬に過ぎなかつた、斯る小民族を以て數百倍の漢民族を支配せねばならぬ關係上、滿洲民族は支那本部に移住し、壯丁二十萬は滿洲八旗として首都其他主要都市に分駐し漢民族の叛亂に備へた、このために滿洲は空虛となり荒廢するところとなつた、然も清朝は滿洲を以て祖宗發祥の故地として尊崇し且つ中原の統治に失敗した場合の退據地として保存するために、漢人種の滿洲移住を嚴禁し所謂滿洲封禁の政策を斷行したのである、清高宗の乾隆十一年山海關に關を設けて漢人の往來を嚴査し其移入を制限し路票(官府發行の通行券)を所有しないものは總て處罰した如きはその左證にして、清廷は滿洲を以てその私有領土と爲し支那本部とは全然別個のものとして支配して居た事は明白なる事實である。

九、滿洲は古來獨立國

上述の如く滿洲は有史以來、常に支那本部と對立した所の獨立せる一特殊地域であつた、即ち古來滿洲に占據し建國した所の各民族を系統的に觀るも、次の三系統の範圍を出でない。

一、肅愼―挹婁―勿吉―靺鞨―渤海―女眞―滿朝の系統
二、濊貊―扶餘―高句麗―室韋の系統
三、東胡―鮮卑―契丹―蒙古の系統

この三系統の中第三項の蒙古系統がブリヤード種及びその他の混血種に屬する以外第一、第二の兩系統は日本民族と均しく通古斯種に屬し、漢人種とは全然相異なれる所の民族である、從つて滿洲の地たるや遠く肅愼の時代より滿洲の土着民族によつて高句麗、渤海、遼、金等の獨立國が建設され元、明二代の雌伏時代を經て、清朝の勃興に至るまで滿洲と支那本部との關係は始終對等であつた、未だ曾て一度と雖も漢民族に占據され或は統治された事實はない、況んや契丹、女眞の如きは却つて逆に金の國號を稱して支那本部の北半を占有し滿洲、蒙古に亘る大國家を建設した、更に清朝に至りては支那本部全土を征服し、古今未曾有の大帝國を形成し、中國の俗に易へて脅服辮髮せしむるに至つた此時の滿洲人は支那本部の征服者にして、支那人はその被征服者であつた、これによつて觀るに滿洲は古來漢民族とは風俗習慣すべて相異れる滿洲土着の民族によつて支配され來り、漢民族とは何等の關係もなかつた事は之によつても充分に諒解さるゝことが出來ると信ずる、且つ今次滿洲國の建設に際し、滿洲及び東部內蒙古を合せ滿洲國と稱するに至りし理由は、現在において滿洲、蒙古と呼ぶも一定せる境界なく、この間滿漢蒙三人種の居住地錯綜し、歷史的及び地理的に觀るも、密接不可分の關係にあり、古代においては滿蒙の區別なく、民族の分布上より論するも總て之を滿洲と稱することの妥當且つ適切なるを認めたる結果に外ならぬ。

滿蒙農業開發の指導者養成のため　關東廳が臨時講習所を開設

關東廳では滿蒙移民問題に關し豫て具體案講究中なることは屢報の通りであるが滿洲側でもこれに刺戟され從前の原始的農耕法より蟬脫し更に文明的方法により農作物の改良と收穫の增量を圖るべく期待さるゝがその際これを指導啓發するは隣邦の義務なりとし其の任に當るべきものを養成すべく學務課では農林課と相謀り農業教育の普及を圖る事となつた、この爲め來る六月一日より旅順高等公學堂及金州農學堂の二ケ所に農業教員臨時養成講習所を開設これに要する指導者を養成するが、前者は普通學堂の教員中農業智識ある者を、後者は之を二班に分ち師範學堂出身者を第一班とし前者同樣六月一日より十五日まで農業學堂出身者を第二班として六月十六日より三十日まで各十五日間の速成教育を施す筈でその教師は金州農學堂、公學堂教員及農事試驗場技師その他を以て充當すると尚は他方母國よりの移民指導補佐の爲め邦人農業講習生を募り之を金州農業學堂に收容し農事教育を施す筈だ

金買上げ價格

【東京三十日發】今週の產金買上げ値は七圓三十七錢である

辭令

【東京三十日發】辭令左の如し

任關東廳理事官(七等)　關東廳屬　河野正明

關東廳辭令(二十八日)

任關東廳屬　稅務署屬　鶴岡正雄

はるびん丸船客

【門司特電三十日發】一日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏 田中末雄、古田泰三、今津十郎、千賀浦五郎次

棉花立會增設

【大阪三十日發】三品取引所組合では三十日組合聯合協議員會を開き第二部棉花立會增設に關し協議したるが結局後場の立會を一節增し總糸の引後二時五十分から立會ふ事に決定した、尚實施期は七月一日とし此の旨主務省に認可の申請を爲す事とし前場は從前通り立會ふはずである

六年度の蜜蜂

【東京三十日發】農林省發表昭和六年蜜蜂統計＝昭和六年の蜜蜂飼養戸數年末現在四萬四千三百八十四戸にして前年に比し四千四百五十一戸を增加せり函數を種類別にみれば內國種は八萬二千九百七十七函四割四分一厘外國種十萬四千二百六十六函五割五分九厘である而して同年中に於ける蜜蜂及び蜜蠟の生產額は、蜂蜜總量五十三萬二千二百九十二貫價格八十八萬一千四百六十五圓蜜蠟數量六千六百二十二貫價格三萬二千四百七十四圓である

大觀小觀

▲窮民の救濟、兵匪の招撫、物資の融通など、一舉十得位になる揚子江再び大氾濫の氣配が見える▲國治まらぬ間は水も治まらぬ國家社會主義の一團として、赤松小池兩氏の國家社會主義新黨準備會山名望月兩氏の勞農大衆黨脫退組及び下中氏の日本國民社會黨の三派合同が問題になつて決裂した▲結局下中派を除く兩派が結束して日本國家社會黨なるものになつた▲此人達も年ガラ年ヂウ抽象的の理論の爭ひで、合同したり分裂したりしてゐるのみで、國民の實際生活に觸れてゐない▲理論はどうでもよいから、働いたら現實に喰へる政治をやつてくれる政黨がありたいものだ▲蔣介石、第四次の共產匪討伐に出掛けるさうだ▲共匪討伐ならいつでも仕事になるわけだが、第五次第六次といつまで續くか分らず、餘り名譽なことではない。

社會問題として　投書歡迎

◇貴紙八面欄には昨今、小學校傭人減給に關して、如何にも減給者らしきたどく〳〵しき文章にて減給復活の嘆願――實に彼等は嘆願の外何等の力なき弱者である――が投書されてゐる。この問題は甚だ重視すべき社會問題たるの價値を充分もつてゐるものと信ずる

◇一度テロの到らんか、天下の不祥事と大書し、思想の惡化を云ふ、而もその之を因由する根本問題の現實相に關しては徒らに默過少くともその公正なる批判を輿論に求めざるが如きは新聞紙の使命を沒却するものと思惟す

◇余は全くの第三者なれど應げらるゝ弱者の聲をきいては、世相不安の今日深憂に耐へず敢て一言するもの。妄言多謝　無名氏

【係記者より】關東州小學校傭人の減俸問題は當事者のみでなく相當第三者の注意を惹いてゐるやうであります、この問題の双方の云ひ分は傭人側では現在の薄給の上にさらに減俸されたので食へぬといふのであり官廳側では本統は相當淘汰者を出さればならぬところだがそれは可哀そうだから減俸にして全體の負擔にしたといふにあります、この種の問題には常に關係者のこの二つの云ひ分が對立するものであります、それで事情を正確にして公平な第三者の判斷の資料としたいと存じますから傭人側の有志の人から、減俸前の傭人の最高、最低、平均月俸および減俸率、その他の給與關係等を出來るだけ精密に記して御投稿願ひたいと思ひます

◇

謝罪　佐藤兵逸

◇今回不發彈爆發による慘禍を惹せしめたるは一つに當方の周到なる注意を缺けることに起因し亡き子供達と直接御迷惑をかけた黑田、初田御兩家に對しては今更何とも御詫の仕樣もありません、且又之れがため世間一般の方々を御騷がせしたことに對しても全く恐縮に堪えません既に事實として表れた以上今は何も彼も詮議する迄もなく皆私の罪でございます

◇茲に謹んで亡子供達の冥福を祈ると共に世間の皆々樣方に對し深く謝罪致します

◇尚奉天「おゝか」生樣に申上げます御訓言ありがたく感銘慚愧に堪えません御厚志の御香奠もありがたく拜受早速靈前に供しました右御禮申上げます

市況(三十日)

株式　內地引小戻し　五品强保合

內地主力株の後場小戻しをみて當市延の五品は六十錢高と引締つたが新豆は三四十錢安錢鈔一圓安東新は九十錢高に引けた

◇定期・後場

銘柄	當限	先限
新豆 寄	―	一七〇
新豆 引	―	―
五品 寄	―	六六四
五品 中	―	六六四
五品 引	―	六五四

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一六〇	一六〇	一六〇	一六六
新豆	一六八	一七三	一六八	一七三
錢鈔	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五
東新	一三九五	一四〇四	一三九五	一四〇四
鐘新	八二三	八二三	八二三	八二三
滿鐵新	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

特產　賣物續出で大豆軟調

後場の定期は大豆は奥地南支筋の賣長で軟調を辿り豆粕、豆油は買氣なく軟弱、高粱は保合を入れた

◇定期後場(前引)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	五四〇〇	五四〇〇	五四〇〇	五四〇〇
七月末	五三七〇	五三八〇	五三五〇	五三五〇
八月末	五三一〇	五三一〇	五二九〇	五二九〇
九月末	五三四〇	五三四〇	五三二〇	五三四〇

出來高　七十車

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇
八月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇

出來高　一萬枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一四四〇	一四四〇	一四四〇	一四四〇
七月限	一四三二	一四三〇	一四三〇	一四三二

出來高　一千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	三三三〇	三三三〇	三三三〇	三三三〇

出來高　一車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(不申)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋入)	五四三〇	五三八〇
出來高	二十車	
普通大豆(袋物)	五三六〇	五三五〇
出來高	三十車	
豆粕	一七二五	一七二〇
出來高	二千枚	
豆油(出來不申)		
高粱(出來不申)		
包米(出來不申)		

商品　受渡休會

錢鈔　材料變らず保合閑散

後場材料變らず當市氣迷ひ保合閑散

◇定期後場(單位厘)

期	寄付	高値	安値	大引
近	七〇五	七〇五	七〇〇	七〇〇

出來高　期近　百二十六萬圓

◇現物後場(休なし)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇〇	一二九五	一九二〇
二時半	七〇〇	一二九〇	一九二五
三時半	―	一二九五	―

出來高(銀對金　四萬五千圓)(銀對洋　三萬三千圓)

奥地市況

品名	限月	寄付	大引
▲奉天票	現物		九〇〇〇
▲奉天大洋	現物	六七、五〇	
	定期	一四七、七〇	一四八、〇〇
▲開原大洋	現物		六七四〇
▲安東鎭平銀	當限	九八二	九八二
	先限	九八七	九八八
▲哈爾濱大洋	現物	五二、九〇	五二、九〇
▲哈爾濱大豆	六月	一、〇二五〇	一、〇二〇〇
	七月	一、〇二〇〇	一、〇一七五
	八月	一、〇二五〇	一、〇〇〇〇
▲哈爾濱小麥	六月	一、六六〇〇	一、六五〇〇
	七月	一、六五〇〇	一、六四五〇
	八月	一、六六〇〇	一、六五〇〇

市場電報

神戶特產

品名	値
大豆現物	四三〇
先物	三七〇
豆粕現物	一三二
先物	二七〇
滿洲小麥	四五五
豆油現物	不申

東京株式(剋引)

	東新	鐘紡
寄値	一三八四〇	一九四四〇
引値	一四〇三〇	一九五六〇
高値	一四〇三〇	一九五六〇
安値	一三六三〇	一九二五〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	八四四〇	二四七〇
引値	八四〇〇	二四七〇
高値	八五四〇	二四八〇
安値	八三七〇	二四五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六八五〇	六九五〇
大新	五九九〇	六一〇〇
鐘紡	一八九九〇	一九一六〇
鐘新	八五一〇	八四八〇
東株	不申	不申
東新	一三八五〇	一四〇〇〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
六月	三六六〇	三七六〇
七月	四二九〇	四三九〇
八月	四二〇〇	四三六〇
九月	四三一〇	四四一〇
十月	四三七〇	四四四〇

株式名義書換停止公告
當會社定款第十六條ニヨリ來ル六月一日ヨリ第六回定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス
昭和七年五月三十一日
滿洲棉花株式會社

かていらん。

先づ地熨斗

盛夏を控へて薄物 ―仕立方の秘訣―

近づく盛夏を控へて皆さんのお宅でも薄物のお仕立てにお忙しい頃でせう、薄物の仕立は相當おけいこの積んだ方にもちよつと生やさしくありませんが、次にその仕立方の秘訣を申上げませう

薄物は どうしても耳がつれてゐますから仕立てる前に兩耳を平にして火熨斗をあて充分地伸しをする必要があります、わけても明石や紗などは地のしが足りないと仕上げてから縫目がちどんだりして見苦しくなります、次は鏝のつけ方ですが鏝はなるべく小さくつけないと何時までも消えないで後が見苦しくなり、又あまりひどく鏝をしますと薄い生地ですから破れるおそれがあります、縫方は大したちがひはありませんが、縫目は幾分細目のものを用ふること、糸の色は地色と同じ色が理想ですが、無ければや、濃ひ目の色糸を用ひます、絎目にはなるべく細くて丈夫な羽二重糸のやうなのがくけ上りが綺麗です

縫ふ時 にあまり縫ひだめをせず一尺位づゝ糸を引ぬいてそつと糸こきをしないと地質をいためるおそれがあります。寸法は普通の着物より全體に少しつめます、たとへば後巾七寸五分の女の方は七寸三分、前巾六寸ならば五寸五分にして抱巾で裾より二分つめて五寸三分にしますと格好よく出來上り着心地がピッタリします、男物でも後巾で二分、前巾で五分、抱巾で前巾より二分つめますと恰度格好です、元來薄物は普通の

單衣物 のやうに肩當や居敷をつけないのが本式なのですがこれをつけないとどうしても裂けたり居敷がたるんでふくれたり縫目がほころびたりしますから相當な手當は是非必要です、肩明は巾一寸五分、丈五寸四分の共布又は地色と同色の布を後身の方に八分前身に七分の割合で裏打ちするのですが、この肩あて布は背をぬひませんからはじめ布を二つ折にして肩明を仕立上りの寸法だけに明け兩端を袖の圓味のやうに切り落し周圍を二分の縫代に折つて表布の衿明の上にかされ、躾をかけて手際よくくけつけます、これですと爲り明きの周圍だけが

透けて 見えますが、これでもいやなお方は一寸五分位の正方形の布を三角に一つ折りにして巾五分位にたち落し、衿明にあてがつて爲りをつけますと目立ちません、居敷の代りには背伏をします、背伏せの布は表布の殘り又は共色の絹布を巾五分位に裁つて背丈の長さにわりはさにしてつなぎ合せ、背を縫ふ時背縫の向ふ側へ重ねて一緒に縫つけ、背の折をしてから背ぶせ布で背の縫込を包んで縫目にくけつけます

いつも 白い白着しかお召しにならない方でしたら居敷や肩明に普通の單衣物と同じやうに白の絹布をお用ひになつても見苦しいことはありません、も一つ注意を要するのは襟で、薄物はどうしても心が透けて見えますから、透けて見える部分には共布か又は同色の心を用ひて襟全體が同じ色に見えるやうにしなければなりません

初夏にかけておほいフケ

痒みは斯うして防ぐ

▼…新綠の今日この頃、頭にフケが多くなつてお困りの方が多いでせう、手入れの惡いのもその原因の一つですが、可なり注意しても逆上症の人や、酒を常に飲む人、腦神經を過勞する人等はフケが多いものです、それは頭部が充血し、古い皮脂、角質細胞、汗、塵芥などが一緒くたになり、皮のやうになつて落ちるのです。

▼…このフケが溜りますと氣孔をふさぎますので大切な皮膚の呼吸を妨げ、血管を硬化し毛根にガスがたまつて痒くなるのです、すると毛髪榮養が鈍りますから脱毛の原因となります、ですから早くこれを治療しなければなりません次のやうにしますと簡單に治すことが出來ます。

▼…先づすき櫛の齒に脱脂綿をはさみ、それにアルコールを濕して頭髪をよくすくのです、脱脂綿に塵やふけが着いて、きれいになりますから、あとが非常にさつぱりと致します、それからベーラムを振かけてすき、次に椿油の純粹なものを選び、掌にとつて地肌に充分に擦り込みます、地肌を乾燥させますとフケが出ますから、絶えず不乾性の椿油をすりこんでおくのはよいのです。

▼…それからフケの豫防としては、一ケ月二回位の洗髪をすること、洗ひ髪はあまり度々致しますと皮膚が乾燥して不可ませんし、あまり洗はなければ、垢や汗、塵等によつてフケは一層增し、脱毛をさせます、男の方でも三回ぐらゐが適當です。

▼…又毎朝結髪の際に、男子ならば朝の櫛を入れる時に、頭の皮膚をマッサージするか、ブラシでたゝくのが大へんよろしうございます、地肌が赤くなるほど充分にたゝいて、椿油を擦り込んでおくのです、怠らずかうしてゐますとフケに惱むことはありません、これは頭皮を刺戟して血液の循環、新陳代謝を促進しますのでよいわけです、これは同時に脱毛、白髪の豫防になりますから、頭髪を大切になさる方には、ぜひおすゝめしたいと思ひます。

アセモに 惱む赤ン坊へ心づくし

糠湯にお入れなさい

○…經驗のない若いお母さん方の親切な思ひ遣りから物の言へない赤ん坊たちは眞夏の熱い日中にも拘らず澤山の着物を被せられ汗びつしよりになりお母さんの知らない間に背中に、胸に、赤い小さなアセモが一ぱい出來て其ためむづがる場合が珍しくありませんが自由に意志發表の出來ない子供こそいゝ迷惑です、若いお母さん方!滿洲の朝夕と晝の氣溫の大差を心得て熱からず、寒からず着物の調節をうまくやつて下さい、そうしたら可愛いお子さん方に汗疹の癖を拵らへないですまされませう、また汗疹を未然に防ぐには斯うなさい

○…日本人は入浴に石鹸を使用しますが若し私達が西洋人のやうに牛豚肉を常食としてゐるのでしたら石鹸は私たちの體質に適しませうが米穀を常食としてゐる私たちの皮膚にはどうしても糠が一番よいのです、汗疹が出來ました場合など糠湯を拵らへて入浴いたしますと小さなぶつ〳〵の汗疹はすつかり乾れて來ます

○…また大きなアセモの癖が出來、うみました場合なども同じでこの糠湯に入りますと自然に乾れて來るものです、小さい子供だけに浴びさせる場合は子供用の入浴槽に糠を溶かして浴びさせたら極簡單に出來ます、糠湯はアセモができない前に浴びさせますと豫防になります、毎年あせもに惱まされるお子さんには試みられたらよいでせう(唐澤醫師談)

お菓子代りに そら豆料理

子達も喜ぶ

蠶豆が市場に姿を現しました、これは手入れ次第ではお子さんがたのお八つに喜ばれるもので、甘いお菓子代りに、お野菜から拵らへたものをお與へになれば又目新らしく喜ばれること請合ひです、で二、三蠶豆の料理法を記しませう

× ×

蠶豆二合、醬油五勺、砂糖三十匁、鹽少々、重曹少々

先づ豆を綺麗に洗つて鍋に入れ、水を蔽ふほど加へ、少々重曹を入れて茹で豆が黑くなりましたら笊に上げ、その上に水を二、三回かけて手でこすつて皮を剝ぎ落して再び鍋に入れて、一、二回湯を取りかへては軟かになるまで煮立てゝのち湯を除き、その中に砂糖、鹽、醬油を入れ弱火で暫く煮て下ろします

× ×

蠶豆の汁粉

蠶豆二合、砂糖七十五匁、鹽少々

先づ蠶豆を前の樣に軟かに茹で、擂鉢に入れてよく擂り、湯を入れて溶かし、布巾で漉し、これを鍋に入れて、砂糖と他に鹽少々を入れて適宜に薄めて火にかけ好みの樣に味加減をして火から下します小豆から拵らへたお汁粉と又味が變つて珍しいものです

× ×

お多ふく煮

蠶豆約二合、砂糖三十匁、重曹少々、鹽少々

前と同樣少量の重曹を入れて軟かに茹でてのち水で洗ひ皮を除いてから再び鍋に入れて砂糖及び少量の鹽で味つけ弱火にかけて靜かに木杓子でかき混ぜながら煮詰めます

まつ毛のアイロン

大連でも弗々出ます

バイブルの文句でなくとも「身の光は眼」です、パッチリと所謂鈴をはつたやうな眼こそ、百パーセント貴女の容貌を效果づけるでせう、さればこそパミールだのスマイルだのといふ美眼藥が現れて俄然人氣を集めたんですが、こんな美眼藥の働きぐらゐではまどろつこしいとあつて、アイロンの力によつてマツ毛をきれいに捲きあげ眼に自然的ないき〳〵した明るい輝きと魅力をあたへやうとするまつ毛のアイロン「ビウラ」が考へ出され、大連でも早や尖端的な婦人の間にポツ〳〵流行つてゐるやうです、アイロンといつても普通のアイロンのやうに熱を用ひるのでないから火傷の憂ひはありませんがお値段はあまり廉くなくニッケル製で二圓五十錢、クローム製三圓五十錢の二通りです

お父さまの趣味 (廿六)

風變りな浪花節狂

支那骨董の外に十六ミリ天狗 語る鎌田亨子さん

黑石礁の終點で電車を降りた記者は海の風の涼しい滿鐵囑託鎌田彌助氏のお宅を訪ねて見ました支那古代の陶器の澤山並んでゐる應接間で長女の亨子さん(二一)はほゝえみを忘れぬ物靜かな口ぶりで語るのです。

◇……◇

ピアノの上にこんな瀨戸物をならべるのは私はきらひなんですけれど父が好きですから仕方なしに置いてゐますの……

亨子さんのお父樣は人も知る支那通で、この夥しい壺や鉢も大がい光緖、乾隆時代のものださうです何しろ三十幾年も支那に住んで支那の方たちとおつき合ひしてゐますから日本人より大分支那人臭くなつてゐますでせう。支那の骨董といへば何でも好きでこのごろは印材の蒐集に夢中になつてゐるやうでございますけれど、私には一向興味もありませんし知識もございません、書も繪も支那の古い昔から今の大官連のまで澤山持つて壁にかけては時々取かへてよろこんで居ります

◇……◇

服裝も、洋服より支那服の方が着心地がいゝと申して會社にもよく支那服で出かけますが、顏まで支那人に似てゐますし支那語が達者なものですから時々支那人に間違へられるさうでございます。それでも刀だけはやはり日本刀がすきでこれも數十本集めて居ります。可笑しな事に浪花節が好きで内地から上手な方が見えますと缺かしなしにまゐりますし、家でもレコードをかけて獨りでけいこしてゐる事がございます。音樂の趣味つて別に無いやうですけれど浪花節だけはどこか父の心を捉へるものがあるのでせうか知ら?寫眞は以前からやつてをりましたけれど、昨年十六粍を買つてからすつかり活動の方に興味をうばはれて、その代り活動の方は大分お天狗でございますわ、父の好きな事で私に樂しいことつて別にございませんけれど、野球だけは私も連れて行つて欲しいと思ひますわ、野球シーズンになると父は何を放つてもひとりで野球見にまゐりますけれど女の子はお針が大事だつてちつとも行かして下さいませんの、でも實滿校でもはじまると、なか〳〵おけいこに身が入りませんもの……

◇……◇

何でも亨子さんはお父樣のお指圖によつて小學校を奉天で卒へると鄕里鹿兒島の女學校に學ばせられましたが

◇……◇

鹿兒島の女學生は農村の方が多く、あの疲弊した農村の苦い財政の中から學校に通つてゐるだけあつて、こちらの女學生と較べものにならないほど勉強に眞劍で經濟觀念もなか〳〵しつかりしていらつしやいますのには私共も感心いたしましたと感慨深かげでした。

輯安附近の鮮農 農務組合組織
金鮮人會長等歸安

【安東】安東縣鮮人會長金虎善氏は朝鮮總督府安達屬と共に去る十一日より輯安、寬甸方面に於ける農務組合設置に關し出張中であつたが二十六日歸安し、左の如く語つた

あちらは馬賊が多數蟠居してゐると云ふ話も聞き可成危險も想像しましたが土地の有力者や公安隊員等の話では馬匪賊等は問題でないと言つてゐました、一番恐ろしいのは奧地方面に巢喰ふ不逞鮮人團であると云ふ事でした、農務組合は輯安縣内に二萬八千の鮮人で三百二十五戸、寬甸縣内に一萬六千の鮮人で二百戸を拵らへて來ました、全部鴨綠江及びその支流の沿岸二里乃至三里の地點は來年迄しさしました、農務組合は兩縣で十六ケ所設置しましたが土民にはそこから融資します、まづ三十戸を一纏めとしその中有力者一名を組合長に推し一名を理事に其の他五名の係員を選出して責任者を定めてゐます、何しろ全部無利子で貸さうと云ふのですから皆が喜ぶこと非常なものです、それもそうでせう、今では借りた倍額を利子として返へしてゐた樣な仕末ですからね、そして到る所で村長は皆を集めて相談するやら當方の厚意を特別に賞讃してゐました、モウこれからはどんな事があらうとも支那人の壓迫は出來ませんよ、又た何れ今一度視察に行かねばなりませんでせう

四平街をあげ警備團慰勞會
頗る盛んに開かる

【四平街】四平街全市を舉げた警備團の慰勞會は若葉に埋れた景勝地四平街公園を會場とし全市の官民六百餘名出席、二十九日正午から華々しく開催された、これより先會場は聖德會の手にて準備全く成り定刻となるや煙火を合圖に慰勞會は開會された、山岸地方事務所長の開會の辭について趙商務會長が滿洲國側を代表して一場の挨拶を述べ、來賓側から齋藤守備隊長、林憲兵隊長、飯塚警察署長、佐藤在鄉軍人分會長の順序で各々懇懃を極めた謝辭を述べ終つて酒宴に移る、四平街洋樂會の伴奏にて主客一齊に守備歌を高唱、次に鱗本店の美形連の元祿踊、松屋の美形連の踊り「四若子」あり、かくて田所第五大隊長の音頭にて萬歲を三唱、それより一同思ひ〳〵に聯合婦人會員たちの接待に係る饂飩、ぜんざいの模擬店に雪崩込み盛會裡に午後二時半頃散會した

靈陽勝つ
全旅野球大會

【旅順】全旅順野球大會は既報の如く廿八日午後三時から旅順球場に於て入場式を開催前年の優勝チーム旅順クラブ井上主將より優勝旗返還式を行ひ次で江口關東廳商工課長は拍手裡に美事なる始球式を爲し靈陽先攻野上球審白濱壘審の下に同三時五十分第一戰の火蓋は切られ試合はエキサイトにて延長戰となり十二回靈陽二點を得その裏旅順クラブ最後の攻擊に谷山三振せる爲め旅順クラブ遂に涙を呑むの結果となつた當日のメンバー及び得點左の如し

靈陽	甲田	山竹	木田	野谷	澤								
旅順クラブ	愛柴	龍佐	佐原	濱編									
	谷根	塚島	黑谷	分上	見澤	山岩							
	大大	高飯	石岡	迫井	新成	嶺							
靈陽	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	7
旅順	0	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	5

新京記者團 組織さる
長春記者倶樂部解散

【長春】滿洲國の首都と決定後に於ける長春の新聞通信界は一躍して飛躍なる競爭が開始され來つたが一方各社の支局、通信部新設乃至は記者の增員等從來と全く一變して充實し新鮮味を加へるに至つた、これがため在來の長春記者倶樂部を解散の上新京記者團を組織し懇親、淨化、對外信用等に資すべく四月決團を見た然るに或る事情によつて五月二十七日左記新聞の記者八名は記者團から脫退する旨申込みありしため協議の結果その脫退を認めることゝしたが今後新京記者團とは一齊關係ないことゝなつた

▲長春實業新聞社記者　十河榮忠、遠藤正、柴田歌吉、小澤幸之
▲北滿日報社記者　箱田宗雄、原
▲大東晚報記者　河西忠香、武田（以上脫退者）

尙現在の新京記者團各紙記者は左の如くである（二十一名）

▲滿蒙滿日　木谷仁
▲奉天新聞　小林
▲奉天毎日　松本與四郎
▲盛京時報　湯畑、吉田
▲大連新聞　高橋勝藏
▲滿洲日報　南里順生、吉田義夫
▲大阪毎日　田知花信量、志村冬雄、上沼健吉
▲大阪朝日　本鄕賀一、藏居
▲電報通信　山川三歩、手島
▲新聞聯合　高橋、大岩和嘉雄
▲時事新報　稻垣兵治
▲商業通信　藤田藤助
▲報知新聞　池田武司
▲朝鮮民報　八島三郎

軍人後援週間の成績
婦人會及び健兒團の活動

【長春】本月廿三日以來帝國軍人後援會長春委員部は傷痍軍人と軍人遺族家族の援護週間を催し當地聯合婦人會と健兒團も是等の慰問資金を得るため活動を續けてゐたが努力の功は報いられて左記の如き賣上純益を本日警察署内の軍人後援會に屆け出た之により長春委員部は今年初めて催した記念する意味にて優美なる軍人後援會徽章を彫り込んだ白樺の卷煙草入を長春衛戍病院内の傷病兵四十二名と遺族家族四名に贈ることゝした

一、收入總高金貳百二十七圓三十三錢也
　取扱者内譯
　金八十一圓九十六錢　聯合婦人會
　金百十八圓三十七錢　健兒團
　金二十七圓　警察署
二、支拂總高金四十一圓卅六錢也
　支出内譯
　金三十二圓三十六錢　材料代
　金九圓　傷病軍人慰問菓子代
三、差引純益金百八十五圓九十七錢也　委員部引繼

海軍記念日祝賀と慰勞宴

【安東】安東在鄉軍人聯合分會は二十七日午後六時より海軍記念日の祝典と事變警備の慰勞を兼ね會員及び市民有志より成る大祝宴を公會堂で催した、藤野聯合分會長の開會の辭、勅語捧讀及び挨拶、新舊役員の挨拶あり、米澤領事は來賓を代表して目下在滿軍の責任の重き事を述べて感謝の意を表し挨拶とし、奉天より列席した柴田海軍中佐は滿洲現下の大略及び國防特に海軍々備に就て口演を爲し續いて宴に移つたが午後八時高橋地委議長の發聲で萬歲を三唱して閉宴した、參會者約三百名近來まれに見る盛會であつた

花田中佐講演

【奉天】智仁勇兼備の人格者にして日露戰役の偉勳者花田中佐は花大人として滿洲國人間にも幾多の崇拜者を有する人であるが氏は今回清安游擊隊の招聘に應じ老軀を提げて遙々思ひ出多き滿洲の地に來訪し同隊員はもとより日滿國人に親く講演することゝなつた、奉天に於けるプログラムは左の如

全滿梅若流謠曲大會

【鞍山】鞍山謠曲鐵鳴會主催の下に二十九日午前九時より扇屋階上大廣間に於て梅田師範一門の全滿梅若流聯合謠曲大會を開催したが參會地は奉天、撫順、長春、安東、公主嶺、四平街其の他等沿線各地より出席、定刻梅田富三郎氏より挨拶あり左の番組にて開かれたが絕えず拍手起り空前の大盛況を呈した

△鞍山鐵鳴會嵐山、松風、大原御幸△奉天梅若會角田川、紘上△撫順嚶鳴會景清花筐△大石橋盤鳴會田村、俊寬△長春鸞鳴會鉢木△公主嶺公風會藤戸△四平街昭謠會葵の上△瓦房店松聲會富士太鼓△遼陽逐謠會班女△安東江鳴會安達原

獨吟
（天鼓）香取政夫（歌占）安藤吉三郎

仕舞
（八島）伏木喜三郎（羽衣）山下兼次（鐵輪）小倉寬吾（敦盛）梅田龍晴（女郎花）齋藤護邦（笠之段）香取政夫（笹之段）秋野政枝（難波）向平三喜藏「番外」（咸陽宮）梅田常三郎

東善作飛行士奉天で語る

【奉天】飛行家東善作氏は廿八日夜來奉したが左の如く語る

新義州まで飛行機で後は列車で來滿しました、此の前シベリヤ飛行の際奉天に約三時間居ました、此度の旅行は米國へ行く前に事變後の滿蒙を實地に視察したいと思つて來ました、そして滿蒙の航空政策も充分研究する積りでゐます

安東日滿體育ボール大會

【安東】各地に於ける日滿聯合の催しは漸くの大運動會を最初として次第にその數を增し益々日滿人融合の實を揚げつゝあるが安東體育ボール界に於ても豫てより考慮中であつた日滿聯合體育ボール大會を來月四日午前九時から高女校庭で開催することになつた、右は廿六日午後一時から地方事務所會議室で開催された幹事會で決定されたもので參加チームの申込みは三日締切つた上改めて日滿代表會議を地方事務所會議室で開催することゝなつてゐる

滿人の飛降り

【鞍山】二十九日午前六時十分鞍山驛發の第十七列車が鞍山驛に差し掛るや松島町踏切附近に於て一名の滿洲國人が疾走中の列車より飛び降り人事不省に陷つて居るのを驛員が發見し驛派出所菊地巡査と共に現場を臨檢して鞍山滿鐵病院に收容手當中であるが彼は山東省生れ王殿翔（三〇）にて目下原因其の他取調べ中である

村田淸一通譯
長春神社に獻燈

【長春】長春吉野町一丁目村田淸一氏は皇軍の第一次ハルビン出動に際し通譯として從軍双城堡の戰鬪に於て奮戰、頭部に貫通銃創の重傷を負ふても尙皇軍の死傷者收容に努力自らを捨てんとしたが戰友に助けられ驛内の收容所に擔ぎ込まれ一時は戰死の報さへ傳へられるなど勇名を馳せた、氏は二十七日内田滿鐵總裁より目下敦化警備にある長谷部〇團長を經由金一封を授與され、村田氏は何等の御奉公もなし得なかつたのに斯る多額の慰問金を頂戴するなどは餘りに餘榮過ぎると謙遜して語つてゐた、因に氏は長谷部〇團に從軍中支給された俸給全額に私財を長春神社に大石燈籠一對を寄進する處あつた

三巡査の昇進

鞍山警察署鳥越朝夫、淸井暲、山神杢助、白石計八の四氏は二十六日附巡査部長に昇進し山神部長は四平街署に榮轉三十日午後六時三十分發列車にて赴任、淸井部長は安東署、白石部長は撫順署、共に榮轉を命ぜられ三十日午前九時十八分發列車にて署員及市民に見送られ出發した、鳥越部長は鞍山署勤務である

末恐しい少年

【奉天】熊本縣天草郡御領村生れ柳町十三番地居住小山正人（一二）は奉天でも幾度となくその筋の厄介となつてゐる不良少年で彼は去る三月一日から市内春日町月世界喫茶店にボーイとして雇はれ一時眞面目に働いてゐたが、本月八日同喫茶店の主人より買物代金として預かつてゐた金十一圓五十錢を橫領し姿を晦ましてゐたところ領事館警察の手によつて逮捕され懲戒處分により保護者に引渡された、小山は自宅で子守中子供を放置して又も姿を晦ましたため八方に手配し搜査中廿三日夜前記月世界方銀鈴コック吳潤德（二二）方に侵入し洋服財布價格四十一圓を窃取し贓品は廿四日浪速通り下田質に金三圓で入質したことが判り奉天署の刑事に取押へられた

鐵嶺
大場新署長の披露宴

鐵嶺警察署長大場春吉氏の新任披露宴は二十八日午後八時より鐵嶺ホテルに於て催されたが招待を受けた者日滿官民四十餘名大場署長は其の抱負の一端を述べて指導援助を希望して挨拶とし來賓代表藤氏より謝辭を述べて宴に移り九時頃まで歡談した

四勇士の遺骨通過

通遼附近の戰鬪勇士黑木軍曹以下吉田、箱崎、兒玉上等兵の遺骨は午後三時三十八分發列車にて鐵嶺内地に向ふ

鞍山
初年兵九十名來隊

鞍山守備隊第六大隊に入隊する初年兵九十名は六月一日午後六時二十三分着列車にて來鞍するが獨立守備隊、本溪湖中隊に入隊する初年兵も同乘に付き市民一般多數驛頭に出迎へ各戸は國旗を掲揚し祝意を表せられたいと

廣井部長着任

鞍山警察署勤務を命ぜられた金州署の廣井五一巡査部長は三十一日午後六時三十五分着列車にて着任の筈

稻荷大祭

鞍山藏前町豐川稻荷聖德太子堂春季大祭は二十九日午前九時より舉行されたが日曜とて快晴に惠まれ老若男女多數參詣し奉納子供角力や餅撒接待等あり空前の盛況を呈した

宮川氏獨演會

武士道鼓吹浪花節獨演會宮川春吉氏は廿九日來鞍し鞍山守備隊第六大隊に於て午後六時より軍隊及び同家族慰問の浪花節會を開催した

旅順
鄉軍定期總會

在鄉軍人旅順分會定期總會は既報の如く二十九日午後一時から偕行社に於て開催來賓には安藤要塞司令官、田中大佐、山村重砲兵大隊長、廣瀨第十二聯隊司令を始め二十餘名にて大塚分會長より勅諭捧讀式の後杉野幹事より事業及び會計報告の後役員の改選支部長の訓示、安藤中將より在鄉軍人に對する最も有益にして且力強き一場の挨拶ありて劍術の競技を行ひ午後五時から懇親宴盛況裡に散會した

旅順署の異動

旅順警察署丸山澤田石宮本三部長轉勤と共に左の如き異動が行はれた

久保仁一巡查は高等内勤へ、高森重三巡查は司法刑事へ、多喜野泉部長は外勤監督補助兼會計係へ、波多野利作部長は外勤監督補助へ岡、周平巡查は歸署を命ぜられ土屋町派出所へ、森安一郎巡查は迎橋派出所へ、綿方又男巡查は大迫町派出所勤務となつた

吉聯演說會

青年聯盟旅順支部では六月一日午後七時から昭和園に於て〇〇〇復活問題に關する演說會を開催當夜會場に於て期成同盟會を設立し今後の積極的運動に邁進すると

公主嶺
電氣映畫の夕

電氣は利用人は信用と云ふ標語の下に公主嶺電燈株式會社では需要家の慰安と電氣知識宣傳のため廿八日午後七時公會堂に於て映畫の夕を開催した當夜のプログラムは思ひ出の旅、明和より昭和へ（電氣展覽會）世界の英雄、電燈等十數卷にして滿員の盛況を呈した該映畫は滿洲人のため二十九日午後七時日華茶園に再開した

擾湲ひ支那人

二十九日當驛發の第二十二列車にて南行の支那人が待合室に於て乘車の準備中同人の携帶品を擾湲ひ逃走せんとした犯人を發見されたので衣類入の風呂敷包を放棄疾走大島通り滿鐵病院右側の通路に姿を晦さんとしたところを御用となつた、此奴は窃盜常習犯の李と云ふ者で目下取調べ中であるが餘罪の見込みがあるので目下嚴重取調べ中である

子供さんの

食べすぎ御用心 今は疫痢流行の時期

―お腹をこわさぬ豫防と手當―

子供伴れのピクニックにも、最干狩にもいゝ季節ですが、一面、暖かくなると食物が腐敗し易くなり、胃腸の機能もとかく衰へ勝ちなのにつけ込んで、色々な病菌が急に活躍し初めますから、出先での飲食物には特に注意を怠つてはなりません。

殊に油斷がならぬのは、未だ抵抗力の弱い幼兒の食べすぎや

食當 りで、うつかりすると、これから例の子供の命取りといはれる疫痢に罹ります。

疫痢の病菌は、一般に赤痢菌であるとされ、現にわが國の法令でも疫痢と赤痢とは、同樣に取扱はれて居りますが、最近、九州帝大の大原、箕田兩教授が、新に疫痢の病原菌を發見されてからは、これを赤痢菌と區別して、大原箕田菌と稱ばれる樣になりました。

この大原箕田菌、即ち疫痢が、赤痢よりも恐ろしいといはれるのは、三四歳から六七歳位までの、幼兒ばかりを好んで襲ふのと、俗にハヤテと稱ばれる位その

經過 が迅速で、死亡率が高いためとであります。

これに罹ると、今まで元氣で遊んでゐた兒が、急にグッタリして高熱を發し、嘔吐、または下痢などするうちに、十二時間乃至廿八時間ぐらゐで、死亡するのが通例です。その危險さは、恰も猛藥をのんだと同樣ですから、すでに發病した後では、如何に名醫の手當でも手後れの憾みは免れません。

ですから、疫痢は『特に治療よりも先づ豫防』と喧しくいはれるのですが、それにはお腹をこわし易い食物を避け、食べすぎをさせぬ樣に注意することが最も大切です。そして、若し食べすぎたなと思つたら

早速 『錠劑わかもと』をのませて置くことです。

この藥には非常に強烈な消化酵素が、十數種も含まれてゐて、攝取した食物のあらゆる成分を、よく消化吸收せしめますので、食べすぎには持つて來いの藥ですが、又一方、衰弱した胃腸の機能に活力を與へ、殺菌作用を營む、胃液や膽汁の分泌を昂める等の作用ある活性酵素をも、多量に含有してゐますから、食當りなどの場合でも、これさへ服んで置けば、下痢なども自然に止つて大事に至らず癒ります。

それから、もう一つ忘れてならない事は、平常の便通に注意してやる事です。便秘すると、食物が腸内で腐敗醱酵するために、病菌が繁殖し易く、下痢は身體の抵抗力を弱めるので危險ですが、『錠劑わかもと』は、又この便秘と下痢との兩方に效くので有名な藥です。といふのは、便秘には下劑、下痢には下痢止めといふ、従來の化學製劑の常識が、いはゆる『わかもと』の酵素

療法 によつて、胃腸その物が根本から丈夫になれば、自然、便秘も除かれ下痢便も普通便に變ると、實際上から訂正されるに至つたからであります。

しかもその上にヴイタミン類を初め種々の貴重な榮養素が、豐富に含まれてゐるのですから、腹こわしや疫痢の豫防には勿論、幼兒の體質を丈夫に改造するためにも常用したい良藥であります。

離乳期に與へる 赤ちやんの食物

◇◇◇母親の心得べき注意の數々

◇…**乳兒** が生れてある一定の時期に達すると、母乳では榮養・不足して來ますので、離乳の必要が起るのですが、其の時期は生後七ヶ月から、十ケ月の間が最も理想的であります。

然したとへ離乳の時期に達してゐても、乳兒の健康状態が勝れないとか、或は種痘の前後であるとかいふ時には、暫時離乳を延期しなければなりませんし、又離乳が胃腸の衰弱する夏期に當る場合には、少し早めにした方が安全であります。

早めにする場合は、食餌の

◇…**急激** な變化を避けるために、最初に先づ牛乳を薄めて與へ、漸時他の食物に慣れさせるといふ方法をとるのですが、普通は徐々に粥、おまじりなどから始めて差支ありません。

けれども、それだけでは勿論、榮養が不充分ですから、ほうれん草、人參、豆腐の裏ごし、鰈の樣な鰹い魚の煮たものなど、消化のいゝ副食物を與へるのですが、忘れてならない事は常にヴイタミン類を缺さぬようにする事です。

ヴイタミンには御承知の通り、A・B・C・D・E等の種類があつて、Aが缺ければ結核や其の他の傳染病に罹り易く、Bが缺ければ脚氣になるのみならず

◇…**發育** も遲くなる等其の他・D・Eなどにもそれぞくの效果があつて、どの一種が缺けても、健康は望まれません。

ところがこのヴイタミンには、煮炊きすると效力を失ふものもあつて、日常の食物中から一種も缺かさず撰び出して與へることは、非常に困難でありますが、幸ひ『錠劑わかもと』の主成分たるヘーフエの中には、ヴイタミンAもあれば、BもありCもDもEもあるといふ豐富さの上に、小兒の發育を促すチスチン、ヒスチヂン、燐、鐵、カルシウム等々凡そ乳兒の保健に必要な榮養素は、殆ど洩れなく網羅されて居りますから、それさへ用ゐれば必要な榮養素には事缺かぬ譯であります。

而も此の藥には榮養素以外に、强力な消化酵素や

◇…**活性** 酵素が夥しく含まれてゐて、補給した榮養素は勿論、食物をよく消化吸收せしめ、胃腸を丈夫にし便通を整へる等の言はゞ優れた榮養劑であつて、同時に消化劑と整腸劑を兼ねてゐるのですから、食餌の變化から消化不良を招き易い離乳期の榮養劑としては、一層好都合であります。

價格は發見者たる帝大名譽教授澤村眞博士の特志に基き、大人二十五日分一圓六十錢(乳兒には約二百日分に當ります。)八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で、特殊の機關から發賣されて居ります。希望者は東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけ送付すれば送料は會で負擔して急送されます。

《小兒結核の話》

俗に腺病質といはれる兒は、胃腸が弱いと共に皮膚の抵抗力も弱く、呼吸器も丈夫でないのが特徴ですから、とかく風邪を引き易く、風邪を引けば直ぐに下痢したり、又肺炎や結核にも罹り易いのです

さういふ兒には日光浴をさせると、結核菌の撲滅に役立つヴイタミンDが、身體に生成されるので有效ですが、『錠劑わかもと』は日光の瓶詰と稱ばれる位此のヴイタミンDを豐富に含むので有名な藥です。それに呼吸器の抵抗力を強めるヴイタミンA、胃腸を丈夫にするヴイタミンBや酵素、其他種々の榮養素がありますので、これをのむと日光浴以上の效果が得られて、見違へる程丈夫になります。

母の手記

風邪ひき易く 下痢がちな虚弱兒を

見違へる程丈夫にした經驗

(愛知) 中野 あい

五歳の時 始めは肺炎に罹り以來九歳の今日まで、僅の寒さにも風邪をひき、春から夏には、食物が少しお腹にあはないと直ぐに下痢を起すといつた有樣で、母としての心配は一通りではありませんでした。

よほど消化のよいものと思つても、少し食べすぎると直ぐに嘔吐しますし、一方、學校の成績も中以下でございました。

こんな状態ですから、お醫者樣に診て頂き、種々の藥や榮養劑も服用させてみましたが、餘り效果もありませんでした。

ところが 昨年九月お隣の工藤さんのお子さんが急性腸カタルの時『錠劑わかもと』を用ひて非常に效果があつたとのお話しでしたから、私も妁の樣な虚弱兒に用ひては如何かと思ひ、早速『錠劑わかもと』を求めて服用させました。

すると、段々血色が出て食事の副食物についても以前の樣に無理をいふことがなくなり、食慾も大變すゝんで參りました。

これに力 を得て、以後、連續服用させました結果、今日では見違へる程丈夫になり、何を食べてもよく消化して、以前の樣に風邪に犯されたり、下痢したり、嘔吐したりすることが一向なくなりました。

以前は、れてゐて夢に恐ろしいことでも見るとみえて、すぐ泣き叫ぶ樣なことがありましたが、今では全然そんなことがなく、安らかにいびきをたてゝ、翌朝迄グッスリ眠る樣になりました。

この間 小學校へ參觀に行きましたが、その時、先生の質問毎に妁が手を擧げてハッキリと返事をする、その生れ變つた樣な元氣な我子を見た私の喜びを御想像下さいませ。

更に、先生から、今學期の妁の成績が非常によくなつたと承はり、私は飛ぶ樣にして家に歸りこれも皆『錠劑わかもと』のお陰だと思ふと、餘りの嬉しさについ泣けてしまひました。

李海靑軍殆んど全滅
わが軍肇東、肇州に迫り
李軍兵力三千を失ふ

【ハルビン特電三十日發】肇東に向け西部線から進擊した平松枝隊は二十九日完全に肇東を占據した、李海靑軍は一旦肇州に向け逃走したが、わが飛行機の爆擊を受けて四散し一部は東北方に潰走した、一方平松枝隊と呼應して松花江を溯航した人見枝隊は三十日朝肇州附近に上陸直に進擊して占據した

【チチハル三十日發】李海靑軍を討伐中の平松○團は大激戰の後之を擊滅二十九日夕肇東を占據し人見枝隊も同時に肇州に迫つたので李海靑の敗殘兵は東支西部線宋站、滿溝間の線路を横切りて北方に逃亡せんとしてゐるが六千と稱せられたる兵匪もこの戰で半を失ひ今や約三千となり全滅的打擊を受けた樣である

海陸双方より攻擊
海倫は盛んに延燒中

【ハルビン三十日發】東鐵西部線肇州附近に在る李海靑軍に對しチチハル方面よりは滿洲國軍、ハルビン方面よりは我が第○○國挾擊を開始しハルビン駐屯の飛行隊主力○○機も參加空陸兩方面より猛擊を加へた結果李海靑軍は多大の損害を受け多數の死體を遺棄して遁走最初肇州に向ふべく集團を爲して退却してゐたがこれを發見した我が飛行隊は又復猛擊を加へた結果全く四離滅裂潰走し再び纏つ能はざる大打擊を與へ肇州に逃入せるは僅少に過ぎず○團は廿九日午後一時半肇東に入城、一方平松枝隊と呼應して敵を挾擊すべく松花江溯江中の人見枝隊は三十日午前六時肇州南方に上陸破竹の勢ひで進擊中又飛行隊別働隊は今朝七時より海倫爆擊の結果火災を起し折柄の强風に煽られ目下延燒中であるがこの爆擊に先だち約三千名の敵（吳松林の部下らしい）は海倫を發し南下しつゝありこれに對しても猛擊中で飛行隊は昨日以來大活動し敵の損害多大なるものがある

海倫附近を猛烈に爆擊

【奉天三十日發】ハルビンにある我飛行隊は今朝來主力を以て海倫附近に蟠居する反滿洲軍を攻擊これを殲滅すべく猛烈な爆擊を敢行中である

敵彈を受けて 一機不時着陸
操縱者何れも無事

【ハルビン特電三十日發】三十日朝六時ごろ海倫方面に出動した隈特務曹長、田中曹長搭乘の一機は敵の射擊をうけて故障を生じ綏化北方四十キロ、克河と黑克河の合流點附近に不時着したので綏化から直に搜查隊を出したが、情報によれば、搜查隊はまだ到着しないが、附近には敵なく搭乘者は無事機體の重要部分を取はづし苦力を雇つて引揚げつゝあると、また三十日午後二時ごろ呼蘭との連絡に赴いた林野軍曹操縱の一機は途中機關に敵彈をうけ滑走してハルビン飛行場に引返したが、推進力足らず競馬場西北方に不時着したが、立木に衝突し機體を破損した操縱者は無事

吉林軍內應し 阿城陷落す
東部線又不通となる

【ハルビン特電三十日發】東支東部線阿城附近の兵匪數百は廿九日夜突然阿城を襲擊し來りこれと同時に同地駐屯の吉林軍二千はこれに內通して兵變を起し同地を占領し東支の鐵橋及びハルビンとの間の線路を破壞し電信電話を切斷し三十日朝一時以後、東部線の交通通信は全く杜絕するに至つた、よつて○○○○の兩軍は直に阿城攻擊に向ひハルビンからは○臺の飛行機出動目下戰鬪中である

科甸子の反軍

【ハルビン三十日發】ハルビンの東方約四十キロの科甸子には約二千の反吉林軍集結し我飛行隊は今朝來これを空爆敵に多大の損害を與へ潰走せしめた

鴨綠江に 匪賊出沒

三十日朝五時三十分鴨綠江を下航中の支那戎克四隻は寬甸縣長甸河口附近で突如匪賊に襲はれ發砲威嚇を受けたが無事逃れて下航した、また二十九日夜十時四十分頃同じく同地附近に碇泊中の戎克及び鮮人高瀨舟四隻を匪賊が襲擊發砲したので高瀨舟一隻は逃れて平北江岸に避難したが他は消息不明、鴨綠江沿岸に匪賊の出沒頻りとなり危險甚だしく航行に不安が加はつて來た【安東電話】

故白川大將の 遺骸を乘せて
『龍田』けふ横須賀へ

【横須賀三十日發】三十一日正午「龍田」で白川大將の遺骸が横須賀に入港するや近親、葬儀委員長以下乘艦敬禮後午後一時三十五分上陸此間龍田は十七發の弔砲を放ち在港各艦半旗の禮を行ふ、上陸後砲車で横須賀驛着午後三時三十五分東京驛着、畏き邊より御差遣の川岸侍從が先づ幣帛の禮を行ひ各將官の敬禮、夫より各將士に迎へられて代々木大山の自邸に向ふ筈である、尙六月一日午前十一時には自宅へ勅使御差遣あらせらるゝやに漏れ承る

故白川大將 追悼式
旅順で執行

故白川大將逝去に依り旅順市に於ては關東軍司令官として在職中の緣故殊に深いので三十日協議の結果、來る二日正午より催行社に於て神式に依り關東廳、關東軍留守司令部、旅順合同主催水山市長を委員長として追悼會を擧行する事となつた

御下賜の繃帶 大連に到着

畏くも皇后陛下より關東軍へ御下賜の繃帶一梱が三十日午後一時入港の奉天丸で上海より大連に護送されて來たが、大連着と同時に關東軍倉庫に搬ばれ、奉天關東軍より捧持者の來連を待つて關東軍へ護送、傳達される筈である

武藤曹長等 十三氏遺骨
一日大連到着

滿洲事變の突發以來出動各地にて赫々たる武勳を現してゐたが、終に南湖頭、通遼附近にて壯烈な戰死を遂げた武藤曹長以下十三勇士の遺骨は來る一日午後四時五十分大連驛着、二日午前十時出帆のうらる丸で原隊に歸還する豫定であるが、前例により乘船當日午前八時三十分より埠頭に於て市主催下に慰靈祭が施行される筈

引き返したブ機 卅日朝再擧
途中自ら空中給油

【シヤトル廿九日發】今朝五時廿二分ブーイングフイールド飛行場出發後再び引返したブラウン氏の飛行機の故障は調査の結果右は離陸の際後尾が樹木の端に當つて破損し、シリンダーが緩んだことに原因することが發見された、ブ氏は三十日朝再擧の決心でガソリン補給をなすと共に破損箇處の修理に多忙を極めて居るが今度はフランクブルックが操縱して離床し其間ブラウン氏は自らホースを以て空中補給油をなし給油終了と共にブルックはパラシユートで機體を離れ以後はブ氏が單獨飛行を續ける計畫である

【シヤトル二十九日發】太平洋横斷のブラウン氏は三十日再びブーイング、フイルドから壯途につくに決した、今度は廿八日の失敗に鑑み空中給油を行ふ筈でブラウン氏は語る
シヤトル市提供の賞金三萬弗は三十一日限りだから是非共三十日午前六時迄に出發せねばならぬ

巡警も參加して 上海の排日示威
トラックで行進

【上海三十日發】集會を禁止されて居た支那學生民衆はトラックに便乘スピード示威行進をなし打倒日本の大旗を押立てゝビラを撒布して抗日氣勢を煽りつゝあり、エドワード路等では警官隊と亂鬪しつゝ支那街に流れ込み物情騷然たり、數十名の學生逮捕されたがビラ撒きには支那巡査も參加してゐた事判明した

言々、血で書いた
二靑年の採用嘆願書
八田副總裁あて舞込む
「氣の毒だが……」と、滿鐵斷る

日本內地の就職難はますく深刻化し滿鐵が本年三月東京で行つた七年度新入社員の採用試驗の時も試驗委員連は宿屋を轉々と變へて訪問攻を逃げ廻つてゐたが、最近この內地の就職難を更に深刻に物語るものが現はれて來た、夫は血書による就職の嘆願書で滿鐵にも五月初旬卷紙に認めた血書の嘆願書が二通舞込み人事課でもその處置に困つてゐたが、數日前にも北海道の二靑年から悲痛な血書の嘆願書が届けられた、二人共北海道札幌工業學校本年度の優等卒業生で名前は岩見田良雄君、と橋本仁三君と呼び八田副總裁宛に正式の履歷書、成績證明書を附した嘆願書であるが滿鐵としては既に新入社員の採用を終つた後であり二人の眞劍な氣持に心から同情を擁つてはゐるものゝ止むなく鄭重を極めた斷り狀を添へて卅一日これを本人達に送り返すことゝなつた、右につき古賀人事係主任は語る

三月內地で採用試驗を行つたときなど一千名位採用して大連丸の船でも借切りで玄海灘を渡れたらどんなにか愉快だらうと泌々思つた、こうした熱心な人は他にも澤山あるので、私としては本當に氣の毒さは思ふのですが手一杯に採用をした今どうすることも出來ないのです（寫眞は岩見田君の血書）

大連小學校の 缺食兒童
去年よりも激增す
不況時代の悲慘な數字

滿洲國の建設により當大連も多少景氣付いて來たかの如く傳へられてゐるが事實は之れに反して不況の聲はますく深刻化し延いては純眞な初等學校兒童にまで及ぼし折角小學校や公學堂に入學しても晝食を食べられないとか人並の學用品も携行出來ないと云ふ憐れな兒童が少くないので市役所では學校當局と協力し晝食を支給したり學用品を給與したりして純眞であるべき兒童の心を成る可く傷けない樣救助してゐる今年も新學期開始と同時にこれ等憐れむべき兒童の數も尠くない模樣なので市內十五小學校、五公學堂に對し豫てから調査中であつたがその結果七年度豫算中より救助すべき人員は小學校、公學堂を合計し六年度より繼續のもの人員百三十名その中晝食のみ支給のもの三十五名、學用品や晝食を支給のもの百二十八名七年度より新に支給すべき者は人員八十八名、その中晝食のみ支給のもの三十一名、學用品や晝食支給のもの八十八名、合計人員二百二十名、晝食のみ支給のもの六十七名 學用品や晝食支給のもの二百十五名と判明した、最も多いのは早苗小學校でその次ぎが松林、常盤、春日各小學校の順になつてゐるが、その內容は左の通りである

種目	六年度より繼續の者	七年度より新に支給の者	合計
▲小學校の分			
人員	一〇九	八〇	一八九
晝食	三五	三一	六六
學用品	一〇五	八〇	一八五
▲公學堂の分			
人員	二三	八	三一
晝食	―	―	―
學用品	二三	八	三一
▲合計			
人員	一三二	八八	二二〇
晝食	三五	三二	六七
學用品	一二八	八八	二一五

新刊「黎明の滿蒙」

大連史談會では今回「黎明の滿蒙」なる刊行物を編纂發行した、滿蒙に關する刊行物は數へ切れない程澤山あるが簡單に要點を摑み憎いものが多い「黎明の滿蒙」は帝國と滿蒙とは何麼關係にあつたか、何故に生命線と云ふか、東北軍閥は何麼態度であつたか、何うして滿洲事變が起つたか、皇軍のその働き、新國家滿洲國の建設、滿洲國とは何麼處か等々事變の經緯と觀點とをなる可く平易簡明に摘錄したもので之れによつて滿蒙の容姿とその最近の變化と東洋平和の爲め努力を吝まなかつた皇軍の功績は一目瞭然である、定價五十錢、送料四錢、購讀希望者は大連市役所內大連史談會に申込めば好い

ア內閣辭職

【レイジヤヴイク二十八日發】アイスランド內閣は本日辭職した

天滿屋ホテル

市內常盤橋側に聳へ立つ八階建のモダン旅館天滿屋ホテルは旅客の輻湊に伴ひ屋內各部を大改造中であつたが今度湯殿を全部大理石造りに改造し、又居間や食堂も改善を加へて面目一新した

御婦人方に急告

子供服婦人服の獨習書一册と型紙十二種の二大附錄の上に木明石壹千反の大懸賞つき「婦人俱樂部」六月號偉い評判、早くセヒ早く。

黄昏の西部大連を 驚かした大爆音
天の川發電所微粉器の爆發
夕食時で被害者なし

三十日午後七時二十五分ころ水源地方面に突如、一大爆音が起り沙河口、聖德街方面の住民は時節柄驚いて戶外に飛出したが、爆音と同時に天の川發電所より盛んに火を吐き黑煙が立上るので、スハ發電所の爆發と數千の群集がおし寄せ、水源地停留所中心に黑山の如き人だかりを呈し、一時は大騷ぎを演じた、沙河口警察署では逸早く屋上見張所より異狀を認めると共に署員の非常召集を行ひ、大內署長及び各主任出動警戒につくと共に靑年訓練所よりも三十餘名の團員が警備に當り非常の緊張を示したが、右は同發電所階上の微粉器第二號の爆發によるもので室內一部の機械を破損し發電所裏手西側トタン張の壁をメチヤくに破壞したが、幸ひ夕食時刻だつたので現場には誰も居合はせず人畜には何ら被害がなかつた

損害は輕微

右について前川滿電技術課長は語る
微粉炭裝置のサイクローン分離器のところに故障があつたのです、原因は取調中ですが五百圓位の損失です、一部方面にて十二分間ばかり斷燈し御迷惑かけました

木村庄之助逝く

【東京三十日發】相撲協會の行司十九代目木村庄之助氏は本所綠町の自邸で病氣療養中であつたが三十日午後一時半死去した享年六十四歲

大連小唄歌詞の募集
いよくけふ限り締切

安樂椅子

エロ・ハルビンを代表する歡樂境ニツツアと言へば凡そ北滿視察團と名のつく旅行客が必ず思ひ出話にしやうと言ふ場所だ、そこにはハルビン名物とまでなつた○○踊りが晝夜の別なく展開されて出張旅費の何十パーセントかを捲き上げてゐる、處が時代は爭はれぬもので、こゝにもテロ事件が頻發して強慾な樓主を震ひ上らせたものだ。

……◇……

何しろ事變景氣で晝日中から時間外勞働を強られてゐる彼女等は何ぼ何でもこれでは體が續かないとあつて「吾等に休息を與へよ」と騒ぎ出した、甚だ艷消しだが當人等は頗る眞劍である十數人の素裸を超へた人類が騒ぎ出したのだから堪らぬ、流石の樓主も逃げ出したが、荒れ狂ふ娘子軍はそれでも腹が癒えずはてはガラスを破るやら椅子を投げるやら大亂痴氣の限りを盡し、特區のお巡りさんも散々毒づかれてタア。

……◇……

それでどうやら彼女等の要求が通って落着したらしいが、これから氣に喰はなければ何時でもアバれると豪語して居る彼女等のテロが樓主に向られてゐる內はまだよい、旅行氣分で浮れて來る不良視察客に何時凄じいテロが飛ばぬとも限らぬ、君子は須らく危ふきに近寄らぬことだ【ハルビン特信】

曙の鐘 (300)

倉田潮作　河野想多畫

闖入(六)

大勢の巡査は、平津の身を自動車の中に投こむと、直に川口町の方に向つて出發した。

川口までは七八丁の距離があつた。が、そこをぬければ赤羽の本署までは殆ど家つゞきである。

闇夜だつた。空には星が搖れ動き、時々流星が見えて、宇宙全部が何物にか脅えてゐるやうな夜である。が、巡査は危險な田畑の道が次第に少くなつて行くのに安心して、陽氣に車の内外で話を初めた。

車の内には鬼濤藤と云ふ柔劍各三段の、署内きつての猛者が一人のつてゐるだけだつた。濤藤は部長であつたが、署内の武術師範に力を入れてゐて、餘程精悍な罪人を捕へる時でないと署外に出たことがない。

語らぬ犯人では「腕の見せ場」がないからである。が、今日は「俺の出る幕だよ」と、わざわざ役を買つて逮捕に出むき、一人で車内に頑張ることになつたのである。外に大勢巡査をのせようとしたが、鬼濤藤は皆それを突き出し、この貴重なる犯人守護の大役を己一人で引き受けた。が、鬼がついてゐる以上、心配は微塵もない。まして犯人は蜘蛛の巣のやうに捕繩にからまれてゐるではないか――さう思つて大勢の巡査は皆鬼濤藤の命ずるまゝに車の外に乘ることにした。で、屋根と云はず、踏臺と云はず、車の外は巡査の體で被はれてしまつたと云つてよいほどだつた。

總てが完全で、總ての人が安心してゐた。が、左の窓にゐる巡査は「搜索班の神經」とまで云はれてゐるかんの早い人だつたので、幾度か車内をのぞきこんだ。車内は眞暗でよく見えなかつた。で、窓ガラスの下から斜に中を覗いたが、すると、平津は床に轉れ鬼濤藤は元のまゝたんぜんと椅子によつてゐる。もとのまゝ二人の位置に全く違つてゐなかつた。

しかも、自動車は無事に川口町にかゝつたので、窓外のその巡査も今は全く安堵した。

續いて荒川の鐵橋が見え出した。車が急に搖れ初めた。窓外の巡査は驚いて車内をのぞいて見たが、今度も別に變つたこともないらしい。二人とも相變らず前と同じ位置にゐる。しかも今迄は野路だつたので車内は殆ど見えなかつたのに、今度は燈火でハッキリ車内の二人の姿が見えた。で、窓外の巡査はますます安心した。同時に他の總ての巡査の顔にも「こゝまで來れば大丈夫だ」と云ふ色が期せずして一時に浮んだ。今迄所有る手段を用ひて、日本の警察全部が總ガカリになつても、尻尾さへつかまらなかつた大海賊平津五三郎を、つひに赤羽警察署の吾々がつかまへたと云ふ誇が、總ての緒顔を喜びに輝やかせた。

しかも、自動車はいよいよ警察の前に横づけになつた。車内の濤藤部長は日頃の腕力を示さうと、帽子をまぶかに繋革をおろし、平津の首に右手をまきつけて、

「僕一人で大丈夫だ」

と兇賊の頭を抱きかゝへて、相撲の押し出したのやうな恰好で留置場につれこんだ。

暫くしていよいよ平津を取りしらべることになつた。が、濤藤部長は外の事件に出て行つたらしいので、今度は數名の巡査が平津を連れ出しに留置場へ行つて見た。平津は薄暗い豚箱に相變らず横になつてうなつてゐる。

眞先に行つた巡査は足早に其處に近づいたが、兇賊の顔を見ると吃驚して、

「違ふ。濤藤部長だ」

と叫んだ。縛られてゐたのは平津でなく、濤藤部長その人だつた。

第三回 滿日特選碁戰

先番 三段 增淵辰子
四段 向井一男

ツ ソ レ タ ヨ カ ワ ヲ ル ヌ リ チ ト ヘ ホ ニ ハ ロ イ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【6】—

●一〇一ニ二 ●一〇三チ十八 ●一〇五ヘ十九 ●一〇七ソ三 ●一〇九ハ十四 ●一一一ヌ十六 ●一一三ホ一 ●一一五ロ十五 ●一一七チ五

○一〇二チ十四 ○一〇四チ十九 ○一〇六ヨ七 ○一〇八ホ十九 ○一一〇ル十六 ○一一二ソ三 ○一一四ツ八 ○一一六リ十四 ○一一八リ五

●一一九チ六 ○一二〇リ六

對局者の感想

黑曰く 一一三の手は(ツの二)に締れてこの黑を活てゐるのでした

白曰く 一一四と上の黑をとることになつては面白いと思ひます

新刊紹介

▲試驗問題憲法模範解答(専文學會編纂) 法律經濟模範解答叢書第一編、先づ答案作成の要領を示して智識の統一に便ならしめて模範基準答案を掲げ、拔萃せる問題は最近二十餘年間の國家試驗及び各大學の試驗問題を比較分類し最も重要なる出題を網羅してゐる(定價八十錢、發行所東京市神田區今川小路二丁目二番地清水書店)

▲物權法要論(専文學會編纂) 法律要覽叢書第八編、國家試驗受験者の要求に應ずるため廣く内外の書を涉獵し殊に現在國家試驗委員を始め有力なる學者の書を參考とし答案作成の點にも留意して本書を編纂してゐる(定價八十錢、發行所同上)

▲東洋貿易研究(第五號) 最近の印度獨立運動、支那における工場法の制定(上海工場調査を基礎とせる現行批判)新滿洲國の首都長春(新京)リビヤ及エーゲ群島事情、諸國の關税に關する法規改正(日本、中華民國、英領馬來、暹羅、蘭領東印度。英領印度、波斯、南阿聯邦佛領印度支那)支那のセメント工業、瓜哇における本邦綿製品本邦製護謨靴の輸出狀況、英國の綿絲布輸出、最近蘭領印度經濟界の推移と本邦貿易その他資料五篇(定價三十五錢、發行所大阪市北區中の島大阪市役所産業部調査課)

▲事業と經濟(五月號) 定價四十錢、發行所東京市本鄕區三組町八一事業と經濟社

けふの放送

大連 JQAK

五月三十一日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲華語講座「テキスト第九十四課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲尺八都山流本曲「湖上の月」尺八本手道具點山、同久保田點笙、同替手橋口庶山、同櫻井杏山
▲新日本音樂「朧夜」箏杉根雅宮、尺八道具點山
▲清元「北州」淨瑠璃三輪延太郎、三味線清元榮造、上調子作野夫人
▲映畫物語「天國の波止場」大日活宮地莊吉
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

五月三十一日午後六時三十分(義太夫の夕)

▲朝顔日記宿屋の段淨瑠璃竹本靜香、三味線豐澤猿玉
▲壺坂靈驗記澤市内の段淨瑠璃竹本駒若、三味線野澤條造
▲心中天網島河庄の段淨瑠璃竹本素昇、三味線豐澤友住
▲三十三間堂棟由來平太郎住家の段淨瑠璃竹本綾千代、三味線鶴澤重八
▲伊勢音頭戀寢刄油屋の段淨瑠璃同伊達子、三味線豐澤猿昇

化粧サロン

名流舞踊家は語る
匂ひやかな人々のお好みの化粧

新舞踊に
林きむ子

私は、前に自分で化粧料を製造して居りましたので、づつと、そればかり昔から使つて居りました。此頃は、製造を止したものですから是非欲しいといつて下さる方があつたりしますと、時折、纏めて作る事があります。夫れが切れますと、舶來のものを代用して居ります。ですから、白粉に就いて一通り研究はしてゐても、美顔その他和製の白粉を、使ひ慣れた譯ではありませんから、今迄、美顔の白粉が特にいゝとも思つてゐなかつたのです。處が、今度肌色美顔水と美顔肌色粉白粉とを使つてみまして、大變いゝ化粧料がお出來になつてゐる事を知りました。顔には粉白粉と頸には水白粉きりしか、私は使ひませんが、肌色美顔水の方は、鏡に向はなくとも、暗闇の中でも斑にならずに、綺麗につく特長があると思ひました。顔も水白粉でお整へになる方は、此點を非常に重寶に思召すでせう。初めは瓶を振らずに、次に輕く振つて其次にはよく振つて、三度位ひ重ねてつけ、最後に上澄みを手につけますと、近代婦人にふさはしい、手早くて美しい身嗜みが出來上ります。色も、ピノオのピウテイー、リヴアー等は赤すぎますし、又黄味を帶び過ぎてゐるものも隨分ありますが、肌色美顔水は日本人の肌に恰度ぴつたりした色です。

肌色粉白粉の方は、三度ばかりつけて、冷水で絞つたガーゼで拭取りますと、私共中年の者には、非常に感じのいゝ自然なお化粧になります。少し粉のつき氣味の方が好きな方は、もう一度其上を粉を拂つたパフで刷くといゝでせう。是は私の經驗から、皆様にお勸めしたいと思つた點の一つ二つです。そして私の仕事からみて、此粉白粉は、新舞踊の樂屋化粧に、二三度重ねてつけますと、女形の顔に非常にいゝ事を發見しました。舊舞踊には、毒だと思つても、含鉛のパッチリ、壷等を附ける事になりますが、新舞踊には、無鉛で安心して使へる美顔肌色粉白粉を、是非とも推奬したいと思ひます。これからは、私も使はせて頂きませう。

花から青葉へ
花柳壽美

毎年、秋から冬の間は忘れたまゝで居りますが、花の咲き始める頃から、青葉へ移り、夏を過ごすまで、朝覺めの洗顔後と、夜の洗顔後に、いつも缺かさずつけてゐたのは、桃谷の古くからある美顔水でした。始終藥用美顔水さへ使つてゐれば、吹出物が、全然出ませんのと肌が滑らかでゐられるものですから隨分永年の間、重寶して居りました。

肌色美顔水と肌色の美顔粉白粉は、今まで知らずに居りましたが、先達てから使つてみまして、大變いゝ具合に薄化粧が出來ました私は、肌色美顔水をつけた上に、肌色粉白粉を刷いてみたのですけれど、斯んなに自在に濃淡の利く白粉は珍らしいと思ひました。

掌へ肌色粉白粉を採り、それに、肌色美顔水を滴らして、程よく混ぜて使ひますと、好みの濃さに變化させる事が出來て濃くも淡くも、加減が眞當に自由に出來ます。それでゐて斑にならないのも不思議です。

色合も、よくある黄色味の勝つたのは、感心しませんが、肌色美顔水の色は、どちらかと云へば肉色が利いてゐて、ほんのりと白く美しく見ねます。香ほりも、氣にならない程の芳香で、かすかなのが感じがよいと思ひます。

今年も又、藥用美顔水を思ひ出して、鏡臺に備へる季節になりましたが、これからは、肌色の此二つの化粧料も揃へて並べなければ物足らなくなりさうです。

舞台に出る時
石井小浪

いつも、舞臺に出ます時、づつと以前から美顔固煉白粉をつけて居ります。それも私一人だけでなく、一緒に舞臺に立つ十幾人もが、皆揃つて、顔にも手にも、そして脚にもつけるのですから、其都度一ダース入の箱を買つて來て、一度に全部使つてしまひます。

舞臺化粧は、さても量多くつけますから、恐ろしい鉛の害を避けたいと思ひまして、必ず美顔白粉に決めて居ります。純粹に無鉛の美顔白粉は、私共には、安心して使ふ事が出來るからです。

平常は、素顔でゐるのが好きですが、時折輕く刷いて置くだけの粉化粧に、今度新しくつけてみた美顔肌色粉白粉は私に、ちようどいゝと思ひます。そして、肌色美顔水は、寫眞を撮る時のお化粧に、初めて使つて、柔かに美しくつきました。

鉛を含んでゐる水白粉は、つけてゐるうちに直ぐ乾きますから、ごわごわ、ぎこちなく硬い感じを受けるお化粧となるもので、有害なばかりでなく、ひどく不自然に見えて美しさが損はれます。一度經驗して懲りた事がありましたし含鉛の有無に就いては、使ひ心地で直ぐ區別がつきますので美顔固煉と同じやうに、無鉛で質の互い肌色美顔水は、つけた時「潤ひがあつて、柔かな感じだ……」と、嬉しい氣持でした。

寫眞說明 右上より 花柳壽美 松旭齋天勝 林きむ子 石井小浪 花柳珠實 花柳壽惠美の諸氏

服裝と白粉
花柳珠實

第一番に、大變氣に入りましたのは、肌色美顔水の瓶でした。自分が踊りをやつて居ります勢でせうか、妙な事を申すやうですが、此瓶の形は、中心が取れてゐて坐りがいゝので、とても好きになりました。

美しく色彩られた華奢な形の瓶が、舶來品などに澤山ありますが、實際に使つてみますと、直ぐ倒れさうになつたりして、急ぎの時に困ることがよくございます。形に凝り過ぎて、栓の具合が惡く、最初だけ手易く栓が拔けますが、後で香氣が逃げたりするやうなものも往々あつたりいたします。肌色美顔水は不安なしに持ち下ろしが出來て、栓もコルク口ですから、旅行の時溢れる心配なく鞄に入れる事が出來ますし、日々、私共のやうに忙しい者には、實用的で誠に便利です。

中味の肌色の水白粉は和服の場合に、いゝ、ぴつたりあふ色合だと思ひました。

白粉の色が顔色にあふ事も一つの條件ですが、同時にもう一つ、服装にも似付かわしい白粉の色を、といふ事が常に私の念頭にあるものですから、始めてつけてみて、幾らか澁味をもつもの〻多い和服に、品のよいお化粧の出來る水白粉が、見付かつたやうな氣が致しました。洋裝は、たまにしか致しませんが、明るい感じのもの〻方がよい洋裝には、美顔肌色粉白粉の色が、又恰度よいやうに存じます。

舞臺に立つものですから、相當關心をもつて、いろんな化粧料を試してみたり研究したり致して居りますが、舞臺化粧には、煉白粉かドウランを仕方なく用ひても平常は、自分の氣に入つた水白粉と粉白粉を見付け出して使ひたいと思つてゐたところでした。肌色美顔水と美顔粉白粉は初めて見出したい化粧料でした。

私の化粧から
松旭齋天勝

お世辭でも何でもなく、日本の白粉のうちでは、「美顔白粉」が、最も品質のいゝ白粉です。偶然、申上げるやうな事になりましたが、私は隨分古くから美顔を使つて居ります。今では、桃谷の白色美顔水を、素顔にも舞臺にも、始終つけて居ります。

方々の本舗から、いろいろの白粉を使つてみるやうに仰られますが、眞當にいゝと思はれる白粉でなければ使ふ氣になれません。お若い方はまだいゝとしても、私どもの年になりますと、白粉の品質を餘程よく注意して選びませんと、取返しのつかないことになります。何よりも、まづ、品質の優良な點を、私には、はつきり皆様に御紹介する事が出來ます。

御參考に、私の化粧を申しますと、下地は何にもつけずにすぐ白色美顔水をつけてしまふのです。仕上げには、是も私の愛用してゐる、もう再び得られない外國製の粉白粉で、白、黄、肉色の三種を、私特有の調合法で混ぜ合はして使つてゐます。

で、今度、肌色美顔水を拜見して、是迄使つてゐた白色美顔水と同質で、大變いゝと思ひます。そして白色美顔水の勝れたいゝ點は、非常にツキのいゝ事です。色も柔かな肉色を帶びた肌色でいゝやうです。

自分の化粧から、思ふまゝを申しましたが、品質がよく、而もツキのいゝ美顔を、皆様のお化粧にも、乾度美しくつきますと、申上げたい氣持で居ります。

姉と私
花柳壽惠美

先に、姉の申して居ります事を、私が眞似てゐるやうに思召すかも知れませんが、ほんさうに、古くからの藥用美顔水の愛用者なのです。それも、春先から、夏の終りまで使つて居ります。水白粉では、淡紅色美顔水の色が、優しい花の蕾を想はせるので大好きです。私の肌にも、特によくあふ水白粉で、つけて赤味が勝ちすぎず、血色のいゝ美しさにつきます。姉と一緒に舞臺に出ます時も煉白粉は美顔にきめて居ります。今度、姉に勸められて、つけてみた肌色美顔水も氣に入りました。一體に、美顔の白粉類は、質のよい、使ひ心地のいゝ特長があるやうに私には思へます。

滿洲日報
發行人 鈴木 ／ 編輯人 橋本喜代治 ／ 印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月金一圓二十錢 郵税金十五錢 一部賣金五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上加算

行政官並に警察官の身分保障實施論有力
官界の空氣一新のため

【東京三十日發】齋藤内閣は官規振肅と政界淨化を圖るべく政務と事務とを判然區別して事務官の人事に對する政黨の容喙を退けやうとしてゐるが、なほ之と伴ひ**現在地方官その他一般官吏中黨臭乃至情實の甚しい者を一掃し**、眞に人物本位により新進有爲の人材を拔擢し沈滯せる官界の空氣を一新して之を機會に**懸案の行政官 身分保障を實施**すべしとの意見が内務首腦部間に有力である

【東京三十日發】山本内相は近く齋藤首相に對し行政官身分保障案を進言すると同時に選擧に對する官憲の干渉壓迫を防止するため警察官身分保障の實施につき提唱を進言するものと觀られてゐる

【東京三十日發】内務省では近く斷行すべき地方官の大異動に際しては政黨色と情實を斥け人材本位の拔擢を行ふべく潮次官を中心に既に着々詮衡を進めてゐるが、之と共に山本内相より齋藤首相に對し行政官の身分保障案の實施を進言する筈で、又同時に**選擧に對する官憲の干渉壓迫を防止するため警察官の身分保障案**も提出の筈である

帝國議會開會詔書
けふ官報號外にて公布

【東京三十日發】第六十二回帝國議會は去る廿三日を以て召集せられ、即日貴衆兩院成立して政府に通告したるも政變のため開院式を延期したが、齋藤内閣の成立と共に政府より上奏の手續きを執つた結果、三十日午後官報號外を以て左の如く詔書公布さる

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ六月一日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和七年五月卅日

各國務大臣副署

樞府本會議

【東京三十日發】樞府定例本會議は來る一日午後二時開會、齋藤子以下全閣僚出席、組閣の挨拶をなしたる後、日露小包郵便決定並に裁判所構成法改正案等を解決する筈

開院式行幸御豫定

【東京三十日發】第六十二議會開院式は六月一日行はせらるゝ旨仰出されたが當日天皇陛下には御正裝を召させられ十時三十五分宮城御出門、儀裝馬車に乘御鈴木侍從長御陪乘、皇族御二方を初め奉り、一木宮相、奈良武官長、林式部長官、西園寺主馬頭、松平式部次長、其他供奉申上げ、第二公式鹵簿により貴族院に行幸正十一時式場に親臨優渥なる勅語を賜ひ御退場、直ちに還幸あらせらるゝ御豫定である

前閣僚に御慰勞の御陪食

【東京三十日發】畏き邊では三十一日正午梨本宮台臨の上千種間において前閣僚に御慰勞の御陪食を賜る事となつた

民政黨對議會方針
質問者も成べく出さぬ

【東京卅日發】民政黨は今議會において松田院内筆頭總務采配の下に準與黨として臨むことゝなつたが、之がため國務大臣の施政演說に對しては從來の如き彈劾的質問は一切之を見合せることに根本方針を決定した、從つて本議會においては質問者も成るべく出さぬ意向であるが、只豫算總會並に各法律案の委員會においては相當緣義な質し場合によつては修正意見も提出することになるかも知れぬ

嚴正公平に政策徹底を監視
貴族院各派の意見

【東京三十日發】齋藤新内閣の下に開かれる第六十二帝國議會を前にして貴族院各會派は夫々會合意見の交換をなし高遠偏なきを期する方針であるが、齋藤内閣が所謂輿論に追隨して出現せる擧國一致を表看板とする内閣であつて、之を支援する政民兩黨の主張を双方の顏を立てるが如き見地より止むなく不徹底な政策を行はんか國民の倦厭を招くは明瞭の事なるを以て貴族院としては此際愼重なる態度を以て議會に臨み嚴正公平なる立場において政府提出議案の審議を盡し更に一般政治問題、外交問題に亘つても本會議又は委員會において政府の所信を質す意嚮なるが、目下同院が重大案件としてゐるのは荒木陸相留任、國税定率改正、滿蒙生絲處分、國債償還繰入停止、日銀發券制度改正案である

内務次官と民政候補

【東京卅日發】政務官問題につき永井拓相は廿九日午後一時齋藤首相と會見、民政側の意向を協議し續いて同五時半小山幹事長は永井拓相を私邸に訪問して政府の意向を聽取しこれに基つき詮衡する處あつたが、同黨としては目下問題となつてゐる内務政務次官は政友會より出すべしとの主張に對し、依然反對の意向であり、三十日總裁首腦部は更に山本内相、永井拓相にも黨の意思を尊重して愼重に決定せられるやう進言する筈である、而して内務政務次官には小坂順造、添田敬一郎、八木逸郎三氏の内から出す事を希望してゐる

元帥府に列せられた伏見大將宮殿下

長き邊りにおかせられては海軍々令部長伏見宮博恭王殿下多年の御功績を嘉せられ、元帥府に列せしめ給ふことゝなり、殿下には廿七日午前九時半宮中に御參内、天皇陛下に御拜謁元帥の稱號を賜はり元帥刀を拜受あらせられた、寫眞は御參内御歸邸の伏見元帥宮殿下

極東の危機既に去る
滿洲國の平和實現努力を多とす
ハルビンにてランプソン公使語る

【ハルビン特電三十日發】駐支イギリス公使ランプソン氏は二十八日來哈、二十九日發シベリア經由歸國の途についたが、氏は出發に際して語る

極東における軍事的政治的危機は既に過ぎ去つた感がある上海は現在に至つて平穩となり北上近き將來國際問題が起らうとは思はれない滿洲は未だよく見てゐないが**滿洲國政府が完全な秩序と平和を實現すべく努力してゐることを多とする**、近く滿洲も安定しやう、日露關係については衝突など起ることは思はれない、齋藤内閣は協力内閣であるだけに廣く國民の信頼を受けてゐると信ずる

近く編成に着手の滿鐵明年豫算
社業の積極轉換期待

滿鐵總理部では本年も愈々豫算編成に着手すべき時期となつたので豫算規定に則り本年六月一日現在の物價及び人件費を基準として明八年度營業、事業兩豫算の**編成準備**方を最近各部に通達したが、各部では地方部が案に主計、工事兩課員各一名より成る豫算査定班を約三週間の豫定で奉天、撫順、鞍山各地方事務所其他に派して明年事業費の査定に着手するのを初めとして、それぞれ各所管事業箇所と明年度兩豫算に關する打合を一齊に開始することゝなつたが營業費、事業費共大體七月中に各部内において取纏め終り八月末までに經部の査定を全部完了して經理部に提出する段取りであるが、滿洲事變の勃發せる六年度を創業以來の**赤字決算**を以て終り七年度を以て大體各種の事態の安定、復舊、治安の確立が行はれ、當然明年度においては滿鐵社業の各方面において積極的轉換の第一年度としての豫算編成が行はれるものと期待されて居り特に多くの懸案事業の着否が未決定のまゝ推移しつゝある各種の事業計畫に關しては中央における强力なる超黨派的内閣の出現と在滿諸機關の統一等により今後滿蒙の諸事業の立案、遂行等も大綱方針の確立により極めて安定統一して實踐的となるものと觀られ注目されてゐるが、この意味において滿鐵が**目下計畫**しつゝある八億圓増資案並に齋藤内閣における高橋藏相のインフレーション政策等の今後の推移如何は有所要事業資金の調達に殆ど死活的關係を有するものとして滿鐵經理部首腦は成行を重視してゐる

政務を打合せて一箇月位で歸る
けふ上京の山岡關東長官

山岡關東長官は三十日午前八時大連驛着列車にて奉天より來連、直に民政署に入り休憩の後午前十時出帆あめりか丸にて松崎關東廳經理課長と同道上京の途についた、埠頭には關東廳日下内務、林警務兩局長を始め河相外事課長、竹内民政署長、各警察署長及び八田滿鐵副總裁以下各理事、小川市長、松山本社長その他官民多數が見送つた、同長官今度の上京は時節柄頗る注目されてゐるが長官はあらゆる噂をよそに至極のんびりした面持で語る

別段これといつた用件もないが新内閣成立と共に政務の打合せのためだ、辭めるなんていふ事は考へてゐない、來月一杯位でまた歸つて來る、尤も議會もあそいて見る、奉天へ行つたのは本庄軍司令官や森島總領事代理等と時局の打合せのためである宇垣總督には今度は會はずに東上するが、聯盟調査員との會談も都合よく行つたので上京の上はその報告もしやう、都督問題——そんな話も聞いてはゐるが今話す限りでない、何れ軍部とも種々相談して見た結果でなければ判らないぢやないか、何れは上京して見た上で政府の方針に依るばかりだ

なほ傍らにゐた某高官は議會終了後何れ都督問題も話に出るだらうが、あの通りになるとは考へられぬ、兎も角長官の議定は一ケ月位で歸任の筈だ

と語つた、なほ經理課長松崎憲司氏の用務は議會における關東廳豫算說明のためで議會閉會と共に歸任の筈(寫眞は山岡長官)

留守部隊歩兵の在營期短縮せず
陸軍省、省令で發表

【東京三十日發】陸軍省では三十日退營期間に關する省令を發表した

滿洲派遣師團留守部隊に屬する歩兵の在營期間短縮に關しては昭和三年陸軍省令第六號に依る滿洲駐劄師團に屬する歩兵に對し在營期間の短縮を行はず、滿洲駐劄師團に關する規定を準用する

不良支那人國外に追放
滿洲國の方針

【ハルビン三十日發】滿洲國政府は近く國勢調査を行ふことゝなつたが、國家の安寧を圖る見地から中國共產黨、國民黨其他政治的不良支那人には滿洲國の國籍を與へず國外に追放する方針である

陸軍の異動

【東京三十日發】英、米、土三國日本大使館附武官更迭に伴ふ陸軍異動は三十日左の如く發表された

陸軍省軍務局兵務課長 歩兵大佐 安藤利吉
補英國在勤帝國大使館附武官 歩兵第二聯隊長 歩兵大佐 田中清一
補米國在勤帝國大使館附武官 參謀本部附 歩兵中佐 神田正種
補土耳古國在勤帝國大使館附武官 英國在勤大使館附武官 歩兵大佐 本間雅晴
米國在勤大使館附武官 歩兵大佐 鷲津鈆平
參謀本部附被仰付(各通) 土耳古國在勤大使館武官 歩兵中佐 飯村穰
補陸軍大學校兵學教官 高崎聯隊區司令官 歩兵大佐 中山健
補歩兵第二聯隊長 水戸歩兵六十三聯隊附 歩兵中佐 池田永藻
補高崎聯隊區司令官 第二師團參謀 歩兵中佐 天谷直次郎
補獨立守備歩兵第二大隊長 歩兵第五十七聯隊附 歩兵中佐 倉茂周藏
補第二師團參謀 輜重兵監部部員 輜重中佐 落合忠吉
教育總監部附被仰付 輜重兵第一大隊附輜重兵中佐 湯原均一
補輜重兵監部部員

廿餘年日本駐在
新任英領事オ氏着任

新任大連駐在英國領事アール、マック、オスチン氏は夫人同伴三十日入港のうらる丸で來連した、氏は二十餘年の長年月を日本で送り殊に大正八年大使館附として正式任命されてより東京、大阪、横濱、下關、長崎等に駐在し、神戸の領事を最後として大連に轉任になつたもので、從つて有數の日本通又日本趣味も豐で、今回赴任の旅においてもトランクよりも七鉢の松の盆栽を大事に取扱つて來る程のこり方、船中サロンで夫妻とも流暢な日本語で

日本には二十餘年ゐました、日本はよい處です、我々は本國を忘れて、樂しく生活をしてゐました、今後日本に住むことが出來るか出來ないか解りませんが日本の生活は一生樂しい思ひ出となるでせう、しかし大連には日本人が非常に多いから、日本に居る時同樣樂しい生活を送れるでせう

と旺に親日ぶりを發揮し、又聯盟調査員が今朝出發したと語ると「それは殘念だ、リットン卿には是非お會ひしたかつたが」と殘念さうに語つてゐたが、滿洲問題始め時局問題に關しては一切語ることを避けた(寫眞はオスチン氏)

今秋九月開催の聯盟總會假議題
日支紛爭問題は特に揭げぬ

本年九月五日からジュネーヴで開かれる國際聯盟の第十三回總會の假議題中主なるものは左の通りである

一、前回總會以後の聯盟の事業報告
一、三非常任理事國の選擧(本年を以つて任期終了のポーランド、ペルー、ユーゴースラヴィアの後任)
一、不戰條約に一致せしめるための聯盟規約の改正問題
一、婦人の國籍問題
一、常設國際司法裁判所規程改正に關する議定書(一九二九年九月十四日)效力發生に關する件
一、理事國選任制度研究特別委員會の報告審議
一、聯盟事務局、國際勞働事務局常設國際司法裁判所書記局の組織改正問題
一、ヨーロッパ聯合調査委員會の事業審議
一、平和機關における婦人の協力問題
一、奴隷問題
一、平和機關に對する新聞の協力問題
一、經濟財政機關の事業
(一)經濟事業
(イ)經濟恐慌及び國際貿易
(ロ)關稅品目統一
(ハ)ヨーロッパに於ける經濟的提携
(ニ)國家間における經濟的紛爭の友誼的解決の手續
(ホ)賄賂及び不正なる商業上の慣習
(二)財政事業
(イ)財政委員會の事業
(ロ)經濟情報部の事業(世界經濟情勢の研究をも含む)
(ハ)金委員會(ゴールド、デレゲーション)の事業
一、交通通過機關の事業
(イ)第四回交通總會の決議
(ロ)土木事業問題
(ハ)主要航空路線の常設
(ニ)聯盟無電臺
(ホ)聯盟所在地近傍に飛行場を設置する件
(ヘ)ダニューブ、ヨーロッパ委員會の權限
一、保健機關の事業
(イ)保健問題に關する南米諸國と聯盟との協力
(ロ)中華民國の水害地域救濟委員會との協力
(ハ)ヨーロッパ農村衛生會議より生じたる諸問題の研究
(ニ)在パリー國際高等衛生學校
一、阿片諮問委員會の事業
一、幼少年保護福祉諮問委員會の事業(一九一〇、一九二一年條約の改正、中央官憲の組織及び事業、私生兒、少年審判所の組織及事業等)
一、學藝協力國際委員會の事業
一、中華民國派遣の教育專門家委員會の報告
一、聯盟豫算

因に日支紛爭問題は特に議題に揭げられてゐない(國際聯盟事務局東京支局發表)

南京政府外交委員會

【南京三十日發】二十八日汪精衞は外交關係の要人を加へて外交委員會を開催協議したが、二十九日夜に至り左の如く最後的決定に到着した

一、羅文幹の辭表は却下して當分留任す
一、郭泰祺は近くロンドンに赴任す
一、蔣作賓は成べく速に日本に歸任す

ドイツ内閣 留任條件

【ベルリン二十九日發】獨首相ブリユニング氏はヒンデンブルグ元帥と約四十分會議の結果、内閣留任の必要條件として次の各個條を履行されたき旨の最後通牒的要求を大統領に提出した

一、大統領はブリユーニング首相を信任する旨の保障を再確言する事
一、大統領はブ内閣の政策を支持する事
一、大統領は自今政府の政治行政に軍部をして干渉容喙せしめざる事を固く誓約する事

右に對し大統領は三十日正午迄に回答する事を約した

滿洲新報支社主幹

奉天每日大連支社編輯長本田康喜氏は今回同社を圓滿退社し竹内坦道氏の後を襲ひ滿洲新報社に入り同社大連支社主幹として今後一層活躍することゝなつた

滿鐵辭令(廿九日附社報)

埠頭事務所陸運長 技師 青木信一
鐵道部勤務を命す 大連甘井子埠頭長 技師 渡部通業
埠頭事務所陸運長を命す 埠頭事務所機械係機械主任 技術員 平井幾郎
大連甘井子埠頭長を命す 埠頭事務所技術員 田川伴雄
埠頭事務所機械係主任を命す

人事

▲堀尾成章氏(南滿礦業重役)三十日入滿うらる丸で歸連
▲相生常三郎氏(福昌公司重役)同上
▲濱田藤七氏(豐年製油大連工場長)同上
▲マックオスチン氏(大連駐在英領事)三十日入港うらる丸で着任
▲長崎商業旅行團七十五名來連
▲早稻田大學高等學院柔道部十三名 同上
▲山岡關東長官 三十日出帆あめりか丸にて上京
▲松崎憲司氏(關東廳經理課長)同上
▲竹内壽太郎氏(明電社重役)同上
▲臼井龜雄氏(元神戸新聞編輯)同上
▲十河信二氏(滿鐵理事)卅日夜大連發の急行で赴奉の筈
▲藥利新五郎氏(代議士)朝飛機にて上京
▲田代重三氏(大日本紡績株式會社常務取締役)三十日入港奉天丸にて青島より來連

大悲劇突發で延期中の臨時議會もいよいよアト二日で開幕、九分七八厘が與黨で二三厘が野黨なンて議會は珍しい。

◇議場は氣の拔けたビールと同樣大した泡も立つまい、それがいいか惡いかは無論別問題。

◇敵は味方、味方同志の彌次り合ひ、味方同志の泥試合ひ、ナンてますます見ちや居れまい。

◇「およしなさいよ兄弟喧嘩」この郎黨都々逸を一つ衆議院にも送つて貰ひ度い。

◇今度株式會社芝浦野球場?といふのが出來る、政黨政派合辦齋藤公司などゝいふのもある、別に不思議はない。

◇ブラウンがプロ無理した、太平洋逆コース今一回のお娛しみ。

◇旅大の風光を調査した聯盟委員再び北行、グットバイ〳〵。

滿蒙の戰慄(6)
直木三十五作　淺枝次朗畫

青い夜、黑い夜(三)

床の間には、明治天皇の御像と、その下に、御璽の書いた掛物。九谷の花瓶——だが花の無い——それから、袋に入つた軍刀が、二本。そうしてその前に、古びた机、その上の一輪差し、書籍——そんな物が、置かれてあつた。

その机の上へ、細い紐で、眞ん中から引いてきた電燈——それは机の上だけには、明るかつたが、四人を照らすのには、少し、暗いやうであつた。

「うふ」

上束は、咳をして

「愚痴を云つたつて、悲觀したつても、始まらん。會社が儲からんやうになつて、鹹を切られりや潔く退かなくてはならん」

甥の中手が

「然し、叔父さん」

と、聲をかけた。女學校四年生になる麗子と、上束の妻とは俯向いて、時々、眼頭を押へてゐた。

「何故、職工と一緒に、要求を提出しないんです、社員などのインテリは駄目だが、職工なら、組合からの援助もあるし——」

「俺は、守衞長として、社員からは職工同樣に、職工からは、社員同樣に見られてつたし、爭議團の中へは、入れん。いや入れても、わしは入らん」

上束は、喫ひさしの煙草を、又つまみ上げて、手焙りの火へ押しつけた。

「何うしてゞす」

「無い所から、取れるか」

「無い所つて、そりや、表面、無いやうに見えてはゐるけど、ちやあんと、隱匿してありますよ、それを、吐出させりやいゝんです」

「出すと思ふか?」

「出させるやうにするんですよ」

「出來るか?」

「出來ると思ひます」

「何處の爭議で、社長が、己の隱匿した財産も吐出して、爭議團にくれてやつた例がある?」

「そりや——」

「イギリスのあれだけの、大爭議三角同盟の强力を以て、しばしくストライキを試みて、何うなつた?」

「然し——」

「資本家、勞働者共倒れになつたのが、落ちぢやないか。第一に、多大の日數を費し、半分の要求を通して、さてその後に、何うするんだ」

「だつて、叔父さんだつて、明日から、困るでせう」

妻が

「ね、貴下、國へ歸んなすつたら——」

と、赤くなつてゐる眼を上げた。

「馬鹿云へ」

中手が

「國へ歸つたつて、叔母さん、何うにもなりませんよ。農村は、めちやめちやですからね」

「さういふ話だけど、又——」

「資本家を、いぢめただけで何になるの?今度の爭議の指導者も、俺が見てゐると、二十二三か、七八までの、鼻つ垂ればかりだ。あんな者に、何で、世の中の事が判る。理窟はうまいかも知れんが、マルクスや、レーニンの受賣りだけで勞働者を、疲弊さす以外、何んにも出來やあせん」

そう云つて、麗子に

「泣くな、意氣地無し」

と、叱つた。

けさ、特別列車で調査團奉天へ
驛頭で旅大の官民と發車まで歡談を交す

廿六日來連以來山岡關東長官、内田滿鐵總裁等と會見して滿洲問題に關する認識を更に高め、または心からなる晩餐會、船遊び、魚釣などに日本側官民の好意誠實ある歡待に滿足し切つた國際聯盟支那調査團の一行は豫定の日數に豫期以上の成果を收めることが出來たゝめか何れも元氣一杯の顏で三十日午前九時廿分發の特別列車で赴奉したが、リツトン委員長以下委員連は發車廿分前に驛に到着見送りの日下内務、林警務、櫻井遞信の各局長、内田滿鐵總裁代理杉本秘書役、八田副總裁、山西、村上、大森の各滿鐵理事、羽田鐵道部次長、張本政氏、龐睦堂氏、小川大連市長、竹内民政署長、安岡檢察官長、土屋高等法院長、森本地方法院長等をはじめ旅大官民多數の見送り人と機嫌よく歡談を交し、ベルの音と共に「グッドバイ」を繰返して別れを惜んでゐた

鐵道問題は
ありのまゝ說明
伊藤滿鐵側隨員語る

國際聯盟の滿洲視察に滿鐵側隨員として常に行動を共にしてゐた滿鐵々道部聯運課長伊藤太郎氏は三十日朝聯盟一行を奉天に送りホツと一息の形で課長室で語る

滿鐵の鐵道方面の關係者と聯盟側鐵道專門委員ハイアム氏との會見はその折々に度々行はれたがハイアム氏は專門家であるだけに解りが早く非常に樂に說明が出來た、質問を受けた問題は鐵道方面の懸事問題でそれを事實問題としてありのまゝに說明したのだ、ハイアム氏も「僕は法律の專門家ではないからそれが條約違反であらうがなからうがそんなことは問題でない、たゞ鐵道の事實問題だけを聞けば好いのだ」と言つてゐた、滿洲に來るまでに滿鐵の鐵道問題を書籍などで良く檢べてゐたのには當然とは言ひながら感心した北平からの歸途大連に來るかどうかは解らない

ブ機引返す
けふ更らに再擧せん

【シアトル三十日發】昨日午前五時二十二分ブーイングフイードを出發壯途に上つたブラウン機は途中機關に故障を生じ引返しの止むなきに至り二十九日午後十二時五十八分（滿洲時間三十日午前四時五十八分）元の飛行場に着陸したがブラウン氏は左の如く語る

出發してからバンクーバー島の北端まで達したが運惡くオイルラインに故障を生じ引返しの止むなきに至りました、早速故障個處を修理の上月曜日には更に飾くまで飛行を決行する積りです

ガソリンを放射離陸
ゆふべの出發

【シアトル二十九日發】順風に惠まれず焦慮してゐたブラウン氏は

市營住宅の家賃六月から値下げ
最低一割、最高二割五分で
市は一萬七千圓減收

大連市役所では不況による物價下落と市内に於ける住宅の飽和狀態とに鑑み白菊町と桔梗町の市營住宅を除く柳町、桂町、花園町、水仙町、元町の市營住宅全部に亘り第二回の家賃値下げを斷行すべく民政署に出願中であつたがいよく今回認可になつたので六月一日から實施する事になつた。右住宅に對しては昨年平均七分の値下げを行つたが今回は最低一割、最高二割五分、平均一割四分二厘強の値下げでこれにより市は物價値下げ時代の大勢に順應し一面借家人を吸收し現在八十一戸から在る空家を緩和しやうと云ふ作戰であるが市はこの家賃値下げにより家賃收入年額一萬七千圓を犧牲にするさ

佛飛行家慘死

【ローマ二十八日發】去る四月二十一日歐洲南阿間連絡飛行に新記錄を樹立したフランスの名飛行家グーレツト氏は本日ローマケンフロシユーネの東北五哩のヴエロリに墜落慘死してゐるのを發見した

廿九日早曉五時二十二分（滿洲時午後十時二十二分）に至り折柄の南風に乘じ愛機ローンスター號上の人となり離陸したが機體重く高度が却々昇らず積載ガソリン百ガロンを棄てゝ次第に高度をとり西に向つて機影を沒した、コース途中の各地の天候は一般に良好と傳へられてゐる

ダンス藝妓出入に矢釜しい苦情出る
土曜日のヤマトホテルの會に社交ダンス會から

「ダンスの健全な發達」を目標に每週土曜ヤマトホテルで開いてゐる社交ダンス會からダンス藝妓の出入に對して橫槍を入れ大きい物議を醸してゐる即ち社交ダンスのメンバーは原則として紳士、淑女に限られてゐたが最近花柳界におけるダンス熱の勃興から大連檢番では師匠まで雇つて藝妓にダンスを習はせて居り待合の女中までがダンスを踊らぬは女の恥とまで心得てゐるといふ盛んなもの、そこで公然踊るとを許されたホールが無いので自然ヤマトホテルで催される社交ダンス會へと美濃町からも逢坂町からも續々繰込んで來るといふ有樣で「ダンスの健全な發達」を口にしてゐる辯護士寺島經三氏等の社交ダンス會のメンバーは多大の不滿を持つてゐたが廿八日夜の國際聯盟員の歡迎ダンス會に滿鐵が差し向けたダンス藝妓三十餘名がドッと繰込み盛んに踊り拔くのに憤慨した寺島氏一派の社交ダンス會では早速ヤマトホテルの副支配人格たる木村氏に對しきつい抗議を申込んださころホテル側では却つて藝妓の來場を歡迎するが如き口吻を漏らしたので社交ダンス會の抗議を一蹴したので社交ダンス會では露骨に藝妓の出入に反對氣勢を揚げることゝなり氏は三十日午前十時ごろ大連署に訪れ風紀取締の上からも藝妓のホテルダンスホール出入を嚴禁して貰ひたいと要求した萬一從來藝妓が出入すれば社交ダンスでホテルへ出入しないといふ態度にありダンス界に異常な響を齎してゐる

考慮する
大連署の意見

また大連署當局者は語る

反軍の本部を不意に爆擊
けさ海倫を空中襲擊

【ハルビン特電三十日發】飛行隊は三十日拂曉から出動○○○に集結した海倫を空襲して敵の爆擊した、敵は不意を襲はれ外に四散し市中は火災を起し延燒中である。これは巧妙に敵を爆擊して四散させた○軍の約二千は海倫から南に向け移動しつゝあるを發見、また爆擊して四散させた

掠奪品を取り戾す

【ハルビン特電三十日發】三十日正午ごろ西部線對青山附近約三百名の匪賊が襲ひ掠奪し餘塞の車に掠奪品を積んで中との報に接しハルビン飛行隊から○臺の飛行機出動爆擊し掠奪品を取戾したので住民は感泣し軍の好意を謝した

白川大將餘榮

【東京三十一日發】長き淞滬派遣軍司令官白川大將が上海派遣軍司令官職の儘逝去せるを思召され

健全な發達阻害
抗議した寺島氏語る

チヤプリンの街の灯
いよく內地より一足お先に大連にて封切されん

踊る場所を與へよ
藝妓側言分

長春城內の監獄嚴戒
襲擊の策動に

僞坊主の法衣袈裟を脫がす

獨立守備隊の後期入營兵
あす午前九時に上陸

考慮する

故細川海軍少尉の遺骨歸る

長敎線復舊

一寸借用歸鄕

花田中佐講演

早高柔道部

圖書館展覽會

臨時競馬出願

大連神社月次祭

山內多門畫伯

沖田家不幸

南西の風晴一時曇り

けふの小洋相場

オリムピツク派遣の日本代表選手決る
男子廿六名、女子九名

【東京三十日發】一九三二年ロスアンゼルスで開催の世界オリムピツク大會に參加する日本代表選手は

男子の部

女子の部

リツトン卿奉天へ
けさ驛頭で八田滿鐵副總裁と別れの握手

肥り過ぎに惱む女性へ
やせ藥の話
―海外ニユース―

私の服藥した經驗
山本都智子

武門血笑記 (159)

下村悦夫作　布施長春挿畫

政變(二)

「白井氏、一寸待つて下されい」
長い廊下を急ぎ足に作樂に近づいた麾下三五郎は、こう云つて、後から作樂を呼び止めた。
作樂は今しも、軍臣達の會見を終つて、玄關口の方へ歸つて行く處であつた。
「おゝ、何かお用?」
作樂は振り返つて、立ち止つた
「呼び立てゝ、失禮な話だが、貴公は外へ出ると仲々摑まらない御人だから……」
三五郎は、世慣れた樣子で、こんな事を云ひながら、傍へ來ると急に改つて、
「お急ぎか」
「少々」
「では仕方がない、こゝで話しやう」
と、小聲になつて、
「實は、障野の例の件に就いてだが」
「はあ」
「あれから、ずつと大峰村の邊を隨分探して見たらしいんだが……」
「見つかりませぬか」
「どうも居ないらしいのだ、で、結局、六兵衛の云つた「富士」と云ふ藝人を見たやうな事を當にするより仕方がないのだが」
「ははあ」
「それに就いて、貴公のお意見を伺ひたいと思つて」
三五郎は、言葉は上役らしい尊大な調子であるが、作樂の好意を求めるやうに、顔を和げて、壽平とその經緯を話めた。
「障野氏からのお話で」
と、作樂は何處迄も目下らしい謙遜な口調である。
「いや、さう云ふわけでもないが何んにしても、こんな時節ぢや、仇討なんて事は、早くやらせないと、いつ何時世の中が……」
三五郎は、複雑な表情をして、聲で笑つた。
「お尤も」
「で、一體貴公、あの富士と云ふ言葉をどう思ふ」
「左樣、拙者としても、これと云つて別な事は申上げ兼ねますが、兎に角、富士に縁故のある土地ではないかと存じますが」
「ふゝう、で」
「江戸にも、富士と云ふ町名の處もあるさうですが、あの場合、態々、あんなにしてまで、山の繪を書いた處を見ると、富士の山に近い處ではないかと思はれますが」
「如何にも」
「拙者が申したと云はず、貴殿のお意見として、富士の裾野地方をお探しになつて見ては」
「成程、いや、有難う、どうも穢馬と云ふ男は片意地な一刻者で、貴公には一方ならぬ御世話になり乍ら、先日も碌々御禮も申さぬやうな有樣、傍で見てゐる拙者の方が冷汗の出る始末で」
いゝ氣さくにこう云ひながら、三五郎は苦笑を浮べた。
「いや〳〵左樣なお懸念は却つて痛み入ります。何事もたゞ〳〵御師への御恩報じ、御役に立てば望外の悦び、それでは急ぎますのでこれで失禮致します」
作樂はかう云つて、輕く一揖すると、そのまゝ玄關口の方へ靜かな足どりで、長い廊下を歩み去つた。
三五郎は、暫くの間、ぢツと立止まつたまゝ、作樂の後姿を見送つてゐた。

滿洲託兒所基金募集『目と耳の夕』

毎年恆例の滿洲託兒所主催の基金募集慈善舞踊演奏會は來る六月四日午後七時から協和會館にて「目と耳の夕」を開催するが、贊助出演者は大連舞踊研究所、福永大勾當社中、草崎書山、福疾勾當、瀧元研究會で舞踊と邦樂と新日本音樂で會費は一圓である

溝口監督歸る

「滿蒙建國の黎明」撮影のため最後まで滿洲に殘つてゐた入江プロの溝口監督、カメラマン、助監督の一行六名は大連附近の撮影を終り三十日出帆の香港丸で歸洛の途についたが溝口監督は語る

隨分撮りました、約二萬尺位になりませう「滿蒙建國の黎明」は九月十五日封切の豫定で歸つたら早速セット撮影を開始します

富國キネマ解散

極度の經營難により幾度か解散を傳へられた富國キネマは遂に創立以來僅々五ケ月線香花火的に去る二十日解散して了つた、未拂給料として資本家側より金五千圓と撮影所の小道具、カメラ、電氣具等の不動産を從業員に讓渡する事になつたが論里所長は經營困難の爲一時は解散するが月二本位で羅門原駒、結城、多見太郎のメンバーで時代劇專門に製作する肚があるらしく配給に就いて某社と交渉してゐる樣子である

噂話

常盤座の一萬人會員募集はいよ〳〵今明日限りであるが▲第一週に問題の發聲映畫「トレイダホーン」を上映するので六月に限り第一週まで會員券を賣るらしい▲帝國館解說部の穢山隆君がやめてまたすぐ今度は潮田流曉君が昨日限りでやめた▲いづれも一ケ月分の解職手當たさうで殘つたのは藤原愛、峰一郎の兩君▲この解說陣縮小はいよ〳〵混合プロのトーキー戰への前提でないかと見られてゐる▲千代田織月君に絡り眞鍋未許の飛んでもない噂が一週間ばかり前からあつたが▲それがどう間違つたのか長大日活館主へ飛火し流石の長さんもこの流言にはダアとなつてゐるが▲けふ溝口監督一行の歸洛を送つて、その足で大連へ出かけて行つた▲帝國館、中央映畫館ともに日曜日は晝夜とも好調で孰れも以來の最高揚り高を示した▲來週は岡田嘉子の「人肌」を上映する中央映畫館に勝味がありそうである▲大日活の不二映畫披露興行はいよ〳〵六月一日からで「天國の波止場」は明日の飛行便でプリントが到着する

∞トレイダホーン∞

世界の秘密境アフリカの實相をトーキーに收めた猛獸映畫として世界の注目を集めたメトロの超特作品でWSヴアン・ダイク監督ハリイ・ケリー、エドウイナ・ブース、ダンカン・レナルドが主演してゐる(常盤座六月第一週上映)

本社特選 新棋戰【其四】

香落八段△土居市太郎
六段▲飯塚勘一郎
【圖は五四角迄の局面】
▲飯塚氏 持駒 歩
△土居氏 持駒 角歩

△六五銀　▲四五角
△六六角　▲九四飛
△五六銀　▲五四角
△八六歩　▲六七歩
△同 飛　▲七六角

【土居八段講評】飯塚君の九四飛は早い一旦七五歩とつき敵同角なら其時始めて九四飛と指す方が以下飛車の運用が便利である次に六七歩打以下七六角は根本的筆を誤つて居て飛角交換は敵の望む處であれば此處は飛車の頭を早く開く意味の下に九八歩成と指して急がしい局面に導き、敵九五歩打なら九二飛と引き敵の急戰を待つ處である。

【萩原六段解説】土居八段の六五銀は敵に八筋を破られても一筋に六筋より攻めんとする意味である。飯塚氏の四五角も至當な手で敵の飛車先を重くしたから八六歩を有効に活用せんとする先手である。土居八段の六六角は敵が八四飛の形では次に八七歩と成られ飛車に活躍されるので敵飛の位置を惡くする意味に打つた、此處で直ちに五六銀では敵に同角と切られ同歩、八七歩成で上手面白くない。飯塚氏の九四飛は評の如く一旦七五歩と突き捨てる方が飛車運用が廣くてよい。續いて五四角は五六角と切つて八七歩と成つても飛車の位置が惡く敵に七二角と打たれて惡いから五四角と引いたのである。

買氣續き大豆昂騰 株式鈔票共に波瀾
前週に於ける市況

二十三日 齋藤子に大命降下で財界は一先づ安定、日米第一、第二、第三回夫々八分一高と續騰、海外銀塊一齊軟弱、標金高き弱材料揃ひ當市人氣弱く前週最終引値より一圓三五錢安と寄付き小市保合つたが後場日米小腔りに續落六八圓八五錢にて大引▲株式は後續内閣に對する不安氣分を反映し内地諸株とも呆りを呈し當市も内地安を映して五品、新豆共に軟弱▲特產銀價の崩落に氣配腔りの折柄、大豆は崩れ物殺到に十錢方高寄りしたが續かず強調、豆粕又南支買に強調豆油上海高と買氣に暴騰

二十四日 高橋藏相留任決定說に財界は好感を以て迎へ對外爲替續騰日米第一、第二、第三回それぐ一高、米日三一仙高海外銀塊區々、標金強保合と弱材料乍ら當市はこれに逆行し強 [illegible]

[illegible] 高で氣配軟弱の折柄大豆、豆油高粱は南支筋の轉賣に軟調、後場續落▲株式北濱定期の寄は諸株共四五十錢高の强保合乍ら引軟弱に當市は五品、新豆共二、三十錢安の弱保合

二十六日 日米不變米日六安海外銀塊區々で軟弱の折柄標金ヂリ安に昂騰高値止め、後場標金不變に當市も保合ふ▲特產大豆は南支筋の乘替、邦商の崩れで昂騰豆粕、高粱も強調後場更に買氣續き各品とも續騰▲株式北濱定期の寄は諸株共呆り東京短期の東新もヂリ安商狀を入れ

二十七日 當市東新百五十圓臺割れ五品二三十錢安と軟弱 日米第一、第二回それぞれ一高第三回同事米日不變海外銀塊區々、標金強保合と不冴えの材料に當市は小緩む▲特產大豆は數日來の買氣續き續騰、豆粕も邦商の買戻に強調を示し豆油、高粱共に昂騰▲内地東西市場とも諸株小腔に當市五品は一二十錢高大新一圓八十錢高に引け、後場保合ふ

二十八日 日米は各回とも夫々一高と續騰三十二弗臺に迫らんとし米日また十高銀塊軟弱標

金も小腔りと弱材料揃ひに當市は九圓臺割れを演じたが、アト標金が米國の金流出に崩れ當市は人氣にて七十圓三十五錢まで急反撥、後場無材料乍ら腔りにて七十一圓丁度まで躍進した▲特產大豆は邦商、北滿筋の買で共に豆粕、豆油は南支筋の買長で強調を辿つたが高粱は奥地筋の賣で低落、後場銀高と北滿筋の賣長で大豆暴落、其他各品共軟弱▲株式北濱の寄は諸株共一圓搦み安、引は鐘紡の三圓十錢安を首め諸株共續落東新又百四十六圓と暴落また滿鐵新舊株共に拂込割れの入報に當市地場株五六十錢安殊に延の五品は一圓安の十七圓八十錢に引け後場内地の軟弱を映して五品五六十錢外一齊に軟弱

(註)表中倫銀、同先物、紐銀、スチール、米日、米支は何れも入報日附、日米は神戸第三回、鈔票近期前場引、標金前場引、東新、滿鐵新は東京短期前場引五品は當市前場先限引大阪綿糸橫濱生糸は當限前場引による

	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日
倫敦銀塊	一六片八分五	一六片八分五	一六片十六分十三	一六片十六分十五	一六片八分七	一六片四分三
同先物	一六片十六分十一	一六片八分五	一六片十六分十三	一六片十六分十五	一六片八分七	一六片四分三
紐育銀塊	二七仙八分五	二七仙四分三	二七仙四分三	二七仙八分七	二七仙八分七	二七仙八分五
スチール	三六弗〇分〇	三六弗八分七	三六弗〇分〇	三六弗八分五	三六弗八分一	三六弗四分三
英米クロス	三弗六七仙四分三	三弗六七仙四分三	三弗六六仙八分三	三弗六六仙八分一	三弗六六仙八分七	三弗六六仙〇分〇
米日爲替	三一弗三七仙	三一弗六六仙	三一弗八一仙	三一弗七五仙	三一弗七五仙	三一弗八分七

滯貨生糸問題 契約解除か
一兩日中に解決せん

【東京三十日發】後藤農相は二十九日日曜にも拘らず官邸に石黑次官、入江蠶糸局長を招致し午後五時より九時半まで四時間半に亙り滯貨生糸問題に關し協議をなしたが後藤農相の態度は未だ決定して居ない、解決の鍵は一に農相の裁量如何に關し契約解除か

存續 かの二途あるのみ、即ち契約解除の場合には政府買上か處分前に還元して從然通り銀行の擔保物として滯貨の儘に置くかの二つであるが政府買上は財政の現狀より到底望まれず、亦處分前の狀態に還元することは融資銀行の損失を大ならしめるもので正金を始め中央金庫その他融資銀行は極力反對すると見らる、次に契約變更に就いては既に旭シルクより格付再檢査並に正金と旭シルクの間に結ばれた融金特約を申出て居るが

政府 としてはこれ等に應ずる時は契約は骨拔となるので斷じて承諾し難いと見られる、故に若し契約變更の場合は根本的のものでなく部分的に行はれるものと思はれるがこれでは旭が承服しまいから結局契約變更は困難と見られる、斯くて農林省の最後の態度は未だ決定を見ないが後藤農相は必死の努力を拂ひつゝあれば一兩日中に解決を見る模樣で結局契約解除を選ぶ外なきものと見られる

全蠶實行委員 農相訪問

【東京二十九日發】全國蠶糸業大會實行委員小山國太郎他三十三名は廿九日午前農相官邸に後藤農相を訪問し現下の重大問題たる滯貨生糸處分に伴ふ糸價漸落の善後處置その他に關する四項の決議を提出した、これに對し後藤農相は十分考慮した上で善處する決心と答へた

東株增配決定

【東京卅日發】東株の今期配當は七朱六厘に内定して居たが其後改訂されて一朱二厘增配の八朱八厘配當を行ふことに決定し卅日後場より一圓卅七錢五厘の配當落となる

内地株續落
五品十六圓臺の新安値

米國の金輸出禁止說に不安人氣となり低落歩調にあつた内地主力株は三十日前場主力日銀總裁及び正金銀行のこれに關する意見がます〳〵不安な濃厚ならしめるものがあつたので、人氣一層惡化し北濱市場の定期は鐘紡の三圓五十錢を首め諸株共二圓方の續落を東京短期の東新も前日より五安と激落し遂に百四十圓臺割れ當市延の五品も一圓二十錢の十六圓ドタと新安値に暴落 [illegible]

聯盟調査員に寄す
＝大連商工會議所＝

聯盟調査團一行の來連を機として大連商工會議所では當地經濟界を代表して聯盟調査團が既に調査せる事態に基き滿蒙の歷史的事實並びに滿蒙そのものゝ再認識を確かにせしめん爲め英譯せる長文の書と滿洲事變前に於ける我が權益侵害の事例を擧げて委員一行に手交したが文書の內容は左の通りである

(下)

之等我が權益の侵害と蹂躙は學良が滿洲の特殊性を全く沒却し滿洲が支那の特殊地域として日本との特殊關係にあることを全然解消せしめんと企圖し就中易幟改組の結果一層その態度を濃厚ならしめたのである、この易幟改組に際して東北政權内でも相當議論があり、新舊軍閥の衝動を見んとするに至り一九二九年一月十一日學良は總參謀楊宇霆、東北交通委員長常蔭槐兩氏を招いて自邸で銃殺して以來また一人の逆らふものもなきに至り學良の驕暴振りは國民政府の陸海空軍副司令就任と共に愈々其度を昂むるに至り、遂に滿洲事變發生の元兇たるに至つたのである

學良一派舊軍閥の日本に對する暴逆不信の行爲は凡そ斯の如くである、然るに日本は可成隱忍自重して彼等の自覺を促すに百方是れ努めたに不拘彼等は日本に對して挑戰的態度に出で滿洲事變の突發は勢の赴く所蓋し避け難い狀勢に在つたと見るべきであらう、そうして事變直前大官連の大口預金が計畫的に引出されたことや御用商人が財產を取纏め逃亡したことなど事變の發生は支那側には既に豫期されて居つたものと思考さるゝのである

本年三月一日事變後無政府狀態であつた滿洲では在滿家三千萬民衆の自決に依りて滿洲國の獨立が宣言された、是れ實に張家二代の積惡が然らしめたので獨立宣言書中にも之を編纂相繼ぐと云つて居る即ち張作霖時代には數次の奉直戰爭、郭松齡の背反、馮玉祥、閻錫山一派との抗爭、北伐軍との衝突等々殆ど二六時中戰爭ばかりに日を送つた事はまだ記憶に新な所であるが更に關內に乘出して大元帥と稱しその後半世は殆んど東北省民を搾取して野望を遂げんとすることのみに汲々乎として居つたのである、而して時に紙屑同樣の奉天票を濫發して軍費に充て偶々市價暴落するや之れを錢鈔業者の罪

[illegible]

なりとし、千九百二十六年八月の有力者五名を銃殺し、斬首し電柱に梟げ以て市價の維持に努めんとした悲逆、無慘な行爲は [illegible] が楊、常二重臣を槍決した事と共に到底法治國民の夢想だも [illegible] 得ざる所、張家父子が權勢の [illegible] は國家の法律も裁判も何等の [illegible] も價値もなく文明國間に見る [illegible] 聞く事も出來ない戰慄すべき [illegible] が常に平然として繰返されて [illegible] たのである。

學良時代に至つてもその [illegible] 悉く苛斂誅求に依つたもの [illegible] 北民衆の疲弊は募り行く [illegible] あつた、即ち不當課稅を各 [illegible] 事物に課しまた金融制度を [illegible] ての搾取振りに至つては [illegible] くべきものがあつたので [illegible] 所謂奉天票、吉林官帖、黑 [illegible] 官帖は何れも學良政權の私 [illegible] 關たる東三省官銀號、吉林 [illegible] 號、黑龍江廣信公司より發 [illegible] るゝ不換紙幣である、さ [illegible] この官銀號は單なる金融機 [illegible] なく他に特產物の買占を [illegible] して十七種に亘る事業を [illegible] 發行權と相俟つて巧妙な [illegible] 能を十二分に發揮せるは [illegible] 知の事實である、斯うして [illegible]

鈔票氣迷

昨今の錢鈔市場はアメリカの金輸出禁止說を大いに注目してゐるが仕手方針たゝず氣迷著るしく今朝も標金及び日米の動きに添ふて一上一下し一圓五錢といふ大値巾を見せた、即ち海外銀塊は倫敦十六分の一高、紐育八分の一高なりしも底意强しと見られ爲替も日米第一、二回とも同事、米日十五仙高の三十二弗丁度であつた、そこで當市却つて人氣弱く二十五錢安の七十圓十錢に寄付いたが、あと上海標金が七一八兩五より七〇三兩までヂリ安を辿つたので當市七十一圓十五錢まで上伸した、然るに日米が第三回において一擧四分の一高の三十二弗八分の一と三十二弗臺を確する一方、標金も七一〇兩まで戾したので當市再び崩れて七十圓四十五錢と弱く引けた、なほ目先も人氣定まらず觀測區々に行はれてゐる

爲替商談閑散

【神戸卅日發】アメリカの金輸出禁止懸念で一般强含みなるが倚市況は對米卅一弗八分七の賣手相當あるも買手高唱へに見送り商談閑散であつた

米各市場休會

【紐育廿九日發】五月三十日のアメリカ各市場は南北戰爭記念日にて休會である

出張販賣に市稅賦課を交涉
◇―大連商議の決定

大連商工會議所商業部に於いては二十八日午後六時より委員會を開 [illegible] 者はその成行を注目してゐる

一高の三十二弗八分の一と三十二 [illegible] 合員の大連商議入會問題につき [illegible] 議したが、種々の觀點よりして [illegible] 議入會は異存なく殊に最近某内 [illegible] 百貨店の出張販賣によりて大連 [illegible] 人の受くる打擊甚大にして單に [illegible] 入組合としてゞなく大連市一般 [illegible] 輿論として今後かゝる計畫は極 [illegible] 阻止する必要ありこれが爲にも [illegible] 議所を動かして一大運動を起す [illegible] ありとなし入會問題に就ては極 [illegible] 援助するもその會費の點に於て [illegible] 兩者間に隔りあり、今後の折衝 [illegible] 俟つことに態度を決定散會した

首相と拓相に商議より打電

湯原上流の在荷河豆

松花江湯原上流の河筋埠頭在荷 [illegible] 現在判明した量は九三・〇〇〇 [illegible] で河豆の哈市埠頭着は六月七、八 [illegible] 日ごろであると

哈市附近混保寄託狀況

最近ハルビン附近の混保寄託狀 [illegible] 左の如し
一、哈市八區は二十五、六兩日 [illegible]

商取委員改選

商議入會異存なし ― 輸組役員會

市稅

態度

滿電重役會

特產 市況(三十日)

大豆軟調 銀高と賣長で

錢鈔 材料浮動し當市一上一下

株式 内地株續落 五品十六圓

市場電報(三十日)

神戸日米

棉花

銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

豆

銀

株

糸

商品 麻袋小腔り 綿糸低落

滿鐵株(弱保合)

上海爲替情報

各地特產發送高

大連埠頭着荷高

奧地市況

手形交換高(三十日)

爲替相場

鮮銀帳尻(廿七日)

上海標金

滿洲日報
定價 一ヶ月 金一圓二十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定二割以上加算

事務並に人事に對し 政務官の容喙を阻止
齋藤新内閣の方針決定

【東京二十九日發】齋藤内閣の政務官は從前の如く存置する事となつたが、現内閣としては之が埋合せに**政務と事務との區別を明瞭にし政黨の勢力が事務的方面に迄浸潤し事務官の政黨化を避け**現下の弊害を除去する事に方針を決定し、さし當り各省の人事關係、事務については絶對に政務官の容喙を許さず事務官と大臣の手許において取扱ふ事とし、近く政務官の詮衡を終れば閣議の席上で首相よりこの趣旨を閣僚に傳へ承認を求める事となつた

政府對議會策
貴族院方面に諒解運動

【東京二十九日發】あと二日に迫つた開院式を前に所謂擧國一致内閣を標榜して議會に臨むべき政府の對議會策は、首腦部間に愼重考慮を重ねつゝあるが、更に三十日午後二時より臨時閣議を開き閣僚より腹藏なき意見交換協議を遂げる事となつてゐるが、政府首腦部の大體方針は何分主義政策を全然異にする政、民兩派及び貴族院等から成る寄合世帶であり自然政府部内の統制が亂れやすいから、首相を中心に一致結束を第一主義として臨み、衆議院は政、民兩黨共に與黨の立場に在るから絶對的支持を爲すは勿論であるから、主力を貴族院に注ぎ、貴族院では豫算案を始め關税定率法中改正法律案輸入税の從量税率に關する法律案等重要法律案に對し相當論議を豫想され必ずしも樂觀を許さざるものあり、且つ荒木陸相の留任問題については相當非難の聲あり豫想せざる事態を惹起するも測り難しとし、閣僚中の貴族院出身者は勿論他の閣僚も縁故を辿り極力諒解を求める事に意見一致をみてゐる

藏相も演説 施政方針演説後

【東京三十日發】新内閣の施政方針は三日午前十時より開會される貴族院本會議に於て述べられる筈で先づその順序として齋藤首相の一般施政に關する演説、外務大臣としての國際關係に關する外交問題につき演説あつて直に質疑に入るのが慣例であるが去る六十一議會に於ては從來の型を破り貴族院に於ても藏相の演説が行はれた然るに今回も亦藏相の演説ある模樣なので之が爲め貴族院各派に於ては之に對し質疑演説を爲すため諸般の準備を進めてゐる

施政方針演説 草案を伏奏

【東京卅日發】齋藤首相は議會に於ける施政方針に關する演説竝に外務大臣としての外交方針演説草案の決定と共に本日陛下に伏奏する筈

首相、貴族院正副議長訪問

【東京三十日發】齋藤首相は三十日午前八時半平沼男を私邸に訪問し組閣の挨拶をなして時局問題につき懇談し九時千駄ヶ谷の徳川貴族院議長を訪問、同樣の挨拶を述べ二十分辭去した

内務次官の椅子
政、民兩派共に讓らす

【東京廿九日發】政務官問題に對する政、民兩派の意見對立は相當深刻化し、山本内相は政友會の要求する内務政務次官を政友會側のものを以てする事に斷然反對し、齋藤内閣は政務、事務の區別を明瞭にし、政務官は人事問題には全く容喙させぬ方針であり且大臣と政務官が黨派を異にする時は政務澁滯し紛糾の原因となる惧れあるにより政友の要求は容れられぬとしてゐる、これに對し政友會は飽く迄内務政務次官は政友より出さんとし鈴木總裁は今朝九時齋藤首相を私邸に訪ひ、内務政務次官は絶對的に政友より選任されたしとの意思表示をなした、よつて齋藤首相は柴田翰長と協議の後、午前十一時伊澤多喜男氏を招き協議する處あり伊澤氏は更に山本内相を訪ひ政友の態度を述べ協議したが組閣早々斯く政民兩黨が對立してゐるのは齋藤子の苦慮する處でこの解決は相當困難の模樣である

内務次官問題で 氣色ばむ政友會
『山本内相は食言した』と 三十日の閣議で强調

【東京三十日發】内務政務次官問題に關し政友會山口幹事長は三十日鳩山文相、三土鐵相等と協議する處あつた、即ち本問題は齋藤首相も既に鈴木總裁に暗默の内に諒解を與へて居り又前回の閣議で鳩山文相より内務政務次官は政友會より大藏政務次官は民政より任用すべき旨述べたるに對し山本内相も是を承諾せるに今日となり突如内務政務次官は民政より採用する方針と決定した旨主張し出したのは取りも直さず地方長官を民政黨で左右する魂膽である、斯くては擧國一致内閣の基調を破壞するもので其責は民政黨に有りとの主張を本日午後の閣議で强調する事となつた

貴族院本會議で
陸相の答辯を求める
紛糾する陸相留任問題

【東京三十日發】荒木陸相の留任は貴族院方面に非難の聲を高めつゝあり貴族院が如何なる形式で其の責任を究明するか注目されてゐる、而して目下の處斯る問題は豫算總會や秘密會議で質問すべき事柄でなく本會議の席上堂々所信を披瀝し陸相の答辯を求めることこそ至當なりとしてゐる向が多い依つて貴族院に於ては相當紛糾を見るものと豫想されてゐる

の施政方針演説に對してはその趣旨を明らかにすると共に、政友會の主張も明らかにする程度の質問者を出す事となつてゐるが、諸案に對しては豫算案を始めとし來議會に提出される議案は殆ど全部が政友會内閣で決定したものであるから、速かに決定して貴族院に送附し、會期中に議案全部を圓滿成立せしむる方針で進む事となつてゐる

政務官は「大臣の反對黨より選任せよ」
政友會側の意見

【東京三十日發】政務官問題に就き政友會では三十日午前十時より番町の鈴木總裁邸に鳩山文相、山口幹事長等參集協議の結果擧國一致内閣の下には政務官を大臣の反對黨より採用して共に國策遂行に努力するは當然の事で政友會は三十日の閣議で飽迄之が貫徹を期り三十日の閣議中に政務官の政民貴院の椅子の割當を正式に決定の上政友會側よりの政務官を決し三十一日の閣議で政務官問題の解決を告げるといふ事に意見一致し正午散會した

柴田翰長の斡旋 藏相納得か

【東京三十日發】柴田書記官長は三十日午前十一時高橋藏相を訪ひ任用問題に就き懇談した内務政務次官問題に關し山本内相の意向としては必ずしも民政黨より政務官を起用せんとする意向ではないと思はれる、唯山本内相は内務には全く經驗なく此の邊經驗ある者しかも山本内相の信頼し得る政務官を置きたい希望を有して居る、別に他意あるに非ずこの結果として山本内相は民政黨に知人が多いため此の方面より物色して居る譯だ、と述べたるに高橋藏相は柴田翰長の意見を諒とする處あつた、よつて柴田翰長は本日午後臨時閣議前山本内相を訪ひ高橋藏相の意見を傳へ内務、大藏兩政務次官の決定を急ぐ事となつた

拓相、内相を訪問

【東京三十日發】永井拓相は本日午前山本内相を私邸に訪ひ政務官

政務官問題 首相意見聽取

【東京二十九日發】政務官の人選

日本國家社會黨
二十九日合同結黨大會
下中派は合同から脱退す

【東京二十九日發】赤松小池兩氏の國家社會主義新黨準備會、山名望月兩氏等の勞農大衆黨脱退組及び下中彌三郎氏の日本國民社會黨は廿九日午後一時より合同結黨大會を開く段取となつてゐたが、同日午前の準備委員會で執行委員の振當、黨名を國民日本黨と定める件につき意見間隙し、下中派遂に合同から脱退した斯くて下中派を除いた二黨は漸く午後二時より協調會館に合同結黨大會を開き合同を可決、黨名は日本國家社會黨、黨首は黨裁と決定、執行委員長は赤松克麿氏と決定した、なほ黨裁は當分缺員の儘とするに決した

振當問題は早くも政民兩黨間に意見主張の衝突を來したが、この情勢を憂慮せる齋藤首相は二十九日早朝より牧野忠篤、青木信光、有馬頼寧、近衛文麿氏等貴族院有力者を訪問し、政務官問題その他に關する重要意見を徴し對策につき懇談したが、その間午前九時四谷仲町の自邸に鈴木總裁の來邸を求め内務、大藏兩省の政務官問題に關聯して約三十時間折衝を行つた

米穀情況聽取

【東京二十九日發】後藤農相は廿九日午前十一時石黒次官、小平農務局長、蓮見米穀課長を招致し最近の米穀情況、山本前農相の米穀對策等につき説明を聽取した、米價慘落に際し新農相が第三回買上げを行ふや否やは注目されてゐる

農林當局協議

【東京二十九日發】後藤農相は二十七、八兩日に亘り石黒次官、入江蠶糸局長、兒玉正金銀行頭取等を招致し、滯貨生糸處分問題の性質及び經過を聽取したが、近く旭シルクの小田萬藏氏を招き同社の態度を聽取した上、この問題に對する最後的態度方針を決定し一日も早く糸價安定を圖るべく懸命に努力してゐる、一方糸價の暴落に伴ひ最近製糸業者側では買上説が俄然擡頭し内閣更迭を期として一氣に實現せしめんとする運動盛んであるが、買上には財源難、買上後の處分を如何にするやの二大難點あり、當局は實際問題として結局實現不可能としてゐる、故に後藤農相の態度確定せば結局旭シルクに對し契約履行につき嚴重なる戒告を發することゝなるべく、他に現内閣として良策なきものと見られてゐる

日本趣味の行樂に 調査團大滿悦
龍王塘のピクニック

二十九日の日曜を龍王塘にピクニックした聯盟調査團は舟遊びに、鮒釣りに愉快に遊び興じた、池畔には紅白テントを張り大連檢番選り拔きの美妓が接待に當つたがシヤレール、アンセリノ、コッチエ氏等各隨員も藝妓を連れて舟を浮べ日本趣味の行樂にすつかり大滿悦の態であつた、顧參與員も機嫌よく藝妓をひきつれて寫眞班のカメラにうつる、舊知の間柄の内田總裁と親しさうに打興じてゐたが、したたる初夏の新緑につゝまれた池畔の勝景を賞してゐた、顧參與員は午後三時過ぎ歸つたが、一行は最後に流し網をひきあげて鯉や大鮒三十尾あまりの大獲物に喜び、午後四時過ぎ歸つたが、一日の清遊を心から喜んでゐた

六氏長平丸で北平へ急行

聯盟調査報告書の完成を急ぐ關係上聯盟調査團一行中アンセリノ、ヤング、バスチユホフ、ボグロフスキー、メイナード、ラバービの六氏は一行に先立ち卅日大連出帆の長平丸で北平に直行することゝなつた

調査團奉天へ 途中鞍山を視察

聯盟調査委員一行は卅日午前九時廿分大連發の特別列車で出發午後三時卅五分鞍山着、引き込み線によつて乘車のまゝ鞍山製鐵所を視察、同五時三十五分鞍山發同七時十五分奉天着の豫定で奉天には四日間滯在、奉山線經由北平へ向ふ筈

内田總裁の即興都々逸に
顧參與員の答へが「共存共榮」

龍王塘の舟遊びには顧維鈞參與員のほか支那側隨員は皆出かけたが、主人役の内田滿鐵總裁は斡旋大いに努め池畔で顧維鈞參與員と仲よく盃を交しながら談笑してゐたが、席上ふと思ひついたかの如く内田總裁、紙片をとり出してさらさらと書いて顧參與員に渡したものが

おましなさいよ兄弟喧嘩、末弟育てゝ仲直り

巧な即興都々逸、讀んでにこにこ笑つた顧參與員その紙片の後に何事か書いて總裁に返した、見ると

兄弟同邦
同文同種
禮讓往來
共存共榮

排日の親玉ではあるがさすが支那外交界の第一人者これに配するのが、わが外交界の元老内田伯だつた、今の日支關係をよそに龍王塘畔、日支兩外交官の交遊はあたゝかいものであつた

清遊中の調査團 （上右）藝妓相手に上機嫌の顧維鈞參與員（上左）龍王塘池畔の釣魚（下）屋形船に乘つて清遊、中央中折帽が内田滿鐵總裁

首相の施政演説
閣議で大綱決定

【東京二十九日發】第六十二議會冒頭行はるゝ首相施政演説は卅日午後二時より開かるゝ臨時閣議にて決定するが、大綱左の如し

一、思想善導
一、人心の安定
一、對支自主外交、就中對支强硬外交確立
一、財界の安定
一、國民生活殊に農村並に中小商工業者の生活安定
一、滿蒙問題解決
一、軍規肅正
一、政界淨化

等である、なほ外交演説は卅一日の閣議で決定の筈

委員長獨占せず 諸議案成立援助
政友會の對議會方針

【東京二十九日發】政友會は第六十二議會には與黨として臨む準備を整へてゐた所、突然の政變のため擧國一致内閣のもとに準與黨として臨まねばならない事となつたが、三百餘名といふ絶對多數を有してゐるので、全院委員長、常任委員長の椅子は全部獨占し得るのであるが、擧國一致内閣の事だから必ずしも之を獨占せず、協調的態度をとる事となるべく、又首相

首相三氏に諒解を求む

【東京二十九日發】齋藤首相は荒木陸相の留任に對し貴族院方面に異論あるに鑑み廿九日兒玉伯、湯淺、伊澤氏らを夫々自邸に訪ひ諒解を求めた

ヒツトラー派又勝つ

【オルデンブルグ二十九日發】ヒツトラー派の國粹社會黨は本日際のオルデンブルク州政府の選擧に於てもまた州議會議員四十六名中二十四名を獲得して絶對多數を示した

一昨日歸還部隊
上海軍司令部發表

【上海二十八日發】軍司令部發表二十九日左の各部隊內地歸還に決した
〇〇工兵大隊、飛行中隊（午後二時大阪商船碼頭出帆〇〇丸にて）自動車隊、〇〇砲兵中隊、兵站病院、馬廠、兵器廠（午前十時大阪商船碼頭出帆〇〇丸にて）

支那軍死傷者數 一萬四千百四名
南京政府より公表

【南京二十九日發】南京政府は上海事件支那側死傷者を左の如く公表した

支那軍死傷總計 一四、一〇四名
内戰死 四、二七四（士官二一四、兵四、〇六〇）
内負傷 九、八三〇（士官六七七、兵九、一五三）

楊子江再び増水危險

【漢口三十日發】楊子江の増水は其後甚だしく二十九日午後四時三十四呎七十五となり堤防は後一呎を餘すのみとなり再び大洪水を豫想さるゝに至つた

社説
金州孔子廟と調査團

國際聯盟調査團の法律專門家ヤング博士及び支那研究家アンゼリノの兩隨員は、二十八日金州に赴き、公學堂に就きて州内教育の實情及び會屯の自治制度等を視察した。吾人は此視察により て兩氏が、教育制度及び自治制度に關して得る所あつた外に、孔子廟が同地にあることに注意したことゝ思ふ。抑も滿洲國の立國の精神は、王道にあり王道は孔子を祖とする東洋政治哲學である。王道は支那に發生し、且つ發達したが、理論だけが發達したので、實際には行はれてゐない。假令行はれても形式だけが行はれたので、精神的には行はれてゐない。多くは王道な表面に標榜して、其實は覇道を行つたに過ぎない。殊に國民黨の政府に至つては、形式すらも行はんとせず、孔教打破を叫んで、到處の孔廟を破毀した調査團一行は、北平滯在中多分大成殿に遊んだであらうが、其の僅に破壞から免れてゐる狀態を目撃したであらう。

◇

金州にある孔廟も、日本の租借地とならざる時代には、甚だ荒廢したものであつたが、日本の行政となつてから之れを修繕し、釋奠をも回復して年々盛大に行はれてゐる。孔子の道が行はれる日本に於て、政治と教育の根元になつてゐることに注意したであらうこと、日支兩國の同文なる所以を知ることが出來る筈である。支那では孔教が衰へたること久しく、單に上流社會に其の形が殘つてゐるに過ぎない。曾て支那の某陸軍大學の教官だつた日本の某陸軍將校が、孟子の墓…

重せず、徒らに外來文化のみに跪拜せんとしてゐる。されど彼等支那人も、やがては自國固有の文化に目醒める時代が來るに相違ない。既に數年前より其兆は見えてゐる。

◇

王道は日本固有の皇道と一脈相通ずるので、日本には早くより王道が輸入され、其研究も、其實現も、本國の支那を凌駕してゐる。滿洲國にありては、舊軍閥が政權を喪失し、民衆が其桎梏より解放さるゝに及びて、識者が支那固有の王道によりて國を建てんと欲するに至つたのは、極めて自然な成行である。而して擧てより王道の理解者、保存者、研究者、實行者である日本國民と提携し、其の援助を求めんとするに至つたのも亦當然である。蓋し滿洲國としては此際新國家を建設するより外に生くるの途無く、新國家を建つるとすれば、王道を基本として日本の援助を得るより外に行く可き途はないのである。

◇

金州に遊んだ調査團の隨員が…之によつて幾許の智識を得たかは不明であるが、支那研究家である以上は、相當の理解あるべく、孔子廟を一見すれば、以上述べただけの聯想を廻らして然るべく、之れによりて日滿支三國の關係が自ら明瞭になる。而して金州孔子廟の修繕、釋奠の復興などによりて、日本國民が先哲を尊崇するに、國家民族の偏見に拘束さるゝことなき其の心持は、歐米人の先哲尊崇の氣持に引き比べて十分に理解し得らるゝことゝ思ふ。同時に日本國民が王道によりて立たんとする新國家に對する同情と援助とを吝まない所以も、自然に諒解し得ることゝ思ふ。尚又國民政府治下にあつた滿洲國各地方の文化狀態と、旅大金州等日本の行政權下にある地方の文化狀態とを比較する時、滿洲國民の永遠の幸福、乃至は東洋永遠の和平を保障する方法が如何なるものなるかに就て、大體の見込がつくことゝ思ふ。吾人は兩隨員が金州視察の結果、相當の收穫を得たることを疑はぬ。

『北滿投資は有望』
米國實業家も注目

【ハルビン特電三十日發】嚢に滿洲を視察したアメリカ政務官アーノルド氏、奉天駐在委員クリストベルソン氏らを初め最近アメリカ實業家の北滿視察者激增したが、彼等は日露支各商工機關その他について詳細正確なる調査を遂げてゐる、その談によれば北滿における投資は最も有望であるからアメリカ政府が滿洲國を承認すると然らざるとに拘はらず進んで投資する、匪賊の掃蕩は急テンポにすゝみ統一も時間の問題であるからその準備をしておく必要があると

馬賊に阻まれ
鮮農引返へす

鮮農十戸九十四名は未開地に水田經營を計畫し德惠縣城東方二十支里の花家窪に移住し長春領事館に保護方を願出た、領事館では直に滿洲國當局と折衝の結果、絶對に責任を以て保護する旨の回答を得たので二十八日長春發東支線張家灣驛に下車同地にて二十名の公安騎馬隊の保護の下に現地へ出發したが德惠縣東方十支里（現地まで二十支里の地點）の部落に匪賊團があつて前進不能に陷つたので已むなく公安隊と共に三十日張家灣に引返した、これがため領事館警察又び長春警察當局では三十日午前九時半より鮮農保護方について種々協議するところあつた【長春電話】

紐育爲替市場

【ニューヨーク二十八日發】本日のニューヨーク爲替市場では日本筋が弗爲替市場に現れ弗を買つたのが目立つた、これは弗より弗に乘換へてゐたもので、圓を賣つたものでない事は今日の圓の強調にても知られる

通貨會議と
元佛首相の意見

【パリ二十八日發】英米兩國の贊成した世界通貨會議は今やフランスでも歡迎せられんとしてゐる、復本位制復歸を主張するレイモン・ハトノートル氏が今回新著を發するに當り元首相カイヨウ氏は序文を寄せ「現行の金貨機構は若しこれを適當に統制する方法が發見されれば全人類を滅亡せしむるだらう」と述べてゐる

兵匪跳梁に
空輸開始
歐亞連絡福音

【ハルビン廿九日發】兵匪跳梁ハルビン、チチハル間邦人旅行危險につき航空會社は三十日より右區間を一日に一往復旅客の空輸開始することゝなつた、歐亞連絡旅客の福音である

長井書記官東上

拓務省奉天出張所長長井書記官は臨時議會に關する要務と拓相以下首腦部更迭による事務打合せのため卅日安奉線急行で東上した、またさきに移民問題調査のため來滿中であつた森重拓務事務官も本省に報告のため長井氏と同道歸京した【奉天電話】

山岡關東長官

山岡關東長官は廿九日午後三時着列車にて來奉、ヤマトホテルに於て阪谷希一氏と會見、同六時よりホテル別室に於て本庄軍司令官と會見の後、軍司令官、阪谷氏、安藤博士と晩餐を共にし同夜二十時半發列車にて大連へ歸つた【奉天電話】

山岡關東長官
八田副總裁訪問

三十日朝八時着連した山岡關東長官は午前九時すぎ滿鐵本社を訪問折柄リットン卿を見送つて歸社した八田副總裁と應接室で何事か十分餘會談の後埠頭に赴いた

ボンベイ暴動
原因

【ボンベイ廿九日發】昨夜當地に出し本日市中の商賣は全く停止の狀態にあり原因は食糧品暴騰の結果細民の生活窮迫の結果である市民の暴動勃發し死傷五十餘名を

ヤング氏ら六名
聯盟調査團隨員北平へ

國際聯盟調査團隨行の法律專門家ウオルター・ヤング氏始め法律家カット・アンジエリノ、國際聯盟事務局政治部長ボスチユホフ、ボグロウスキー、メナード、ラベルピス女史等の六氏は三十日午後二時出帆の長平丸に乘船、關東廳側の河相外事課長、滿鐵側伊藤調査課長始め竹内大連民政署長、吉富埠頭事務所長、千葉滿鐵囑託等多數の見送りを受け天津經由北平に向つたが、ヤング氏は一同を代表して千葉氏の令孃より贈られた花束を抱き一同甲板にて記念撮影をした、右一行中ヤング氏は北平に自宅があるので約三週間を同地に過ごし再度來連し、聯盟委員一行より離れて單獨行動をとり東京にて合する筈、又他の一行は北平にて調査團と合體行動を共にする豫定である、尚同じく長平丸で先日來連した國際聯盟調査團一行の支那側接待委員北平綏靖公署處長王承傳、南京外交部交際課長劉迺蕃の兩氏も當地に於ける打合せを終りヤング氏一行と同船歸平した

社會問題として

無名氏

◇貰紙八相欄には昨今、小學校傭人減給に關して、如何にも薄給者らしきたどくしき文章にて減給復活の嘆願——實に彼等は嘆願の外何等の力なき弱者である——が投書されてゐる。この問題は甚だ重視すべき社會問題たるの價値を充分もつてゐるのと信する

◇一度テロの勃らんか、天下の耕事と大書し、思想の惡化をいふ、而もその之を因由する根問題の現實相に關しては徒らに默過少くともその公正なる批を輿論に求めざるが如きは新紙の使命を沒却するものと思す

◇余は全くの第三者なれど懸ける弱者の聲をきいては、世不安の今日深憂に耐へず敢て言するもの。妄言多謝

【係記者より】關東州小學校傭人の減俸問題は當事者のみでなく相當第三者の注意を惹いてゐるやうであります、この問題の双方の云ひ分は傭人側では現在の…

滿洲國建國の歷史的意義
『滿洲人の滿洲主義』……（四）

…知らない、知らぬ人の墓に禮をする必要もない」と答へた。のみならず菫花を何にするのだと問うたので、我特校は、此れを押し花にして郷里に送り、一は子女記念の爲めに保存し、一は子女教育の資料にするのだと答へたが、彼等は遂に其意味を解しなかつたといふ。

◇

歐米諸國ではシエキスピア、ワシントン其他の文豪や偉人の墓や家、さては其の記念品に至るまでも、丁寧に保存せられてゐる。而し國人は固よりのこと之れを參觀する外來の遊覽者の如きも、之れに對して興味といふよりは、寧ろ感激と敬虔とを覺えるのである。國人が之れによりて絶えざる刺戟を受け、益々其國文化の發達幸福を精進するのは云ふまでもなく、他國人も亦其國の慣習を解し、崇敬の念を加ふるに至る。支那は之れに反して、世界に比類なき聖哲孔子や孟子を生みながら、國人は毫も之れに對して敬意を拂はんとせず。其の孔教に對する理解を失ひ、折角自國に發達した立派な政治哲理を有しながら之れを塵土に委して顧みない。特に國民黨政府に至りては、壓史を重んぜず、先人の文化を尊…

八、清の滿洲統一

女眞民族は金の滅亡以後滿洲各地に分立して集團的勢力を形成し得ず、久しく沈淪せるも、建州女眞の一派より清太祖奴兒哈赤の崛起するにおいて、また勃然として舊勢力を恢復し女眞民族本來の面目を發揮することゝなつた、即ち清太祖奴兒哈赤は興京附近を中心として漸次四方に割據せる女眞族を平定統一し、遂に遼東に侵入せる明の勢力を完全に驅逐し、南北滿洲を統一し、東部内蒙古の蒙古民族をも歸服せしめ、明神宗の萬曆四十四年奴兒哈赤、自立して後金國汗と稱し年號を天命と定めた、金の滅亡以後約四百年にして滿洲は再び女眞民族によつて完全に統一されたものである、この時代における滿洲は愛新覺羅氏の私有領土となり、漢民族の居住せる支那本部とは別個の國家を形成するに至つた。

順治元年清朝第三代の世祖が北平に遷都し中原に君臨するに當り、當時の滿洲民族は人口僅かに百萬内外にして壯丁僅かに二十萬に過ぎなかつた、斯る小民族を以て數百倍の漢民族を支配せねばならぬ關係上、滿洲民族は支那本部に移住し、壯丁二十萬は滿洲八旗として首都其他主要都市に分駐し漢民族の叛亂に備へた、このために滿洲は空虛となり荒廢するところとなつた、然も清朝は滿洲を以て祖宗發祥の故地として尊崇し且つ中原の統治に失敗した場合の退據地として保存するために、漢人種の滿洲移住を嚴禁し所謂滿洲封禁政策を斷行したのである、清高宗の乾隆十一年山海關に關を設けて漢人の往來を嚴重し其移入を禁し路票（官府發行の通行券）を所有しないものは總て處罰した如きはその左證にして、滿廷は滿洲を…

九、滿洲は古來獨立國

ソウエツト宮殿設計圖

現在唯一の社會主義國家たるソウエツト・ロシヤを表徴する「ソウエツト」宮殿の設計圖はかねて全世界中に廣く募集中であつたが過般世界各國より應募されたものゝ内から皮肉にもドルの歐米國の建設家G、O、ハミルトン氏のものを採用して一萬二千ルーブルの賞金を贈ることになつた、寫眞は（上）採用考慮中の伊太利フラチニ氏の設計圖（下）一等に當選したハミルトン氏の設計圖

停戰協定論難は勢力爭ひが原因
南京派の汪精衛一派驅逐策

【天津二十九日發】立法院委員會は行政院が上海停戰協定を立法院の審議に附せず調印したのは越權行爲と認め行政院に質問を提出して之を難詰し兩者反目してゐることは既に報道されたが、之が眞相を聞くに

撤兵協定は事前一再ならず聲明した如く、何等政治的條件を附帶せず全く一種の行政手續に屬するものであり且つ行政院より中政會に報告し異議なく通過したもので、別に立法院に交附して決議を受くる必要がないと解釋してゐる處が監察院長の于右任は行政院長汪精衛を彈劾して左記要旨の文書を中央監察委員會に提出した

國民政府組織法により立法院は法律案其他宣戰講和案、其他國際重要事項を議決する職權がある、今次の上海停戰協定は既に停戰であつて、講和であり協定は臨時辦法で條約の性質は無い故、立法院決議を經る必要無しとの見解であるが、組織法二十七條に「重要國際事項」の規定ある以上、立法院議決を經ず調印したるは明に違反行爲であつて、其專斷は將來の惡例となり、隨意に對外協定を爲す危險は特に大きい、故に嚴重に之を懲戒せねば國家主權獨立に重大關係あると、高友唐より彈劾案が提出され、行政院長汪精衛を懲戒處分に附して法治の意義を明し以て災禍を防止せんとした故、特に調査員を派し審査の結果行政院が立法院の議決を經ずして調印したるは明に違法なるに何等の疑義無く公務員懲戒法により國民政府委員の彈劾されたる場合は中央黨部監察委員會に送るの規定なり、故に本院監察委員高友唐の行政院長汪精衛違法懲戒の一案は法に準じて中央最高監察機關に提出し法に據り辦理す可きを以て檢查施行を乞ふ

上海停戰協定には廣東派の一部も反對したが、それは内容に就ての反對で、今次の反對は協定手續に對し汪精衛、林森、羅文幹、陳銘樞等を彈劾せんとするものであつて、要するに汪一派を失脚せしめて純南京政府の實力を盛返さんとする政治運動に外ならない

下中一派の暫定的結盟式

【東京二十九日發】赤松派と袂を別つた下中一派は午後四時から今後の方針につき緊急對策討議結果結黨迄の暫定的結合體として即時「新日本國民同盟」の結盟式を擧行聲明書を發表した

はるぴん丸船客

【門司特電三十日發】一日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏 田中末雄、古田泰三、今津十郎、千賀浦五郎夫

大觀小觀

上野の音樂學校にも左翼運動が浸潤して居た、これも一種の黴菌だから音樂學校だとて免疫になつてゐる筈はない▲到る處に培養器を備へて、菌の營養物を…

本社主催 大滿洲國展覽會
六月十七日より廿六日まで 大阪（白木屋支店）で開く

帝都に於て開かれた本社主催…三日まで十日間開かれたが、…何に母國の大衆が、一歩々々…證するものである、本社は…記に因り開催することに決定…

▲大阪會場　堺筋白木屋大阪支店
▲會期　自六月十七日至六月廿六日
▲觀覽　自午前九時至午後五時

主催　滿洲日報社

上海學生團排日示威

租界支那町嚴戒

市況

市場電報

特産

奥地市況

商品

錢鈔

先づ地熨斗
盛夏を控へて薄物
仕立方の秘訣

近づく盛夏を控へて皆さんのお宅でも薄物のお仕立てにお忙しい頃でせう、薄物の仕立は相當おけいこの積んだ方にもちよつと生やさしくありませんが、次にその仕立方の秘訣を申上げませう

薄物は どうしても耳がつれてゐますから仕立てる前に兩耳を平にして火熨斗をあて充分地伸しをする必要があります、わけても明石や紗などは地のしが足りないと仕上げてから絎け目がちゞんだりして見苦しくなります、次は篦のつけ方ですが篦はなるべく小さくつけないと何時までも消えないで後が見苦しくなり、又あまりひどく篦をしますと薄い生地ですから破れるおそれがあります、縫方は大したちがひはありませんが、縫目は幾分細目のものを用ふること、糸の色は地色と同じ色が理想ですが、無ければやゝ濃ひ目の色糸を用ひます、絎目にはなるべく細くて丈夫な羽二重糸のやうなのがくけ上りが綺麗です

縫ふ時 にあまり縫ひだめをせず一尺位づゝ糸を引ぬいてそつと糸こきをしないと地質をいためるおそれがあります。寸法は普通の着物より全體に少しつめますたとへば後巾七寸五分の女の方は七寸三分、前巾六寸ならば五寸五分にして抱巾で裾より二分つめて五寸三分にしますと格好よく出來上り着心地がピッタリします、男物でも後巾で二分、前巾で五分、抱巾で前巾より二分つめますと恰度格好です、元來薄物は普通の

單衣物 のやうに肩當や居敷をつけないのが本式なのですがこれをつけないとどうしても裂けたり居敷がたるんでふくれたり縫目がほころびたりしますから相當な手當は是非必要です、肩明は巾一寸五分、丈五寸四分の共布又は地色と同色の布を後身の方に八分前身に七分の割合で裏打ちするのですが、この肩あて布は背をぬひませんからはじめ布を二つ折にして肩明を仕立上りの寸法だけに明け兩端を袖の圓味のやうに切り落し周圍を二分の縫代に折つて表布の衿明の上にかされ、躾をかけて手際よくくけつけます、これですとゑり明きの周圍だけが

透けて 見えますが、これでもいやなお方は一寸五分位の正方形の布を三角に一つ折りにして巾五分位にたち落し、衿明にあてがつてゑりをつけますと目立ちません、居敷の代りには背伏をします、背伏せの布は表布の殘り又は共色の絹布を巾五分位に裁つて背丈の長さにわりはぎにしてつなぎ合せ、背を縫ふ時背縫の向ふ側へ重ねて一緒に縫つけ、背の折をしてから背ぶせ布で背の縫込を包んで縫目にくけつけます

いつも 白い白着しかお召しにならない方でしたら居敷や肩明に普通の單衣物と同じやうに白の絹布をお用ひになつても見苦しいことはありません、も一つ注意を要するのは襟で、薄物はどうしても心が透けて見えますから、透けて見える部分には共布か又は同色の心を用ひて襟全體が同じ色に見えるやうにしなければなりません

初夏にかけて おほいフケ
痒みは斯うして防ぐ

▼…新綠の今日この頃、頭にフケが多くなつてお困りの方が多いでせう、手入れの惡いのもその原因の一つですが、可なり注意してゐても逆上症の人や、腦神經の過勞する人、酒を常に飲む人等はフケが多いものです、それは頭部が充血し、古い皮脂、角質細胞、汗、塵埃などが一緒くたになり、皮のやうになつて落ちるのです。

▼…このフケが溜りますと氣孔をふさぎますので大切な皮膚の呼吸を妨げ、血管を硬化し毛根にガスがたまつて痒くなるのです、すると毛髪榮養が鈍りますから脱毛の原因となります、ですから早くこれを治療しなければなりません次のやうにしますと簡單に治すことが出來ます。

▼…先づすき櫛の齒に脱脂綿をはさみ、それにアルコールを濕して頭髪をよくすくのです、脱脂綿に塵やふけが着いて、きれいになりますから、あとが非常にさつぱりと致します、それからベーラムを振かけてすき、次に椿油の純粹なものを選び、掌にとつて地肌に充分に擦り込みます、地肌を乾燥させますとフケが出ますから、絶えず不乾性の椿油をすりこんでおくのはよいのです。

▼…それからフケの豫防としては、一ケ月二回位の洗髪をすること、洗ひ髪はあまり度々致しますと皮膚が乾燥して不可ませんし、あまり洗はなければ、垢や汗、塵等によつてフケは一層增し、脱毛をさせます、男の方でも三回ぐらゐが適當です。

▼…又毎朝結髪の際に、男子ならば朝の櫛を入れる時に、頭の皮膚をマッサージするか、ブラシでたゝくのが大へんよろしうございます、地肌が赤くなるほど充分にたゝいて、椿油を擦り込んでおくのです、怠らずかうしてゐますとフケに惱むことはありません、これは頭皮を刺戟して血液の循環、新陳代謝を促進しますのでよいわけです、これは同時に脱毛、白髪の豫防になりますから、頭髪を大切になさる方には、ぜひおすゝめしたいと思ひます。

おとうさまの趣味（廿六）
風變りな浪花節狂
支那骨董の外に十六ミリ天狗
語る鎌田亭子さん

黒石礁の終點で電車を降りた記者は海の風の涼しい滿鐵囑託鎌田彌助氏のお宅を訪なうて見ました支那古代の陶器の澤山並んでゐる應接間で長女の亭子さん（二〇）ははにかみを忘れぬ物靜かな口ぶりで語るのです。

◇……◇

ピアノの上にこんな瀬戸物をならべるのは私はきらひなんですけれど父が好きですから仕方なしに置いてゐますの……亭子さんのお父樣は人も知る支那通で、この夥しい壺や鉢も大がい光緒、乾隆時代のものださうです何しろ三十幾年も支那に住んで支那の方たちとおつき合ひしてゐますから日本人より大分支那人臭くなつてゐますでせう。支那の骨董さいへば何でも好きでこのごろは印材の蒐集に夢中になつてゐるやうでございますけれど、私には一向興味もありませんし知識もございません、書畫も輪も支那の古い昔から今の大官連のまで澤山持つて壁にかけては時々取かへてよろこんで居ります

◇……◇

服裝も、洋服より支那服の方が着心地がいゝと申して會社にもよく支那服で出かけますが、顔まで支那人に似てゐますし支那語が達者なものですから時々支那人に間違へられるさうでございます。それでも刀だけはやはり日本刀がすきでこれも數十本集めて居ります。可笑しな事に浪花節が好きで内地から上手な方が見えますと缺かしなしにまゐりますし、家でもレコードをかけて獨りでけいこしてゐる事がございます。音樂の趣味つて別に無いやうですけれど浪花節だけはどこか父の心を捉へるものがあるのでせうか知ら？寫眞は以前からやつてをりましたけれど、昨年十六粍を買つてからすつかり活動の方に興味をうばはれて、その代り活動の方は大分お天狗でございますわ、父の好きな事で私に羨ましいことつて別にございませんけれど、野球だけは私も連れて行つて欲しいと思ひますわ、野球シーズンになると父は何を放つてもひとりで野球見にまゐりますけれど女の子はお針が大事だつてちつとも行かして下さいませんの、でも實滿戰でもはじまると、なか／＼おけいこに身が入りませんもの……

◇……◇

何でも亭子さんはお父樣のお指圖によつて小學校を奉天で卒へると郷里鹿兒島の女學校に學ばせられましたが

◇……◇

鹿兒島の女學生は農村の方が多く、あの疲弊した農村の苦い財政の中から學校に通つてゐるだけあつて、こちらの女學生と較べものにならないほど勉强に眞劍で經濟觀念もなか／＼しつかりしていらつしやいますのには私共も感心いたしましたと感慨深さうでした。

アセモに
惱む赤ン坊へ心づくし
糠湯にお入れなさい

○…經驗のない若いお母さん方の親切な思ひ遣りから物の言へない赤ん坊たちは眞夏の熱い日中にも拘らず澤山の着物を被せられ汗びつしよりになりお母さんの知らない間に背中に、胸に、赤い小さなアセモが一ぱい出來て其ためむづがる場合が珍しくありませんが自由に意志發表の出來ない子供こそいゝ迷惑です、若いお母さん方！滿洲の朝夕と晝の氣温の大差を心得て熱からず寒からず着物の調節をうまくやつて下さい、そうしたら可愛いお子さん方に汗疹の痛みを拵らへないですまされませう、また汗疹を未然に防ぐには斯うなさい

○…日本人は入浴に石鹸を使用しますが若し私達が西洋人のやうに牛豚肉を常食としてゐるのでしたら石鹸は私たちの體質に適しませうが米穀を常食としてゐる私たちの皮膚にはどうしても糠が一番よいのです、汗疹が出來ました場合など糠湯を拵らへて入浴いたしますと小さなぶつ／＼の汗疹はすつかり乾れて來ます

○…また大きなアセモの痛が出來、うみました場合なども同じでこの糠湯に入りますと自然に乾れて來るものです、小さい子供だけに浴びさせる場合は子供用の入浴槽に糠を溶かして浴びさせたら極簡單に出來ます、糠湯はアセモができない前に浴びさせますと豫防になります、毎年あせもに惱まされるお子さんには試みられたらよいでせう（唐澤醫師談）

お菓子代りに そら豆料理
子達も喜ぶ

蠶豆が市場に姿を現しました、これは手入れ次第ではお子さんがたのお八つに喜ばれるもので、甘いお菓子代りに、お野菜から拵らへたものをお與へになれば又目新らしく喜ばれること請合ひです、で二、三蠶豆の料理法を記しませう

× ×

蠶豆二合、醤油五勺、砂糖三十匁、鹽少々、重曹少々

先づ豆を綺麗に洗つて鍋に入れ、水を蔽ふほど加へ、少々重曹を入れて茹で豆が黒くなりましたら笊に上げ、その上に水を二、三回かけて手でこすつて皮を剝き落して再び鍋に入れて、一、二回湯を取りかへては軟かになるまで煮立てゝのち湯を除き、その中に砂糖、醤油を入れ弱火で暫く煮て下ろします

× ×

蠶豆の汁粉

蠶豆二合、砂糖七十五匁、鹽少々

先づ蠶豆を前の様に軟かに茹で、擂鉢に入れてよく擂り、湯を入れて溶かし、布巾で漉し、これを鍋に入れて、砂糖と他に鹽少々を入れて適宜に薄めて火にかけ好みの様に味加減をして火から下します

小豆から拵らへたお汁粉と又味が變つて珍しいものです

× ×

お多ふく煮

蠶豆約二合、砂糖三十匁、重曹少々、鹽少々

前と同様少量の重曹を入れて軟かに茹でてのち水で洗ひ皮を除いてから再び鍋に入れて砂糖及び少量の鹽で味つけ弱火にかけて靜かに木杓子でかき混ぜながら煮詰めます

まつ毛のアイロン
大連でも弗々はやり出す

バイブルの文句でなくとも「身の光は眼」です、パッチリと所謂鈴をはつたやうな眼こそ、百パーセント貴女の容貌を効果づけるでせう、さればこそパミールだのスマイルだのといふ美眼藥が現れて俄然人氣を集めたんですが、こんなこしいとあつて、アイロンの力によつてマツ毛をきれいに捲きあげ眼に自然的ないき／＼した明るい輝きと魅力をあたへやうとするまつ毛のアイロン「ピウラ」が考へ出され、大連でも早や尖端的な婦人の間にポツ／＼流行つてゐるやうです、アイロンといつても普通のアイロンのやうに熱を用ひるのでないから火傷の憂ひはありませんがお値段はあまり廉くなくニッケル製で二圓五十錢、クローム製三圓五十錢の二通りです

子供さんの「食べすぎ御用心・今は疫痢流行の時期」
―お腹をこわさぬ豫防と手當―

子供伴れのピクニックにも、離乳好適な季節ですが、一面、暖かくなると食物が腐敗し易くなり、胃腸の機能もとかく衰へ勝ちなのにつけ込んで、色々な病菌が急に活躍し初めますから、出先での飲食物には特に注意を怠つてはなりません。

殊に油斷がならぬのは、未だ抵抗力の弱い幼兒の食べすぎや

食當りで、うつかりすると、これから例の子供の命取りといはれる疫痢に罹ります。

疫痢の病菌は、一般に赤痢菌であるとされ、現にわが國の法令でも疫痢と赤痢とは、同樣に取扱はれて居りますが、最近、九州帝大の大原、箕田兩教授が、新に疫痢の病原菌を發見されてからは、これを赤痢菌と區別して、大原箕田菌と稱ばれる樣になりました。

この大原箕田菌、卽ち疫痢が、赤痢よりも恐ろしいといはれるのは、三四歳から六七歳位までの、幼兒ばかりを好んで襲ふのと、俗にハヤテと稱ばれる位その

經過が迅速で、死亡率が高いためとであります。

これに罹ると、今まで元氣で遊んでゐた兒が、急にグッタリして高熱を發し、嘔吐、または下痢などするうちに、十二時間乃至廿八時間ぐらゐで、死亡するのが通例です。その危險さは、恰も毒藥をのんだと同樣ですから、すでに發病した後では、如何に名醫の手當でも手後れの憾みは免れません。

ですから、疫痢は『特に治療よりも先づ豫防』と喧しくいはれるのですが、それにはお腹をこわし易い食物を避け、食べすぎをさせぬ樣に注意することが最も大切です。そして、若し食べすぎたなと思つたら

早速『錠剤わかもと』をのませて置くことです。

この藥には非常に強烈な消化酵素が、十數種も含まれてゐて、攝取した食物のあらゆる成分を、よく消化吸收せしめますので、食べすぎには持つて來いの藥ですが、又一方、衰弱した胃腸の機能に活力を與へ、殺菌作用を營む、胃液や膵汁の分泌を昂める等の作用ある活性酵素をも、多量に含有してゐますから、食當りなどの場合でも、これさへ服んで置けば、下痢なども自然に止つて大事に至らず癒ります。

それから、もう一つ忘れてならない事は、平常の便通に注意してやる事です。便秘すると、食物が腸内で腐敗醱酵するために、病菌が繁殖し易く、下痢は身體の抵抗力を弱めるので危險ですが、『錠剤わかもと』は、又この便秘と下痢との兩方に效くので有名な藥です。といふのは、便秘には下剤、下痢には下痢止めといふ、從來の化學製剤の常識が、いはゆる『わかもと』の酵素

療法によつて、胃腸その物が根本から丈夫になれば、自然、便秘も除かれ下痢便も普通便に變ると、實際上から訂正されるに至つたからであります。

しかもその上にヴイタミン類を初め種々の貴重な榮養素が、豐富に含まれてゐるのですから、腹こわしや疫痢の豫防には勿論、幼兒の體質を丈夫に改造するためにも常用したい良藥であります。

離乳期に與へる赤ちゃんの食物
◇◇◇母親の心得べき注意の數々

◇…**乳兒**が生れてある一定の時期に達すると、母乳では榮養不足して來ますので、離乳の必要が起るのですが、其の時期は生後七ケ月から、十ケ月の間が最も理想的であります。

然したとへ離乳の時期に達してゐても、乳兒の健康状態が勝れないとか、或は種痘の前後であるとかいふ時には、暫時離乳を延期しなければなりませんし、又離乳が胃腸の衰弱する夏期に當る場合には、少し早めにした方が安全であります。

早めにする場合は、食餌の

◇…**急激**な變化を避けるために、最初は先づ牛乳を薄めて與へ、漸時他の食物に慣れさせるといふ方法をとるのですが、普通は徐々に粥、おまじりなどから始めて差支ありません。

けれども、それだけでは勿論、榮養が不充分ですから、ほうれん草、人參、豆腐の裏ごし、鰈の樣な軟い魚の煮たものなど、消化のいゝ副食物を與へるのですが、忘れてならない事は常にヴイタミン類を缺さぬようにする事です。

ヴイタミンには御承知の通り、A・B・C・D・E等の種類があつて、Aが缺ければ結核や其の他の傳染病に罹り易く、Bが缺ければ脚氣になるのみならず

◇…**發育**も惡くなる等其の他・D・Eなどにもそれぞれの效果があつて、どの一種が缺けても、健康は望まれません。

ところがこのヴイタミンには、煮炊きすると效力を失ふものもあつて、日常の食物中から一種も缺かさず撰び出して與へることは、非常に困難でありますが、幸ひ『錠剤わかもと』の主成分たるヘーフエの中には、ヴイタミンAもあれば、Bもあり、CもDもEもあつて、とにかく豐富さの上に、小兒の發育を促すチスチン、ヒスチヂン、燐類、カルシウム等々凡そ乳兒の保健に必要な榮養素は、殆ど洩れなを網羅されて居りますから、それさへ用ゐれば必要な榮養素には事缺かぬ譯であります。

而も此の藥には榮養素以外に、強力な消化酵素や

◇…**活性**酵素が夥しく含まれてゐて、補給した榮養素は勿論、食物をよく消化吸收せしめ、胃腸を丈夫にし便通を整へる等の言はゞ優れた榮養剤であつて、同時に消化剤と整腸剤を兼ねてゐるのですから、食餌の變化から消化不良を招き易い離乳期の榮養剤としては、一層好都合であります。

價格は發見者たる帝大名譽教授澤村眞博士の特志に基き、大人二十五日分一圓六十錢（乳兒には約二百日分に當ります。）八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で、特殊の機關から發賣されて居ります。希望者は東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）へ藥價だけ送付すれば送費は會で負擔して急送されます。

《小兒結核の話》

俗に腺病質といはれる兒は、胃腸が弱いと共に皮膚の抵抗力も弱く、呼吸器も丈夫でないのが特徴ですから、とかく風邪を引き易く、風邪を引けば直ぐに下痢したり、又肺炎や結核にも罹り易いのです。

さういふ兒には日光浴をさせると、結核菌の撲滅に役立つヴイタミンDが、身體に生成されるので有效ですが、『錠剤わかもと』は日光の瓶詰と呼ばれる位此のヴイタミンDを豐富に含むので有名な藥です。それに呼吸器の抵抗力を強めるヴイタミンA、胃腸を丈夫にするヴイタミンBや酵素、其他種々の榮養素がありますので、これをのむと日光浴以上の效果が得られて、見違へる程丈夫になります

母の手記
風邪ひき易く下痢がちな虚弱兒を
見違へる程丈夫にした經驗

（愛知）中野あい

五歳の時　均は肺炎に罹り以來九歳の今日まで、冬の寒さに風邪をひき、春から夏には、食物が少しお腹にあはないと直ぐに下痢を起すといつた有樣で、母としての心配は一通りではありませんでした。よほど消化のよいものと思つても、少し食べすぎると直ぐに嘔吐しますし、一方、學校の成績も中以下でございました。

こんな状態ですから、お醫者樣に診て頂き、種々の藥や榮養剤も服用させてみましたが、餘り效果もありませんでした。

ところが　昨年九月お隣の工藤さんのお子さんが急性腸カタルの時『錠剤わかもと』を用ひて非常に效果があつたとのお話しでしたから、私も均の樣な虚弱兒に用ひては如何かと思ひ、早速『錠剤わかもと』を求めて服用させました。

すると、段々血色が出て食事の副食物についても以前の樣に無理をいふことがなくなり、食慾も大變すゝんで參りました。

これに力を得て、以後、連續服用させました結果、今日では見違へる程丈夫になり、何を食べてもよく消化して、以前の樣に風邪に犯されたり、下痢したり、嘔吐したりすることが一向なくなりました。以前は、ねてゐて夢に恐ろしいことでも見るとみえて、すぐ泣き叫ぶ樣なことがありましたが、今では全然そんなことがなく、安らかにいびきをたてゝ、翌朝迄グッスリ眠る樣になりました。

この間　小學校へ參觀に行きましたが、その時、先生の質問毎に均が手を擧げてハッキリと返事をする、その生れ變つた樣な元氣な我子を見た私の喜びを御想像下さいませ。更に、先生から、今學期の均の成績が非常によくなつたと承はり、私は飛ぶ樣にして家に歸りこれも皆『錠剤わかもと』のお蔭だと思ふと、餘りの嬉しさについ泣けてしまひました。

李海靑軍殆んど全滅
わが軍肇東、肇州に迫り
李軍兵力三千を失ふ

【ハルビン特電三十日發】肇東に向け西部線から進擊した**平松枝隊は二十九日完全に肇東を占據した、**李海靑軍は一旦肇州に向け逃走したが、わが飛行機の爆擊を受けて四散し一部は東北方に潰走した、一方平松枝隊と呼應して松花江を溯航した**人見枝隊は三十日朝肇州附近に上陸直に進擊して占據した**

【チチハル三十日發】李海靑軍を討伐中の平松〇團は大激戰の後之を擊滅二十九日夕肇東を占據し人見枝隊も同時に肇州に迫つたので李海靑の敗殘兵は東支西部線宋站、滿溝間の線路を橫切りて北方に逃亡せんとしてゐるが**六千と稱せられたる兵匪もこの戰で半を失ひ今や約三千となり全滅的打擊を受けた**模樣である

海陸双方より攻擊
海倫は盛んに延燒中

【ハルビン三十日發】東支鐵西部線肇州附近に在る李海靑軍に對しチチハル方面よりは滿洲國軍、ハルビン方面よりは我が第〇〇團挾擊を開始しハルビン駐屯の飛行隊主力〇〇機も參加空陸兩方面より猛擊を加へた結果李海靑軍は多大の損害を受け多數の死體を遺棄して逃走最初肇州に向ふべく集團を爲して退却してゐたがこれを發見した我が飛行隊は又復猛擊を加へた結果全く四離滅裂潰走し再び起つ能はざる大打擊を與へ肇州に遁入せるは僅少に過ぎず〇團は廿九日午後一時半肇東に入城一方平松枝隊と呼應して敵を挾擊すべく松花江溯江中の人見枝隊は三十日午前六時肇州南方に上陸破竹の勢ひで進擊中又飛行隊別働隊は今朝七時より海倫爆擊の結果大火を起し折柄の強風に煽られ目下延燒中であるがこの爆擊に先だち約三千名の敵（吳松林の部下らしい）は海倫を發し南下しつゝありこれに對しても猛擊中で飛行隊は昨日以來大活動し敵の損害多大なるものがある

海倫附近を 猛烈に爆擊

【奉天三十日發】ハルビンにある我飛行隊は今朝來主力を以て海倫附近に蟠居する反滿洲軍を攻擊これを殲滅すべく猛烈な爆擊を敢行中である

科甸子の反軍

【ハルビン三十日發】ハルビンの東方約四十キロの科甸子には約二千の反吉林軍集結し我飛行隊は今朝來これを空爆敵に多大の損害を與へ潰走せしめた

鴨綠江に 匪賊出沒

三十日朝五時三十分鴨綠江を下航中の支那戎克四隻は寬甸縣長甸河口附近で突如匪賊に襲はれ發砲威嚇を受けたが無事逃れて下航した、また二十九日夜十時四十分頃同じく同地附近に碇泊中の戎克及び鮮人高瀨舟四隻を匪賊が襲擊發砲したので高瀨舟一隻は逃れて平北江岸に避難したが他は消息不明、鴨綠江沿岸に匪賊の出沒頻りとなり危險甚だしく航行に不安が加はつて來た【安東電話】

在哈英人の愛孃
行方不明となる
誘拐か、馬賊の人質か

【ハルビン特電二十九日發】ハルビン、オブザーバー紙社長イギリス人フリートの令孃メリー（二〇）は二十八日何者かに誘拐され行方不明となつたので、在哈イギリス人は血眼になつて搜査してゐるが、消息なほ不明である一說には馬賊に拉致されたものだと

肇東の李軍
二千潰走
總攻擊に遭ひ

【ハルビン特電二十九日發】肇東方面における李海靑軍は再び陣容を建直して肇東の奪回及び東支西部線襲擊を企てたので、わが〇〇部隊は西南兩方面から黑龍江省軍は北方から肇東を總攻擊し、二十九日拂曉から彼我の間に砲擊戰が展開された、急報に接したハルビン飛行隊では直に〇機銀翼を連ねて出動、三方から包圍されてゐる敵を更に空から爆擊したので李軍約二千は蜘蛛の子を散らす如く西方に向つて潰走した、又〇機より成る別働隊は呼海線における友軍の應援に出動したが、反軍は綏化を棄て一部は慶城方面に一部は望奎、靑岡方面に逃走中だつたので逃げる敵を追つて爆擊した、又敵の約三百から成る騎馬隊は綏化の西南方から同地のわが部隊を襲擊すべく近づきつゝあるを發見、猛烈な爆擊を加へて殆ご全滅させたなほ右戰鬪には八木中尉の操縦する愛國第一號機も盛に殊勳を立てた

牡丹咲く

引き返したブ機
卅日朝再擧
途中自ら空中給油

【シヤトル廿九日發】今朝五時廿二分ブーイングフィールド飛行場出發後再び引返したブラウン氏の飛行機の故障は調査の結果右は離陸の際後尾が樹木の端に當つて破損し、シリンダーが緩んだことに原因することが發見された、ブ氏は三十日朝再擧の決心でガソリン補給をなすと共に破損箇處の修理に多忙を極めて居るが今度はフランクブルックが操縦して離床し其間ブラウン氏は自らホースを以て空中補給油をなし給油終了と共にブルックはパラシユートで機體を離れ以後はブ氏が單獨飛行を續ける計畫である

【シヤトル二十九日發】太平洋逆コース橫斷のブラウン氏は三十日再びブーイング、フイルドから壯途につくに決した、今度は廿八日の失敗に鑑み空中給油を行ふ筈で

ブラウン氏は語る

シヤトル市提供の賞金三萬弗は三十一日限りだから是非共三十日午前六時迄に出發せねばならぬ

淺間山また
大爆發

【小諸二十九日發】淺間山は廿九日午前四時十五分頃又も大音響と共に爆發し猛烈な地震が山麓一帶を襲ひ曉の夢を破られ戶外に飛び出した者も多數あつた、噴煙程度は雲が低いために不明であるが、輕井澤地方は多量の降灰あり、嶺の茶屋から北輕井澤にかけて小豆大の小石が盛に落下した

御下賜の繃帶
大連に到着

畏くも皇后陛下より關東軍へ御下賜の繃帶一梱が三十日午後一時入港の奉天丸で上海より大連に謹送されて來たが、大連着と同時に關東軍倉庫に搬ばれ、奉天關東軍より捧持者の來連を待つて關東軍へ謹送、傳達される筈である

武藤曹長等
十三氏遺骨
一日大連到着

滿洲事變の突發以來出動各地にて赫々たる武勳を現してゐたが、終に南滿鎮、通遼附近にて壯烈な戰死を遂げた武藤曹長以下十三勇士の遺骨は來る一日午後四時五十分大連驛着、二日午前十時出帆のうらる丸で原隊に歸還する豫定であるが、前例により乘船當日午前八時三十分より埠頭に於て市主催の下に慰靈祭が施行される筈

上海邦人一名
疑似コレラ

【上海二十九日發】市内のブローカー伊藤秀二郎（四五）は二十六日發病今朝疑似コレラと診斷、直に工部局病院に收容された、邦人では最初の患者であるが、支那人方面には既に數十名の患者あり事變後の公衆衛生憂慮さる

職業チームと
野球場を經營

【東京三十日發】今回野球試合と野球場經營とを株式會社でやつて行かうと云ふ計畫が發表され一般野球ファンの注目を惹いてゐる計畫は芝浦に十二萬人を收容する東洋一の大野球場を築造し別に宮武選手を中心として職業チームを組織し大衆の野球熱を利用して大に儲けようと云ふのである

御婦人方に急告

子供服婦人服の獨習書一册と型紙十二種の二大附錄の上に本明石壹千反の大懸賞つき「婦人倶樂部」六月號偉い評判、早くせと早く。

大連小唄歌詞の募集
いよくけふ限り締切

新進の旅順組力鬪
つひに覇權を握る
州内庭球選手權大會

二十九日北公園コートにおける本社主催第十六回關東州内庭球選手權大會は午後も引續き各プレーヤーの熱技を示して接戰を續け漸次準決勝戰を通過する強剛の會戰は準々決勝戰からそのクライマックスに達した、ネットを挾んで打ち合ふ各選手熱と力の秘技を盡した鮮かなプレーに清々しい新綠に彩られたコートを圍む觀衆は一球毎に拍手を送る、殊に美しい繪日傘の聲援は一場に活氣を添へて初夏の情景を描く、斯くして前年の優勝組工藤、大石（販友）は新進松平山崎（旅順）組と接戰の後遂に連霸優勝の夢破れる等興味は最後の覇權は松平山崎（旅順）組と大高川上（滿庭）組の新進同志の間に熱戰を繰返したが、結局松平組ストレートで遂に霸權を握る、次いで佐賀本社營業局長の挨拶あり、續いて長山本社重役より本年の優勝者旅順松平山崎組に大優勝旗、賞狀を授與し、渡部審判長の發聲で萬歳を三唱午後五時半大會の幕を閉ぢた、當日の戰況は左の通り

第二回戰

A組　原、下重（會計）4―1川上、野間（南山）▲安田、林（工專）4―1緒方、三浦（中央倶）▲泉、橫尾（滿電）4―2布川、岡見（日の出）▲大高、川上（滿庭）4―1荻原、川上（埠頭）

B組　根木、江本（埠頭）4―1靑木、中川（旅順）▲築地、平山（滿庭）4―1月野、山田（埠頭）▲內村、廣瀨（埠頭）4―0西山、鹿毛（工專）▲工藤、田河（滿庭）4―0西山、鹿毛（工專）▲工藤、2江藤、土井（伏水）

C組　沼田、高柳（大局）4―1中村、田中（甘井）▲川久保、高木（滿庭）4―0多田、河野（沙研）

（滿庭）4―0橋本、入江（工場）▲上田、下重（中央倶）4―2二宮、大塚（小野田）▲內藤、米山（埠頭）4―0中川、石森（龍鬪店）

D組　松本、橫山（小野田）4―2森、村上（育成）▲工藤、大石（販友）4―0多田、河野（沙研）▲津田、永沼（滿庭）4―1寺井松田（大驛）▲松平、山崎（旅順）4―0慶田、高山（埠頭）

第三回戰

A組　原、下重（會計）4―1安田林（工專）▲大高、川上（滿庭）4―3泉、橫尾（滿電）

B組　根本、江藤（埠頭）4―3築地、平山▲內村、廣瀨（埠頭）4―1工藤、田川（滿庭）

D組　川久保、高木（滿庭）4―3沼田、高柳（大局）▲上田、下重（中央倶）4―0內藤、米山（埠頭）

D組　工藤、大石（販友）4―0松本、橫山（小野田）▲松平、山崎（旅順）4―1津田、永沼（滿庭）

準々決勝戰

松平、山崎（旅順）4―2工藤、大石（販友）▲川久保、高木（滿庭）4―3上田、下重（中央倶）4―3原、下重（會計）▲大高、川上（滿庭）4―3原、下重（會計）▲根本、江本（埠頭）4―3內村、廣瀨（埠頭）

準決勝戰

松平、山崎（旅順）4（4―1、8―6、5―3、4―1）0 川久保、高木（滿庭）

滿庭組川久保組よく練つたが旅順の前衛山崎のスマッシュ決まつてポイントを失ひ遂に敗る

大高、川上（滿庭）4（4―2、4―0、1―4、4―3、6―4、2―2）3 根本、江本（埠頭）

滿庭組最初の二ゲームを簡單に得たが埠頭組の根本よくゲームを挽回して三―三まで盛返したが滿庭組最後のゲームを自重決勝のポイントは川上のスマッシングに收めた

優勝戰

松平、山崎（旅順）4（4―2、8―6、4―1、6―4）0 大高、川上（滿庭）

滿庭組大高のサーヴに愈々優勝戰は開始されたが滿庭組や、固くなつて第一ゲームを失ひ第二ゲームもジユースを繰り返した後惜しいポイントを逸す、この頃より滿庭組疲勞の色を表はし旅順組は松平山崎のチームワークも見事に後衛松平のミスも少く殊に山崎の奮闘目覺ましく最後の二ゲームも簡單に得て遂に覇權を握る

旅順組の奮鬪 目覺し
岡審判員語る

岡審判員は語る 最後の雌雄を決する優勝戰は旅順代表と滿庭球部との對戰となつて非常な興味を與へた、新進大高、川上組はよく奮戰し準決勝においては老巧根本組を破つて滿鐵庭球部を代表して優勝戰に臨んだことは實に涙ぐましい奮戰を物語るものです、然し大高は優勝戰にストロークに自信を失つて別人の感があり、また川上も自滅が多かつたやうです、これに反し旅順組は申分のない一組で殊に後衛はミスの少い立派なもので最後迄自重して優勝しました

2―1 大連滿倶辛勝
對奉天滿倶野球戰

大連滿鐵倶對奉天滿倶野球戰は二十九日午後三時半より奉天國際グラウンドにおいてバッテリー（大連）工藤、片岡（奉天）田村、近藤大連先攻にて開始大接戰を演じ二對一にて大連辛勝閉戰四時五分【奉天電話】

戰死者慰靈祭

【敦化特電二十九日發】二十九日敦化居住日本人は北山上の忠靈塔に集まり戰死者の慰靈祭を行ひ、

巡警も參加して
上海の排日示威
トラックで行進

【上海三十日發】集會を禁止されて居た支那學生民衆はトラックに便乘スピード示威行進をなし打倒日本の大旗を押立て、ビラを撒布して抗日氣勢を煽りつゝあり、エドワード路等では警官隊と亂鬪しつゝ支那街に流れ込み物情騷然たり、數十名の學生逮捕されたがビラ撒きには支那巡査も參加してゐた事判明した

駐屯軍を始め全邦人參列し盛況を極めた

滿鐵射擊部の
射擊成績

滿鐵運動會射擊部では廿九日小銃射擊並に拳銃射擊を行ひ兩者の射擊延人員二百七十七名に上つたが小銃射擊の三十點以上のもの十八名、拳銃射擊の三十點以上のもの十七名にして氏名及び得點左の如し

▲小銃成績　四〇（高野昌之）三九（濱野重雄）三八（竹林安吉）三七（富永輝一）三六（大下勳）三六（井上隆司）三五（福岡重吉）三五（古林龜）三四（足立政明）三四（中村辛一郎）三四（池田美彥）三四（前島龍吉）三三（小倉米吉）三三（小南護）三二（財津三男）三二（樋口太郞）三一（上田仲一）三〇（安達誠）

▲拳銃成績　四三（松田松次郎）四〇（森孟）三九（小南護）三八（上田仲一）三七（竹林安吉）三六（大下勳）三五（井上又男）三五（磯部警部）三五（田貝義治）三五（上野始）三三（圓治正市）三二（田崎勘次郎）三一（本庄義男）三一（高野昌之）三〇（島田茂吉）三〇（中尾チヨ）三〇（大福敬藏）

日本新記錄續出す
陸上競技大會決勝記錄

【東京二十九日發】第十九回陸上競技大會第二日は本日午前十時三十分より神宮競技場で擧行、メーンスタンドには紫紺の帽點々として極夏の風靡ぐ中に競技に進められた、コンデイシヨン南西の風二米半、晴、氣溫二六・五度で決勝記錄は次の如くであつた

▲女子槍投　1三八米二〇（日本新記錄）新保トサ子（近畿敎員）2田村澄子（關東）3淸水信子（關東）4高橋トシ子（關東）

▲女子走巾跳　1五米四四渡邊スミ子（東海）2瀧野房子（近畿）3近森サエ（關東）4古田秀子（近畿）

▲五千米　1一五分二五秒六北本正路（關東）2河上峰男（近畿）3工藤肝（北海）4米田隆吉（北海）

▲八百米　1一分五八秒（日本新記錄）藤枝正衛（近畿關大）2久富進（北陸）3保坂秀輔（關東）4天近望藏（北海）

▲走高跳　1一米八九小野操（關東）2山下友四郎（南九州）3村上正（關東）4木村一雄（東海）（山下以下一七八同記錄）

▲砲丸投

▲三段跳　1一三米三八粟原傳次郎（關東）2高田靜雄（山陽）3齋藤辰衞（學聯）4靑野照夫（關東）

▲三段跳　1一四米八一田島直人（關東）2榮田義敏（滿洲）3立仲音之助（近畿）4岡田和雄

▲十種競技　1七四六九、五九九五（日本新記錄）寶辰夫（關東）長澤文雄（關東）3廣島信一4米津午郎（滿）

▲四百米障礙決勝　1五六秒（日本新記錄）福井行雄（北陸）2陸口正一（關東）3富山三郎（學聯）4山本勝造（東海）

▲千六百リレー　1三分二八秒二朝鮮聯盟チーム（五十嵐、金、深津、山根）2文理大チーム

▲槍投　1六三米五四、住吉耕作（關東）2長尾三郎（近畿）3伊藤金太郎（北海）4岡井定（關東）

▲二百米　1二二秒三阿武巖夫（關東）2佐々木吉藏（關東）3佐松新（南九州）4中島亥太郎（關東）

▲女子三段跳　1一〇米八〇石川利子（南奥羽）2李俊月（臺灣）3小田妙子（關東）4龍野房子（近畿）

▲女子二百米　1二七秒木村オカヨ（東海）2福永明子（東海）3荒木操（關東）4牧野雪子（近畿）

▲五千米競歩　1二八分五一秒四濱田竹次郎（近畿）2古家靜松（近畿）3花田春雄（近畿）4松浦喜三（東海）

▲五種競技　1三二三三七、二六五松浦誠次郎（關東）2三一七六、六六五佐々木誠治（近畿）3川俣三郎（南奥羽）4柳役暎（朝鮮）

▲三千米障礙　1九分五七秒四（日本新記錄）田中英雄（北陸）2尾野猪太郎（關東）3山口久太（關東）4桑原義雄（北九州）

▲四百米　1四〇秒增田徽（關東）2大木正幹（東海）3西貞（近畿）4張星賢（關東）

▲女子八十米障礙　1一二秒六中西みち子（近畿）2野口淸子（東海）3竹村淸子（近畿）4章崑楨（臺灣）

▲四百米決勝　1四三秒六明大チーム（關東）2香保チーム（北九州）

▲女子二百米リレー　1二六秒四名古屋高女2女子體育A組

佐藤桑原勝つ

【オートイユ二十九日發】フランス庭球選手權大會シングルス二回戰で我桑原選手は接戰の後英國のアヴオリーを破つた

桑原 6―5、7―1、8―6、6―8、3―6 アヴオリー

シングルス二回戰で佐藤次郎選手はピエールを破つた

佐藤 6―4、3―6、6―4、6―4 ピエール

警視廳刑事部
長に檢事を

【東京三十日發】多年の懸案である政治警察の弊を芟除する爲に警視廳刑事部長の要職に身分の保障ある現職の檢事を任命する案は齋藤內閣成立と共に具體化し三十日藤沼總監は就任挨拶の爲め司法省各部を歷訪右に關する意見を交換したがこの實現如何は各方面からかなりの期待を以て迎へられてゐる

六時間で引返す

【ニューヨーク廿八日發】パリを目差して大西洋橫斷飛行の途に就いた飛行家スタンレー、ハウスナー氏は出發後六時間で出發點フロイドスネット飛行場に引返した

環女史入京

【東京二十八日發】三浦環女史は廿八日午前九時東京驛着入京した

天滿屋ホテル

市內常盤橋側に聳へ立つ八階建のモダン旅館天滿屋ホテルは旅客の輻湊に伴ひ屋內各部を大改造中であつたが今度湯殿を全部大理石造りに改造し、又居間や食堂も改善を加へて面目一新した

安樂椅子

國民赤誠の表れとして樺太北緯五十度の上敷香在郷軍人分會の美談

◇

今回同地在郷軍人分會の主唱で同村有志相語らひ盡忠報國の英靈を祭る忠魂碑を建立することゝなつたが、この忠魂碑を意義あらしめやうといふので、日露、日滿の兩戰役に滿洲、朝鮮の野に轉戰又轉戰、多數皇軍將士の鮮血を流し屍を埋めた激戰地より赤い血潮の染まつた土砂を五十瓦宛蒐集して碑中に納め永久に保存しやうといふのだ。

◇

そこで同地の飯塚郵便局長はこの程瓦房店の上野郵便局長宛に送料を添へて同地の土砂送附方を依賴して來たので牧田瓦房店郷軍分會長は大いに感動、その擧に贊して早速得利寺分會員をして同地の激戰地たる龍王廟の土を掘取して送附することになつたが時節柄興味しい限りである【瓦房店】

曙の鐘 (300)

倉田潮
河野想多畫

闖入（六）

大勢の巡査は、平津の身を自動車の中に投こむと、直に川口町の方に向つて出發した。

川口までは七八丁の距離があつた。が、そこをぬければ赤羽の本署までは殆ど家つゞきである。

闇夜だつた。空には星が搖れ動き、時々流星が見えて、宇宙全部が何物にか脅えてゐるやうな夜である。が、巡査は危險な田畑の道が次第に少くなつて行くのに安心して、陽氣に車の内外で話を初めた。

車の内には鬼淸藤と云ふ柔劍各三段の、署内きつての猛者が一人のつてゐるだけだつた。淸藤は部長であつたが、署内の武術師範に力を入れてゐて、餘程精悍な罪人を捕へる時でないと署外に出たことがない。誇らぬ犯人では「腕の見せ場」がないからである。が、今日は「俺の出る幕だよ」と、わざわざ役を買つて逮捕に出むき、一人で東

内に頑張ることになつたのである。外に大勢巡査をのせようとしたが、鬼淸藤は皆それを突き出し、この貴重なる犯人守護の大役を己一人で引き受けた。が、鬼がついてゐる以上、心配は微塵もない。まして犯人は蜘蛛の巣のやうに捕繩にからまれてゐるではないか――さう思つて大勢の巡査は皆鬼淸藤の命ずるまゝに車の外に乘ることにした。で、屋根と云はず、踏臺と云はず、車の外は巡査の體で被はれてしまつたと云つてよいほどだつた。

總てが完全で、總ての人が安心してゐた。が、左の窓にゐる巡査は「搜索班の神經」とまで云はれてゐるかんの早い人だつたので、幾度か車内をのぞきこんだ。車内は眞暗でよく見えなかつた。で、窓ガラスの下から斜に中を覗いたが、すると、平津は林に顫れ鬼淸藤は元のまゝたんぜんと椅子によつてゐる。もとのまゝ二人の位置に全く違つてゐなかつた。

しかも、自動車は無事に川口町にかゝつたので、窓外のその巡査も今は全く安堵した。

續いて荒川の鐵橋が見え出した。車が急に搖れ初めた。窓外の巡査は驚いて車内をのぞいて見たが、今度も別に變つたこともないらしい。二人とも相變らず前と同じ位置にゐる。しかも今迄は野路だつたので車内は殆ど見えなかつたのに、今度は燈火でハッキリ車内の二人の姿が見えた。で、窓外の巡査はますます安心した。同時に他の總ての巡査の顔にも「こゝまで來れば大丈夫だ」と云ふ色が期せずして一時に浮んだ。今迄所有る手段を用ひて、日本の警察全部が總ガカリになつても、尻尾さへつかまらなかつた大海賊平津五三郎を、つひに赤羽警察署の吾々がつかまへたと云ふ誇が、總ての警顔を喜びに輝やかせた。

しかも、自動車はいよいよ警察の前に横づけになつた。車内の淸藤部長は日頃の腕力を示さうと、帽子をまぶかに顎革をおろし、平津の首に右手をまきつけて、

「僕一人で大丈夫だ」

と兇賊の頭を抱きかゝへて、相撲の押し出したのやうな恰好で留置場につれこんだ。

暫くしていよいよ平津を取りしらべることになつた。が、淸藤部長は外の事件に出て行つたらしいので、今度は數名の巡査が平津を連れ出しに留置場へ行つて見た。平津は薄暗い豚箱に相變らず横になつてうなつてゐる。

眞先に行つた巡査は足早に其處に近づいたが、兇賊の顔を見るとひどく吃驚して、

「違ふ。淸藤部長だ」

と叫んだ。縛られてゐたのは平津でなく、淸藤部長その人だつた。

新刊紹介

▲試驗問題憲法模範解答（普文學會編纂）　法律經濟模範解答叢書第一編、先づ答案作成の要領を示して智識の統一に便ならしめて模範基準答案を揭げ、拔萃せる問題は最近二十餘年間の國家試驗及び各大學の試驗問題を比較分類し最も重要なる出題を網羅してゐる（定價八十錢、發行所東京市神田區今川小路二丁目二番地淸水書店）

▲物權法要論（普文學會編纂）　法律要覽叢書第八編、國家試驗受驗者の要求に應ずるため廣く内外の書を涉獵し殊に現在國家試驗委員を始め有力なる學者の書を參考とし答案作成の點にも留意して本書を編纂してゐる（定價八十錢、發行所同上）

▲東洋貿易硏究（第五號）　最近の印度獨立運動、支部における工場法の制定（上海工場調査を基礎とせる現行批判）新滿洲國の首都長春（新京）リビヤ及エーゲ群島事情、諸國の關稅に關する法規改正（日本、中華民國、英領馬來、暹羅、蘭領東印度。英領印度、波斯、南阿聯邦佛領印度支部）支部のセメント工業、瓜哇における本邦綿製品本邦製護謨靴の輸出狀況、英國の綿絲布輸出、最近蘭領印度經濟界の推移と本邦貿易その他資料五篇（定價三十五錢、發行所大阪市北區中の島大阪市役所產業部調査課）

▲事業と經濟（五月號）　定價四十錢、發行所東京市本鄕區三組町八一事業と經濟社

けふの放送

大連 JQAK

五月三十一日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲華語講座「テキスト第九十四課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲尺八都山流本曲「湖上の月」尺八本手道具點山、同久保田點笙同替手橋口庶山、同櫻井巷山
▲新日本音樂「朧夜」箏杉根雅富尺八道具點山
▲淸元「北州」淨瑠璃三輪延太郎三味線淸元榮造、上調子作野夫人
▲映講物語「天國の波止場」大日活宮地莊吉
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

五月三十一日午後六時三十分（義太夫の夕）

▲朝顔日記宿屋の段淨瑠璃竹本靜香、三味線豐澤猿玉▲壺坂靈驗記澤市内の段淨瑠璃竹本駒若、三味線野澤條造▲心中天網島河庄の段淨瑠璃竹本素昇、三味線豐澤友任▲三十三間堂棟由來平太郎住家の段淨瑠璃竹本綾千代、三味線鶴澤重八▲伊勢音頭戀寢刄油屋の段淨瑠璃同伊達子、三味線豐澤猿昇

第三回 滿日特選碁戰

四段 向井一男
先番三段 增淵辰子

—【6】—

●一〇一 ニ二　○一〇二 チ十四
●一〇三 チ十八　○一〇四 チ十九
●一〇五 ヘ十九　○一〇六 ヨ七
●一〇七 ソ三　○一〇八 ホ十九
●一〇九 ハ十四　○一一〇 ル十六
●一一一 ヌ十六　○一一二 ソ二
●一一三 ホ一　○一一四 ツ八
●一一五 ロ十五　○一一六 ヌ十四
●一一七 チ五　○一一八 リ五
●一一九 チ六　○一二〇 リ六

對局者の感想

黑曰く　一二三の手は(ツの二)に綿れてこの黑を活てゐるのでした

白曰く　一一四と上の黑をとることになつては面白いと思ひます。

化粧サロン

名流舞踊家は語る

匂ひやかな人々のお好みの化粧

新舞踊に　林きむ子

私は、前に自分で化粧料を製造して居りましたので、づつと、それはかり昔から使つて居りました。此頃は、製造を止したものですから是非欲しいといつて下さる方があつたりしますと、時折、纏めて作る事があります。夫れが切れますと、舶來のものを代用して居ります。ですから、白粉に就いて一通りの研究はしてゐても、美顔その他和製の白粉を、使ひ慣れた譯ではありませんから、今迄、美顔の白粉が特にいゝとも思つてゐなかつたのです。處が、今度肌色美顔水と美顔肌色粉白粉とを使つてみまして、大變いゝ化粧料がお出來になつてゐる事を知りました。顔には粉白粉と頸には水白粉きりしか、私は使ひませんが、肌色美顔水の方は、鏡に向はなくとも、暗闇の中でも斑にならずに、綺麗につく特長があると思ひました。顔も水白粉でお整へになる方は、此點を非常に重寶に思召すでせう。初めは瓶を振らずに、次に輕く振つて其次にはよく振つて、三度位ひ重ねてつけ、最後に上澄みを手につけますと、近代婦人にふさはしい、手早くて美しい身嗜みが出來上ります。色も、ヒノオのビウティー、リヴアー等は赤すぎますし、又黄味を帶び過ぎてゐるものも隨分ありますが、肌色美顔水は日本人の肌に恰度ぴつたりした色です。

肌色粉白粉の方は、三度ばかりつけて、冷水で絞つたガーゼで拭取りますと、私共中年の者には、非常に感じのいゝ自然なお化粧になります。少し粉のつき氣味の方が好きな方は、もう一度其上を粉を拂つたパツフで刷くといゝでせう。是は私の經驗から、皆樣にお勸めしたいと思つた點の一つ二つです。

そして私の仕事からみて、此粉白粉は、新舞踊の樂屋化粧に、ヴアニシング・クリームの上に、二三度重ねてつけますと、女形の顔に非常にいゝ事を發見しました。舊舞踊には、毒だと思つても、含鉛のパツチリ、等を附ける事になりますが、新舞踊には、無鉛で安心して使へる美顔肌色粉白粉を、是非とも推奬したいと思ひます。これからは、私も使はせて頂きませう。

花から青葉へ　花柳壽美

毎年、秋から冬の間は忘れたまゝで居りますが、花の咲き始める頃から、青葉へ移り、夏を過ごすまで、朝覺めの洗顔後と、夜の洗顔後に、いつも缺かさずつけてゐたのは、桃谷の古くからある美顔水でした。始終藥用美顔水さへ使つてゐれば吹出物が、全然出ませんのと肌が滑らかでゐられるものですから隨分永年の間、重寶して居りました。

肌色美顔水と肌色の美顔粉白粉は、今まで知らずに居りましたが、先達てから使つてみまして、大變いゝ具合に薄化粧が出來ました。私は、肌色美顔水をつけた上に、肌色粉白粉を刷いてみたのですけれど、斯んなに自在に濃淡の利く白粉は珍らしいと思ひました。

掌へ肌色粉白粉を採り、それに、肌色美顔水を滴らして、程よく混ぜて使ひますと、好みの濃さに變化させる事が出來て濃くも淡くも、加減が眞當に自由に出來ます。それでゐて斑にならないのも不思議です。

色合も、よくある黄色味の勝つたのは、感心しませんが、肌色美顔水の色は、どちらかと云へば肉色が利いてゐて、ほんのりと白く美しく見えます。香ほりも、氣にならない程の芳香で、かすかなのが感じがよいと思ひます。

今年も又、藥用美顔水を思ひ出して、舞臺に備へる季節になりましたが、これからは、肌色の此二つの化粧料も揃へて並べなければ物足らなくなりさうです。

舞台に出る時　石井小浪

いつも、舞臺に出ます時、づつと以前から美顔固煉白粉をつけて居ります。それも私一人だけでなく、一緒に舞臺に立つ十幾人もが、皆揃つて、顔にも手にも、そして脚にもつけるのですから、其都度一ダース入の箱を買つて來て、一度に全部使つてしまひます。

舞臺化粧は、さても量多くつけますから、恐ろしい鉛の害を避けたいと思ひまして、必ず美顔白粉に決めて居ります。純粹に無鉛の美顔白粉は、私共には、安心して使ふ事が出來るからです。

平常は、素顔でゐるのが好きですが、時折輕く刷いて置くだけの粉化粧に、今度新しくつけてみた美顔肌色粉白粉は私にいちようどいゝと思ひます。

そして、肌色美顔水は、寫眞を撮る時のお化粧に、初めて使つて、柔かに美しくつきました。鉛を含んでゐる水白粉は、つけてゐるうちに直ぐ乾きますから、ぎこちなく硬い感じを受けるお化粧となるもので、有害なばかりでなく、ひどく不自然に見えて美しさが損ばれます。一度經驗して懲りた事がありましたし含鉛の有無に就いては、使ひ心地で直ぐ區別がつきますので美顔固煉と同じやうに、無鉛で質の良い肌色美顔水は、つけた時「潤ひがあつて、柔かな感じだと……」と、嬉しい氣持でした。

寫眞說明　右上より　花柳壽美　松旭齋天勝　林きむ子　石井小浪　花柳珠實　花柳壽惠美の諸氏

服裝と白粉　花柳珠實

第一番に、大變氣に入りましたのは、肌色美顔水の瓶でした。妙な事を申すやうですが、自分が踊りをやつて居ります勢でせうか、此瓶の形は、中心が取れてゐて坐りがいゝので、とても好きになりました。

美しく色彩られた華奢な形の瓶が、舶來品などに澤山ありますが、實際に使つてみますと、直ぐ倒れさうになつたりして、急ぎの時に困ることがよくございます。形に凝り過ぎて栓の具合が惡く、最初だけ手易く栓が拔けますが、後で香氣が逃げたりするやうなものも往々あつたりいたします。肌色美顔水は不安なしに持ち下ろしが出來て、栓もコルク口ですから、旅行の時洩れる心配なく鞄に入れる事が出來ますし、日々、私共のやうに忙しい者には、實用的で誠に便利です。

中味の肌色の水白粉は和服の場合に、ぴつたりあふ色合だと思ひました。

白粉の色が顔色にあふ事も、一つの條件ですが、同時にもう一つ、服裝にも似付かわしい白粉の色を、といふ事が常に私の念頭にあるものですから、始めてつけてみて、幾らか澁味をもつもの、多い和服に、品のよいお化粧の出來る水白粉が、見付かつたやうな氣が致しました。洋裝は、たまにしか致しませんが、明るい感じのものゝ方がよい洋裝には、美顔肌色粉白粉の色が、又恰度よいやうに存じます。

舞臺に立つものですから、相當關心をもつて、いろんな化粧料を試してみたり研究したり致して居りますが、舞臺化粧には、煉白粉かドウランを仕方なく用ひても平常は、自分の氣に

出して使ひたいと思つてゐたところでした。肌色美顔水と美顔粉白粉は初めて見出したいゝ化粧料でした。

私の化粧から　松旭齋天勝

お世辭でも何でもなく、日本の白粉のうちでは、「美顔白粉」が、最も品質のいゝ白粉です。偶然、申上げるやうな事になりましたが、私は隨分古くから美顔を使つて居ります。今では、桃谷の白色美顔水を、素顔にも舞臺にも、始終つけて居ります。

方々の本舗から、いろいろの白粉を使つてみるやうに仰られますが、眞當にいゝと思はれる白粉でなければ使ふ氣になれません。お若い方はまだいゝとしても、私どもの年になりますと、白粉の品質を餘程よく注意して選びませんと、取返しのつかないことになります。何よりも、まづ、品質の優良な點を、私には、はつきり皆樣に御紹介する事が出來ます。

御參考に、私の化粧を申しますと、下地は何にもつけずにすぐ白色美顔水をつけてしまふのです。仕上げには、是も私の愛用してゐる、もう再び得られない外國製の粉白粉で、白、黄、肉色の三種を私特有の調合法で混ぜ合はして使つてゐます。

で、今度、肌色美顔水を拜見して、是迄使つてゐた白色美顔水と同質で、大變いゝと思ひます。そして白色美顔水の勝れたいゝ點は、非常にツキのいゝ事ですから。色も柔かな肉色を帶びた肌色でいゝやうです。

自分の化粧から、思ふまゝを申しましたが、品質がよく、而もツキのいゝ美顔を、皆樣のお化粧にも、乾度美しくつきますと、申上げたい氣持で居ります。

姉と私　花柳壽惠美

先に、姉の申して居ります事を、私が眞似てゐるやうに思召すかも知れませんが、私も、ほんとうに、古くからの藥用美顔水の愛用者なのです。そして同じやうに、吹出物のしやすい春先から、夏の終りまで使つて居ります。水白粉では、淡紅色美顔水の色が、優しい花の蕾を想はせるので大好きです。私の肌にも、特によくあふ水白粉で、つけて赤味が勝ちすぎず、血色のいゝ美しさにつきます。姉と一緒に舞臺に出ます時も煉白粉は美顔にきめて居ります。今度、姉に、勸められて、つけてみた肌色美顔水も氣に入りました。一体に、美顔の白粉類は、質のよい、使ひ心地のいゝ特長があるやうに私には思へます。

滿洲日報

行政官並に警察官の身分保障實施論有力
官界の空氣一新のため

【東京三十日發】齋藤内閣は官規振肅と政界淨化を圖るべく政務と事務とを判然區別して事務官の人事に對する政黨の容喙を退けやうとしてゐるが、なほ之と伴ひ**現在地方官その他一般官吏中黨臭乃至情實の甚しい者を一掃し**、眞に人物本位により新進有爲の人材を拔擢し沈滯せる官界の空氣を一新して之を機會に**懸案の行政官 身分保障を實施**すべしとの意見が内務首腦部間に有力である

【東京三十日發】山本内相は近く齋藤首相に對し行政官身分保障案を進言すると同時に選擧に對する官憲の干渉壓迫を防止するため警察官身分保障の實施につき提唱を進言するものと觀られてゐる

【東京三十日發】内務省では近く斷行すべき地方官の大異動に際しては政黨色と情實を斥け人材本位の拔擢を行ふべく潮次官を中心に既に着々詮衡を進めてゐるが、之と共に山本内相より齋藤首相に對し行政官の身分保障案の實施を進言する筈で、又同時に**選擧に對する官憲の干渉壓迫を防止するため警察官の身分保障案**も提出の筈である

帝國議會開會詔書
けふ官報號外にて公布

【東京一】第六十二回帝國議會は去る廿三日を以て召集せられ、卽日貴衆兩院成立して政府に通告したるも政變のため開院式を延期したが、齋藤内閣の成立と共に政府より上奏の手續きを執つた結果、三十日午後官報號外を以て左の如く詔書公布さる

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ六月一日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和七年五月卅日

各國務大臣副署

民政黨對議會方針
質問者も成べく出さぬ

【東京卅日發】民政黨は今議會において松田院内筆頭總務釆配の下に准與黨として臨むこととなつたが、之がため國務大臣の施政演說に對しては從來の如き彈劾的質問は一切之を見合せることに根本方針を決定した、從つて本議會においては質問者も成るべく出さぬ意向であるが、只豫算總會並に各法律案の委員會においては相當疑義を質し場合によつては修正意見も提出することになるかも知れぬ

内務次官と民政候補

【東京卅日發】政務官問題につき永井拓相は廿九日午後一時齋藤首相と會見、民政側の意向を協議し續いて同五時半小山幹事長は永井拓相を私邸に訪問して政府の意向を聽取しこれに基づき詮衡する處あつたが、同黨としては目下問題となつてゐる内務政務次官は政友會より出すべしとの主張に對し、依然反對の意向であり、三十日朝黨首腦部は更に山本内相、永井拓相にも黨の意思を尊重して愼重に決定せられるやう進言する筈である、而して内務政務次官には小坂順造、添田敬一郎、八木逸郎三氏の内から出す事を希望してゐる

嚴正公平に政策徹底を監視
貴族院各派の意見

【東京三十日發】齋藤新内閣の下に開かれる第六十二帝國議會を前にして貴族院各會派は夫々會合意見の交換をなし萬遺漏なきを期する方針であるが、齋藤内閣が所謂擧國一致輿論に追隨して出現せる擧國一致を表看板とする内閣であつて、之を支援する政民兩黨の主張を双方の顏を立てるが如き見地より止むなく不徹底な政策を行はんか國民の憤激を招くは明瞭の事なるを以て貴族院としては此際愼重なる態度を以て議會に臨み嚴正公平なる立場において政府提出議案の審議を盡し更に一般政治問題、外交問題に亘つても本會議又は委員會において政府の所信を質す意嚮なるが、目下同院が重大案件としてゐるのは荒木陸相留任、關稅定率改正、滿蒙生糸處分、國債償還繰入停止、日銀發券制度改正案である

樞府本會議

【東京三十日發】樞府定例本會議は來る一日午後二時開會、齋藤子以下全閣僚出席、組閣の挨拶をなしたる後、日露小包郵便決定並に裁判所構成法改正案等を解決する筈

開院式行幸御豫定

【東京三十日發】第六十二議會開院式は六月一日行はせらるゝ旨仰出されたが當日天皇陛下には御正裝を召させられ十時三十五分宮城御出門、儀裝馬車に乘御鈴木侍從長御陪乘、皇族御二方を初め奉り、一木宮相、奈良武官長、林式部長官、西園寺主馬頭、松平式部次長、其他供奉申上げ、第二公式鹵簿により貴族院に行幸正十一時式場に親臨優渥なる勅語を賜ひ御退場、直ちに還幸あらせらるゝ御豫定である

前閣僚に御慰勞の御陪食

【東京三十日發】畏き邊では三十一日正午梨本宮台臨の上千種間において前閣僚に御慰勞の御陪食を賜る事となつた

政務を打合せて一箇月位で歸る
けふ上京の山岡關東長官

山岡關東長官は三十日午前八時大連驛着列車にて奉天より來連、直に民政署に入り休憩の後午前十時出帆あめりか丸にて松崎關東廳經理課長と同道上京の途についた、埠頭には關東廳日下内務、林警務兩局長を始め河相外事課長、竹内民政署長、各警察署長及び八田滿鐵副總裁以下各理事、小川市長、松山本社長その他官民多數が見送つた、同長官今度の上京は時節柄頗る注目されてゐるが長官はあらゆる噂をよそに至極のんびりした面持で語る

別段これといつた用件もないが新内閣成立と共に政務の打合せのためだ、辭めるなんていふ事は考へてゐない、來月一杯位でまた歸つて來る、尤も議會などそいて見る、奉天へ行つたのは本庄軍司令官や森島總領事代理等と時局の打合せのためである宇垣總督には今度は會はずに東上するが、聯盟調査員との會談も都合よく行つたので上京の上はその報告もしやう、都督問題——そんな話も聞いてはゐるが今話す限りでない、何れ軍部とも種々相談して見た結果でなければ判らないぢやないか、何れは上京して見た上で政府の方針に依るばかりだ

なほ傍らにゐた某高官は議會終了後何れ都督問題も話に出るだらうが、あの通りになるとは考へられぬ、兎も角長官の豫定は一ケ月位で歸任の筈だと語つた、なほ經理課長松崎憲司氏の用務は議會における關東廳豫算說明のためで議會閉會と共に歸任の筈(寫眞は山岡長官)

極東の危機既に去る
滿洲國の平和實現努力を多とす
ハルビンにて ランプソン公使語る

【ハルビン特電三十日發】駐支イギリス公使ランプソン氏は二十八日來哈、二十九日發シベリア經由歸國の途についたが、氏は出發に際して語る

極東における軍事的政治的危機は既に過ぎ去つた感がある上海は現在に至つて平穩となり此上近き將來國際問題が起らうとは思はれない滿洲は未だよく見てゐないが**滿洲國政府が完全な秩序と平和を實現すべく努力してゐることを多とする**、近く滿洲も安定しやう、日露關係については衝突など起るとは思はれない、齋藤内閣は協力内閣であるだけに廣く國民の信賴を受けてゐると信ずる

元帥府に列せられた伏見大將宮殿下

長き邊りにおかせられては海軍々令部長伏見宮博恭王殿下多年の御功績を嘉せられ、元帥府に列せしめ給ふこととなり、殿下には廿七日午前九時半宮中に御參内、天皇陛下に御拜謁元帥の稱號を賜はり元帥刀を拜受あらせられた、寫眞は御參内御拜謁の伏見元帥宮殿下

近く編成に着手の滿鐵明年豫算
社業の積極轉換期待

滿鐵經理部では本年も愈々豫算編成に着手すべき時期となつたので豫算規定に則り本年六月一日現在の物價及び人件費を基準として明八年度營業、事業兩豫算の

編成準備 方を最近各部に通達したが、各部では地方部が率屋地方課長、中根、合田兩主任並に主計、工事兩課員各一名より成る豫算査定班を約三週間の豫定で滿鐵各地方事務所其他に派して明年事業費の査定に着手するのを始めとして、それ〴〵各所管事業箇所と明年度兩豫算に關する打合を一齊に開始することゝなつたが營業費、事業費共大體七月中に各部内において取纏め終り八月末までに經部の査定を全部完了して經理部に提出する段取りであるが、滿洲事變の勃發せる六年度を創業以來の

赤字決算 を以て終り七年度を以て大體各種の事態の安定、復舊、治安の確立が行はれ、當然明年度においては滿鐵社業の各方面において積極的轉換の第一年度としての豫算編成が行はれるものと期待されて居り特に多くの懸案事業の着否が未決定のまゝ推移しつゝある各種の事業計畫に關しては中央における強力なる齋藤内閣の出現と在滿諸機關の統一等により今後滿鐵の諸事業の立案、遂行等も大綱方針の確立により極めて安定統一して實踐的となるものと觀られ注目されてゐるが、この意味において滿鐵が

目下計畫 しつゝある八億圓增資案並に齋藤内閣における高橋藏相のインフレーション政策等の今後の推移如何は右所要事業資金の調達に殆ど死活的關係を有するものとして滿鐵經理部首腦は成行を重視してゐる

今秋九月開催の聯盟總會假議題
日支紛爭問題は特に掲げぬ

本年九月五日からジュネーヴで開かれる國際聯盟の第十三回總會の假議題中主なるものは左の通りである

一、前回總會以後の聯盟の事業報告

一、三非常任理事國の選擧(本年を以つて任期終了のポーランド、ペルー、ユーゴースラヴィアの後任)

一、不戰條約に一致せしめるための聯盟規約の改正問題

一、婦人の國籍問題

一、常設國際司法裁判所規程改正に關する議定書(一九二九年九月十四日)效力發生に關する件

一、理事國選任制度研究特別委員會の報告審議

一、聯盟事務局、國際勞働事務局常設國際司法裁判所書記局の組織改正問題

一、ヨーロッパ聯合調査委員會の事業審議

一、平和機關における婦人の協力問題

一、奴隷問題

一、平和機關に對する新聞の協力問題

一、經濟財政機關の事業

(一)經濟事業

(イ)經濟恐慌及び國際貿易

(ロ)關稅品目統一

(ハ)ヨーロッパに於ける經濟的提携

(ニ)國家間における經濟的紛爭の友誼的解決の手續

(ホ)賄賂及び不正なる商業上の慣習

(二)財政事業

(イ)財政委員會の事業

(ロ)經濟情報部の事業(世界經濟情勢の研究をも含む)

(ハ)金委員會(ゴールド、デレゲーション)の事業

一、交通運輸機關の事業

(イ)第四回交通總會の決議

(ロ)土木事業問題

(ハ)主要航空路線の常設

(ニ)聯盟無電臺

(ホ)聯盟所在地近傍に飛行場を設置する件

(ヘ)ダニューブ、ヨーロッパ委員會の權限

一、保健機關の事業

(イ)保健問題に關する南米諸國と聯盟との協力

(ロ)中華民國の水害地域救濟委員會との協力

(ハ)ヨーロッパ農村衛生會議より生じたる諸問題の研究

(ニ)在パリー國際高等衛生學校

一、阿片諮問委員會の事業

一、幼少年保護福祉諮問委員會の事業(一九一〇、一九二一年條約の改正、中央官憲の組織及び事業、私生兒、少年審判所の組織及事業等)

一、學藝協力國際委員會の事業

一、中華民國派遣の教育專門家委員會の報告

一、聯盟豫算

因に日支紛爭問題は特に議題に揭げられてゐない(國際聯盟事務局東京支局發表)

廿餘年日本駐在
新任英領事オ氏着任

新任大連駐在英國領事アール、マック、オスチン氏は夫人同伴三十日入港のうらる丸で來連した、氏は二十餘年の長年月を日本で送り殊に大正八年大使館附として正式任命されてより東京、大阪、横濱下關、長崎等に駐在し、神戸の領事を最後として大連に轉任になつたもので、從つて有數の日本通又日本趣味も豐で、今回赴任の旅においてもトランクよりも七鉢の松の盆栽を大事に取扱つて來る程のこり方、船中サロンで夫妻とも流暢な日本語で

日本には二十餘年ゐました、日本はよい處です、我々は本國を忘れて、樂しく生活をしてゐました、今後日本に住むことが出來るか出來ないか解りませんが日本の生活は一生樂しい思ひ出となるでせう、しかし大連には日本人が非常に多いから、日本に居る時同樣樂しい生活を送れるでせう

と既に親日ぶりを發揮し、又聯盟調査員が今朝出發したと語ると、それは殘念だ、リツトン卿には是非お會ひしたかつたがと殘念さうに語つてゐたが、滿洲問題始め時局問題に關しては一切語ることを避けた(寫眞はオスチン氏)

留守部隊歩兵の在營期短縮せず
陸軍省、省令で發表

【東京三十日發】陸軍省では三十日退營期間に關する省令を發表した

滿洲派遣師團留守部隊に屬する歩兵の在營期間短縮に關しては昭和三年陸軍省令第六號に依る滿洲駐剳師團に屬する歩兵に對し在營期間の短縮を行はず、滿洲駐剳師團に關する規定を準用する

不良支那人國外に追放
滿洲國の方針

【ハルビン三十日發】滿洲國政府は近く國勢調査を行ふこととなつたが、國家の安寧を圖る見地から中國共產黨、國民黨其他政治的不良支那人には滿洲國の國籍を與へず國外に追放する方針である

陸軍の異動

【東京三十日發】英、米、土三國日本大使館附武官更迭に伴ふ陸軍異動は三十日左の如く發表された

陸軍省軍務局兵務課長 歩兵大佐 安藤利吉

補英國在勤帝國大使館附武官 歩兵第二聯隊長 歩兵大佐 田中清一

補米國在勤帝國大使館附武官 參謀本部附 歩兵中佐 神田正種

補土耳古國在勤帝國大使館附武官 英國在勤大使館附武官 歩兵大佐 本間雅晴

米國在勤大使館附武官 歩兵大佐 鷲津鈆平

參謀本部附被仰付(各通) 土耳古國在勤大使館武官 歩兵中佐 飯村穰

補陸軍大學校兵學教官 高崎聯隊區司令官 歩兵大佐 中山健

補歩兵第二聯隊長 水戸歩兵六十三聯隊附 歩兵中佐 池田永蕃

補高崎聯隊區司令官 第二師團參謀 歩兵中佐 天谷直次郎

補獨立守備歩兵第二大隊長 歩兵第五十七聯隊附 歩兵中佐 倉茂周藏

補第二師團參謀 輜重兵監部部員 輜重中佐 落合忠吉

教育總監部附被仰付 輜重兵第一大隊附 輜重兵中佐 湯原均一

補輜重兵監部部員

南京政府外交委員會

【南京三十日發】二十八日汪精衞は外交關係の要人を加へて外交委員會を開催協議したが、二十九日夜に至り左の如く最後的決定に到着した

一、羅文幹の辭表は却下して當分留任す

一、郭泰祺は近くロンドンに赴任す

一、蔣作賓は成べく速に日本に歸任す

ドイツ内閣留任條件

【ベルリン二十九日發】獨首相ブリユーニング氏はヒンデンブルグ元帥と約四十分密議の結果、内閣留任の必要條件として次の各個條を履行されたき旨の最後通牒的要求を大統領に提出した

一、大統領はブリユーニング首相を信任する旨の保障を再確言する事

一、大統領はブ内閣の政策を支持する事

一、大統領は自今政府の政治行政に軍部をして干涉容喙せしめざる事を固く誓約する事

右に對し大統領は三十日正午迄に回答する事を約した

滿洲新報支社主幹

奉天每日大連支社編輯長本田康喜氏は今回同社を圓滿退社し竹内坦道氏の後を襲ひ滿洲新報社に入り同社大連支社主幹として今後一層活躍することゝなつた

滿鐵辭令(廿九日附社報)

埠頭事務所陸運長 技師 青木信一

鐵道部勤務を命ず

大連甘井子埠頭長 技師 渡部通業

埠頭事務所陸運長を命ず

埠頭事務所機械係機械主任 技術員 平井幾郎

大連甘井子埠頭長を命ず

埠頭事務所技術員 田川伴雄

埠頭事務所機械係主任を命ず

人事

▲堀尾成章氏(南滿鑛業重役) 三十日入滿うらる丸で歸連

▲相生常三郎氏(福昌公司重役) 同上

▲濱田藤七氏(豐年製油大連工場長) 同上

▲マックオスチン氏(大連駐在英領事) 三十日入港うらる丸で着任

▲長崎商業旅行團七十五名 同來連

▲早稻田大學高等學院柔道部十名 同上

▲山岡關東長官 三十日出帆あめりか丸にて上京

▲松崎憲司氏(關東廳經理課長) 同上

▲竹内壽太郎氏(明電社重役) 同上

▲臼井龜雄氏(元神戸新聞編輯) 同上

▲十河信二氏(滿鐵理事) 卅日大連發の急行で赴奉の筈

▲薬利新五郎氏(代議士) 三十日朝飛機にて上京

▲田代重三氏(大日本紡績株式社常務取締役) 三十日入港丸にて青島より來連

1932

七八厘が與黨で二三厘が野黨として議會は珍しい。

◇

議場は氣の拔けたビールと同じ大した泡も立つまい、それがいゝか惡いかは無論別問題。

◇

敵は味方、味方同志の鍔次上ひ、味方同志の泥試合ひ、ナンボますく見ちや居れまい。

◇

「およしなさいよ兄弟喧嘩」の師製都々逸を一つ衆議院に贈つて貰ひ度い。

◇

今度株式會社芝浦野球場?が出來る、政黨政派合辦公司などゝいふのもある、別に思議はない。

◇

ブラウンがプロ無理した、太洋逆コース今一回のお娯しみ。

◇

旅大の風光を調査した聯盟一行再び北行、グッドバイく。

青い夜、黑い夜(三一)

床の間には、明治天皇の御像と、その下に、御璽の書いた掛物。九谷の花瓶——だが花の無い——それから、袋に入つた軍刀が、二本そうしてその前に、古びた机、その上の一輪差し、書籍——そんな物が、置かれてあつた。

その机の上へ、細い紐で、眞ん中から引いてきた電燈——それは机の上だけには、明るかつたが、四人を照らすのには、少し、暗いやうであつた。

「うむ」

上束は、咳をして

「愚痴を云つたつても悲觀したつても、始まらん。會社が儲からんやうになつて、馘を切られりや潔く退かなくてはならん」

甥の中手が

「然し、叔父さん」

「出すと思ふか?」

「出させるやうにするんですよ」

「出來るか?」

「出來ると思ひます」

「何處の爭議で、社長が、己の隱匿した財産も吐出して、爭議團にくれてやつた例がある?」

「そりや——」

「イギリスのあれだけの、大爭議三角同盟の强力を以て、しばらくストライキを試みて、何うなつた?」

「然し——」

「資本家、勞働者共倒れになつたのが、落ちぢやないか。第一に、多大の日數を費し、半分の要求を通して、さてその後に、何うするんだ」

「だつて、叔父さんだつて、明日から、困るでせう」

妻が

滿蒙の戰慄(6)

直木三十五作 淺枝次朗畫

けさ、特別列車で調査團奉天へ
驛頭で旅大の官民と發車まで歡談を交す

廿六日來連以來山岡關東長官、内田滿鐵總裁等と會見して滿洲問題に關する認識を更に高め、または心からなる晩餐會、船遊び、魚釣など日本側官民の好意誠實ある歡待に滿足し切つた國際聯盟支那調査團の一行は豫定の日數に豫期以上の成果を收めることが出來たゝめか何れも元氣一杯の顏で三十日午前九時廿分發の特別列車で赴奉したが、リツトン委員長以下委員連は發車廿分前に驛に到着見送りの日下内務、林警務、櫻井遞信の各局長、内田滿鐵總裁代理杉本秘書役、八田副總裁、山西、村上大森の各滿鐵理事、猪田鐵道部次長、張本政氏、龐睦堂氏、小川大連市長、竹内民政署長、安岡檢察官長、土屋高等法院長、森本地方法院長等をはじめ旅大官民多數の見送り人と機嫌よく歡談を交し、ベルの音と共に「グツドバイ」を繰返して別れを惜んでゐた

鐵道問題はありのまゝ說明
伊藤滿鐵側隨員語る

國際聯盟の滿洲視察に滿鐵側隨員として常に行動を共にしてゐた滿鐵々道部聯運課長伊藤太郎氏は三十日朝聯盟一行を奉天に送りホツと一息の形で課長室で語る

滿鐵の鐵道方面の關係者と聯盟側鐵道專門委員ハイアム氏との會見はその折々に度々行はれたがハイアム氏は專門家であるだけに解りが早く非常に樂に說明が出來た、質問を受けた問題は鐵道方面の鬪爭問題でそれを事實問題としてありのまゝに說明したのだ、ハイアム氏も「僕は法律の專門家ではないからそれが條約違反であらうがなからうがそんなことは問題でない、たゞ鐵道の事實問題だけを聞けば好いのだ」と言つてゐた、滿洲に來るまでに滿鐵の鐵道問題を書籍などで良く檢べてゐたのには當然とは言ひながら感心した北平からの歸途大連に來るかどうかは解らない

佛飛行家慘死

【ローマ二十八日發】去る四月二十一日歐洲南阿間連絡飛行に新記錄を樹立したフランスの名飛行家グーレツト氏は本日ローマケンフロシユーネの東北五哩のヴエロリに墜落慘死してゐるのを發見した

廿九日早曉五時二十二分（滿洲時午後十時二十二分）に至り折柄の南風に乘じ愛機ローンスター號上の人となり離陸したが機體重く高度が却々昇らず積載ガソリン百ガロンを棄て、次第に高度をとり西に向つて機影を沒した、コース途中の各地の天候は一般に良好と傳へられてゐる

市營住宅の家賃六月から値下げ
最低一割、最高二割五分で
市は一萬七千圓減收

大連市役所では不況による物價下落と市内に於ける住宅の飽和狀態とに鑑み白菊町と桔梗町の市營住宅を除く柳町、桂町、花園町、水仙町、元町の市營住宅全部に亙り第二回の家賃値下げを斷行すべく民政署に出願中であつたがいよく今回認可になつたので六月一日から實施する事になつた。右住宅に對しては昨年平均七分の値下げを行つたが今回は最低一割、最高二割五分、平均一割四分二厘强の値下げでこれにより市は物價値下げ時代の大勢に順應し一面借家人を吸收し現在八十一戶から在る空家を緩和しやうと云ふ作戰であるがなほ市はこの家賃値下げにより家賃收入年額一萬七千圓を犧牲にすると

白川大將餘榮

【東京三十一日發】長き澤では故白川大將が上海派遣軍司令官の現職の儘逝去せる九思召され畏くも大將と元帥との中間を以て遇せられ三十一日著京後特に三陸下より夫れ〳〵弔問使を差遣はされる趣きき承はる、なほ葬儀前日も勅使を御差遣幣帛祭粢料を賜る由

反軍の本部を不意に爆擊
けさ海倫を空中襲擊

【ハルビン特電三十日發】飛行隊は三十日拂曉から出動〇〇〇軍の集結した海倫を空襲して敵の本部を爆擊した、敵は不意を襲はれ市外に四散し市中は火災を起し南風に煽られて目下延燒中である、また〇軍の約二千は海倫から南方に向け移動しつゝあるを發見、これまた爆擊して四散させた

掠奪品を取り戾す

【ハルビン特電三十日發】三十日正午ごろ西部線對靑山附近部落を約三百名の匪賊が襲ひ掠奪し五十餘臺の車に掠奪品を積んで引揚げ中との報に接しハルビン飛行場から〇臺の飛行機出動爆擊し掠奪品を取戾したので住民は感泣して皇軍の好意を謝した

ダンス藝妓出入に矢釜しい苦情出る
土曜日のヤマトホテルの會に社交ダンス會から

「ダンスの健全な發達」を目標に每週土曜ヤマトホテルで開いてゐる社交ダンス會からダンス藝妓の出入に對して横槍を入れ大きい物議を釀してゐる卽ち社交ダンスのメンバーは原則として紳士、淑女に限られてゐたが最近花柳界におけるダンス熱の勃興から大連檢番では師匠まで雇つて藝妓にダンスを習はせており待合の女中までがダンスを踊らぬは女の恥とまで心得てゐるといふ盛んなもの、そこで公然踊るを許されたホールが無いので自然ヤマトホテルで催される社交ダンス會へと美濃町からも逢坂町からも續々繰込んで來るといふ有樣で謙て「ダンスの健全な發達」を口にしてゐる辯護士寺島頼三氏等の社交ダンス會のメンバーは多大の不滿を持つてゐたが廿八日夜の國際聯盟員の歡迎ダンス會に滿鐵が差し向けたダンス藝妓三十餘名がドツと繰込み盛んに踊り拔くのに憤慨した寺島氏一派の社交ダンス會では早速ヤマトホテルの副支配人格たる木檜氏に對しきつい抗議を申込んだところホテル側では却つて藝妓の來場を歡迎するが如き口吻を洩らし寺島氏の抗議を一蹴したので社交ダンス會では露骨に藝妓の出入に對して反對氣勢を揚げることゝなり寺島氏は三十日午前十時ごろ大連署を訪れ風紀取締の上からも藝妓のホテルダンスホール出入を嚴禁して貰ひたいと要求した萬一從來通り藝妓が出入すれば社交ダンス會側でホテルへ出入しないといふ强硬な態度にありダンス界に異常の反響を齎してゐる

考慮する
大連署の意見

また大連署當局者は語る

藝妓がホテルの社交ダンスへ出入する可否に就いては實際問題として考へてならぬが、今後營業ダンスホールが出來た場合には藝妓の出入を禁じ、そのかはり目下三業組合から出願してゐるダンスホールを許可して藝妓が踊れるホールの一つ位は造つてもいゝといふ方針でゐる、この建前からいへば藝妓の人格を無視する譯ではないが外人なども加へるホテルといふが如き場所へ藝妓が出入することは取締上からいつても相當考慮すべき事柄でよく研究の上何等かの方法を講じたい

健全な發達阻害
抗議した寺島氏語る

右に就き社交ダンス會の寺島（頼）辯護士は語る

我々は藝妓といふ職業を輕蔑するのではなくダンスに對する禮儀作法も心得てならぬ藝妓が紳士、淑女の集つてゐる社交ダンスへ出入し踊り狂はれることはダンスの健全な發達を阻害するから困るといふのです、元來ダンスといふものは一歩過れば非常な危險なものでこれを嚴格な禮儀、作法によつて制限してゐるものであるから教養のない藝妓、殊に單にステツプを踏むといふ程度で少しもダンスに對する禮儀もわきまへぬ藝妓によつて打ち壞されることは甚だ遺憾である、ヤマトホテルでは會費一圓を徵してゐる關係からか、むしろ藝妓來場を歡迎し、我々の眞面目な要求を一蹴するが如き以ての外で次第によつては今後ホテルに於ける社交ダンスを中止するかも知れん、殊に外人を接待するに藝妓を相手させる

踊る場所を與へよ
藝妓側言分

社交ダンス會から排斥された檢番のダンス藝妓は憤慨して語る

營業こそ藝妓ですが私達かつて人格はありますわ、お座敷に出るのと違つて個人として行く以上當然レデイーの取扱を受けるものと思つてゐるのに、藝妓が出入するとダンスの健全な發達を阻害するとかいつてむづかしい理窟を並べたところで、私達があそこ（ホール）で何時風紀を亂した事がありますか、藝妓の風紀問題を氣に懸むより淑女さかいふ方がよつぽど私達にとつては心配になるわ、ダンスに對する禮儀を心得てゐるかつて、それは社交ダンスへ出入する以上それ位のことはちやんと心得てゐるます人間である私達がこゝまで自由を縛られてはやり切れません、お上で踊ることを許して置きながら踊る場所も與へて吳れないなんて餘り判らない話です

チヤプリンの街の灯
いよく內地より一足お先に大連にて封切されん

喜劇王チヤーリー・チヤプリンの來朝で日本映畫界は擧げてその歡迎に狂奔し又映畫ファンと云ふ映畫ファンがチヤプリン熱に浮かされてゐる今日此頃內地未封切のチヤツプリンの最近作である「街の灯」がいよく大連で一足お先に封切されそうである、卽ち三十日入港した奉天丸で歸連した映樂館主任技師宮田氏の語る處によれば映畫館々主古田眞三氏は過日來この映畫上映のために奔走し滿電某氏、並に市内西廣場名曲堂の二氏を資本主として上海にあるユナイト社代理店と直接交涉すべく去る十六日宮田技師を同地に派遣したのであつたが宮田氏は上海に於て支那ブローカーその他大連の外國映畫配給者と種々競爭の結果目下同代理店にある他の四十四本の映畫を契約すると同時に「街の灯」をも含んで全滿（ハルビンを除く）配給權を一ケ月間四千圓で契約しこの成功に喜び勇んで歸連したものであるが、なほ右契約金は前記名曲堂並に滿鐵某氏より直に出資され上海のユナイト代理店に送らる、筈で着金と同時に名畫「街の灯」は大連に送られ內地に先立つてその姿を大連の銀幕上に映し出すわけと言はれてゐる

長春城內の監獄嚴戒
襲擊の策動に

長春城內の監獄に目下投獄されてゐる滿洲國軍人は十九名であるがこれ等は何れも反國家を標榜脫營したもの又は脫營せんとしたもので彼等の內王益亭、王世程の兩將校の如きは破獄して投獄されてゐる兵隊全部を救出して見せるからと豪語してゐるため典獄長は全看守に對し嚴重なる監視警戒を命ずるところあつた、然るに一方彼等投獄されてゐる兵と內通し警戒の虛を狙つて外部から監獄襲擊を計畫策動してゐる噂もあるので昨今の長春監獄は異常の緊張で警戒嚴重を極めてゐる【長春電話】

羽根フトン專門　勝山洋行　連鎖街　電三二二八番

僞坊主の法衣袈裟を脫がす

最近高野山派遣の布教師と自稱する法衣袈裟掛けの怪僧が市中を徘徊し怪しげな弘法大師の掛軸を押賣して步き買はぬ者には不遜の言辭を吐いてゆくといふ風聞あり大連署で怪僧の正體を內偵中三十日若狹町徘徊中の怪僧を戶籍巡查が本署に連行取調ると

右は朝鮮全羅南道生れ鮮人高致珠（三二）といふ僞坊主で昨年末まで名古屋で硝子職工をしてゐたが失職後弘法大師の掛軸を一枚二錢で購入し高野山派遣員と僞稱して內鮮を廻り件の掛軸を一枚五十錢で押賣し本月初め朝鮮から大連へ渡つたものと判明同署では法衣と袈裟をぬがせ科料五圓を取つて放還した

一寸借用歸鄉

市內元町二四一番地滿鐵衞生研究所員小川立春（二）方で廿八日午後五時ごろ家人の不在中、同居人奈良縣生れ無職木原清次郎（二）が簞笥に入れあつた現金七十圓を「一寸借用して鄉里に歸ります」との置手紙を置いて姿を晦ましたので小川は廿九日沙河口署へ訴へ出た

故細川海軍少尉の遺骨歸る

北滿方面の戰鬪において戰死せる故海軍特務少尉細川芳太郎氏の遺骨は三十一日午前八時大連着同九時二十五分發列車にて旅順へ向ひ旅順着後水交社に安置し六月六日發の特務艦野島にて內地へ送還の豫定である

少尉は勤勉精勵衆の模範となり今回特に選ばれ危地に赴き壯烈な戰死を遂げたのである、因に留守宅は吳にあつて遺族は夫人の外に十三歲を頭として五名の子女ありと同情すべき境遇にある

長敎線復舊

かれて豪雨のため橋梁を流され不通となつてゐた長敎線太平鎭、黃泥河間の破壞個所は廿九日中に全部復舊全通したので世界より一部區間の取扱ひを中止してゐた旅客扱ひおよび連絡手小荷物、貨物扱ひを平常の狀態に復した

獨立守備隊の後期入營兵
あす午前九時に上陸

滿洲守備の重任を負ふて三十一日入港の輸送船宇品丸で來連する獨立守備隊後期入營兵一千百四十名は宇品丸が埠頭九番バースに繫留午前九時より上陸開始し、左の如き豫定を以てそれ〳〵大連驛より駐屯地へと出發する

▲第三、第六（一部）大隊午前十時三十分▲第一、第五（半部）大隊午後一時四十五分▲第四、第六（一部）大隊第二、第五（半部）大隊午後九時三十分

オリムピツク派遣の日本代表選手決る
男子廿六名、女子九名

【東京三十日發】一九三二年度全世界の覇を爭ふロスアンゼルスの第十回國際オリムピツク大會への陸上競技代表選手詮衡會は豫選會の終つた二十九日午後八時半から東京會館で平沼會長、山本、春日兩副會長以下詮衡委員その他出席精銳主義で嚴選の結果左の如く男子二十六名、女子九名合計三十五名を日本代表として推薦の件決定した

男子の部

▲中距離　大木正幹（法政）增田義（日立鑛山）西貞一（同志大）張星賢（早大）
▲短距離　阿武巖（慶大）吉岡隆德（文理大）中島亥太郎（早大）佐々木吉藏（文理大）
▲ハードル　藤田辰藏（文理大）
▲長距離　北本正路（慶大）竹中正一郎（慶大）
▲マラソン　津田晴一郎（常盤生命）權太夏（明大O・B）金恩培（朝鮮養正高普）
▲跳躍　小野操（慶大）木村一男（早）織田幹雄（早大O・B）南部忠平（早大O・B）大島謙吉（關大）田島直人（山口高校出身）西田修平（早大）望月倭夫（文理大）
▲投擲　落合正義（明大）長尾雄治（明大）住吉耕作（早大）長尾三郎（關大）

女子の部

▲短距離　渡邊すみ子（名古屋高女）土倉あさ（京都第一）村岡美枝（愛知第一出身）柴田たか（山形第二）
▲ハードル　中西みち（京都二條高女）
▲跳躍　廣橋百合子（羽衣高女）相良八重（女子體專）
▲投擲　石津みのえ（山中高女）眞保正子（體專出）

なほコーチヤーには濵見、小山、沖田、高田の四氏が詮衡された

ブ機引返す
けふ更らに再擧せん

【シアトル三十日發】昨日午前五時二十二分ブーイングフイードを出發壯途に上つたブラウン機は途中機關に故障を生じ引返しの止むなきに至り二十九日午後十二時五十八分（滿洲時間三十日午前四時五十八分）元の飛行場に着陸したがブラウン氏は左の如く語る

出發してからバンクーバー島の北端まで達したが運惡くオイルラインに故障を生じ引返しの止むなきに至りました、早速故障個處を修理の上月曜日には更に飽くまで飛行を決行する積りです

ガソリンを放射離陸
ゆふべの出發

【シアトル二十九日發】順風に惠まれず焦慮してゐたブラウン氏は

圖書館展覽會

大連圖書館では五月三十、卅一日及び六月一日の三日間每日午前八時より午後五時まで本館特別閱覽室において左の展覽會を催すと
一、明末淸初期に來華し西歐の科學を傳來せし歐人宣敎師の著述
二、東洋美術圖書

臨時競馬出願

大連競馬俱樂部では來る六月廿五日より六日間星ヶ浦競馬場にて臨時競馬大會を開催することゝなり卅日沙河口署に願出でた

大連神社月次祭

來る六月一日の大連神社の月次祭には氏子代表當番町薩摩町區の氏子役員等參列の上午前十時より月次祭典を執行する

早高柔道部

早稻田高等學院柔道部選手十二名は部長川津講師に引率されて三十日入港のうらる丸で來連したが約二週間の日程で滿鮮旅行をなし各地の道場で練習試合を行ひ同時に滿鮮各方面の見學をなす筈であるが、大連一泊の後北行する豫定であると

花田中佐講演

滿鐵學務課主催にて六月一日午後四時廿分より社員俱樂部樓上において花田陸軍中佐の講演會が開かれるが花田中佐は花大人として日露役の際滿洲シベリヤに參謀本部の特別任務を帶びて活躍した國際的に有名な人で現在は社會敎化のため報德會幹事として活動中である

山內多門畫伯

【東京三十日發】帝展審查員若葉會々頭日本畫の大家山內多門畫伯は昨年九月流感に罹り加療中腦を冒され三十日午前四時永眠した享年五十五、同畫伯は宮崎縣都城出身畫法を玉堂に師事した

沖田家不幸

大連水上署高等主任沖田金三郎氏夫人マスエ氏は兼て腹膜炎にて加療中の處藥石効なく三十日午前九時十分死去葬儀は三十一日午後四時より市內播磨町大聖寺に於て執行する筈

天氣豫報　三十一日
南西の風晴一時曇り
滿潮（午前八時、午後八時五分）
干潮（午前一時十分、午後二時）

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一六八圓九五錢

肥り過ぎに惱む女性へ
やせ藥の話
―海外ニユース―

◆肥り過ぎの原因　は運動不足からも來るし、食物の關係から來る事もあらう。然し要は內分泌腺の活動が鈍つて、新陳代謝機能が緩慢になつたがために肥滿する者が多いと云ふ事は醫界の一致する所であります。かゝる機能とを旺盛にするには何がよいか、近代醫學が發見したホルモン製劑が、最も理想的な內服藥であると云ふ事は、わが醫界權威者の一致する學說であります。

◆近來ホルモン劑　と云ふ言葉が屢々用ひられ、醫家藥學者は競つてホルモンの研究に沒頭する有樣で、今將にホルモンは流行兒の觀を呈してゐます。ホルモンにも種々ありますが、やせ藥に關係のあるのは、
（イ）甲狀腺ホルモン
（ロ）副腎ホルモン
（ハ）腦下垂體ホルモン
（二）生殖腺ホルモン
の四種が主なるものであります。やせ藥として理想的な製劑は、前記四つのホルモンを適量に配劑して精製した、複合ホルモン製劑のやせ藥でなければならない。殊に

◆生殖腺（睪丸末、卵巢末）の如きは、肉體的にも精神的にも影響を與へるものでありますから內分泌と新陳代謝とを旺盛にするためには、是非共生殖腺を混合して、藥品を男性用、女性用とに區別しなければならないと云ふ事も醫學者の一致する學說であります。（海外ニユースより）

私の服藥した體驗
山本都留子

肥り過ぎに惱んだ私が、お友達のおすゝめによりまして、「メーグル」女性用を服用致しました。最初の說明書にあります通り、一回二錠宛日に三回、三日目から一回三錠宛に增し、五日目から、更らに四錠宛にいたしました。

肥り過ぎを妨ぐ療法は、內分泌と新陳代謝機能を旺盛にすれば、肥滿もやせ過ぎもなく體重となつて、明朗な…

價大七圓・小三圓・發賣所東京京橋局前（四五八六三番）總代理ファーマシー

父宇多吉儀兼而病氣療養中の處養生不相叶五月三十日死去仕候に付此段謹告候也
追而明卅一日午後四時東本願寺に於て告別式相營み候故人の遺志に依り供花放鳥の儀は御辭退申上候
五月三十日
大連市若狹町一九八
男　河井千鄉
親戚　早川經藏
總代　中村近之進
友人　有田仲藏
總代　矢野種三郎
　　　多田耕一

御會葬御禮　夫　山本武夫　親戚友人一同

武門血笑記（159）

下村悦夫作　布施長春挿畫

政變（二）

「白井氏、一寸待つて下されい」
長い廊下を急ぎ足に作樂に近づいた森下三五郎は、こう云つて、後から作樂を呼び止めた。
作樂は今しも、重臣達の會見を終つて、玄關口の方へ歸つて行く處であつた。
「おゝ、何かお用？」
作樂は振り返つて、立ち止つた。
「呼び立てゝ、失禮な話だが、貴公は外へ出ると仲々捕まらない御人だから……」
三五郎は、世慣れた樣子で、こんな事を云ひながら、傍へ來ると急に改つて、
「お急ぎか」
「少々」
「では仕方がない、こゝで話しませう」
と、小聲になつて、
「實は、陣野の例の件に就いてだが」
「はあ」
「あれから、ずつと大縣村の邊を隨分捜して見たらしいんだが……」
「見つかりませぬか」
「どうも居ないらしいのだ、で、結局、六兵衛の云つた「富士」と云ふ言葉を見たやうな事を當にするより仕方がないのだが」
「ははあ」
「それに就いて、貴公のお意見を伺ひたいと思つて」
三五郎は、言葉は上役らしい尊大な調子であるが、作樂の好意を求めるやうに、面を和げて、凝乎とその顏を瞠めた。
「陣野氏からのお話で」
と、作樂は何處迄も目下らしい謙遜な口調である。
「いや、さう云ふわけでもないが、何んにしても、こんな時節ぢや、仇討なんて事は、早くやらせないと、いつ何時世の中が……」
三五郎は、複雜な表情をして、眼で笑つた。
「で、一體貴公、あの富士と云ふ言葉をどう思ふ」
「左樣、拙者とても、これと云つて確な事は申上げ兼ねますが、兎に角、富士に縁故のある土地ではないかと存じますが」
「ふゝう、で」
「江戸にも、富士と云ふ町名の處もあるさうですが、あの場合、聽き、あんなにしてまで、山の繪を書いた處を見ると、富士の山に近い處ではないかと思はれますが」
「如何にも」
「拙者が申したと云はず、貴殿のお意見として、富士の裾野地方をお探しになつて見ては」
「成程、いや、有難う、どうも稿馬と云ふ男は片意地な一刻者で、貴公には一方ならぬ御世話になりながら、先日も碌々御禮も申さぬやうな有樣、傍で見てゐる拙者の方が冷汗の出る始末で」
いゝ氣さくにこう云ひながら、三五郎は苦笑を浮べた。
「いや〳〵左樣なお懸念は却つて痛み入ります。何事もたゞ〳〵御師への御恩報じ、御役に立てば望外の悦び、それでは急ぎますので、これで失禮致します」
作樂はかう云つて、輕く一揖すると、そのまゝ玄關口の方へ靜かな足どりで、長い廊下を歩み去つた。
三五郎は、暫くの間、ぢッと立止まつたまゝ、作樂の後姿を見送つてゐた。

滿洲託兒所 基金募集 『目と耳の夕』

毎年恒例の滿洲託兒所主催の基金募集慈善演藝會は來る六月四日午後七時から協和會館にて「目と耳の夕」を開催するが、贊助出演者は大連舞踊研究所、福永大勾當社中、草崎圭山、福森勾當、清元研究會で舞踊と邦樂と新日本音樂で會費は一圓である

溝口監督歸る

「滿蒙建國の黎明」撮影のため最後まで滿洲に殘つてゐた入江プロの溝口監督、カメラマン、助監督の一行六名は大連附近の撮影を終り三十日出帆の香港丸で歸洛の途についたが溝口監督は語る
隨分撮りました、約二萬尺位になりませう「滿蒙建國の黎明」は九月十五日封切の豫定で歸つたら早速セット撮影を開始します

富國キネマ解散

極度の經營難により幾度か解散を傳へられた富國キネマは遂に創立以來僅々五ケ月線香花火的に去る二十日解散して了つた、未拂給料として資本家側より金五千圓と撮影所の小道具、カメラ、電氣具等の不動産を從業員に讓渡する事になつたが論里所長は經營困難の爲一時は解散するが月二本位で羅門原駒、結城、多見太郎のメンバーで時代劇專門に製作する肚があるらしく配給に就いて某社と交渉してゐる樣子である

噂話

常盤座の一萬人會員募集はいよ〳〵今明日限りであるが▲第一週に問題の發聲映畫「トレイダホーン」を上映するので六月に限り第一週まで會員券を賣るらしい▲帝國館解説部の福山隆石君がやめてまたすぐ今度は潮田流曉君が昨日限りでやめた▲いづれも一ケ月分の解職手當だけで殘つたのは藤原愛、峰一郎の兩君▲この解説陣縮小はいよ〳〵混合プロのトーキー戰への前提ではないかと見られてゐる▲千代田嶺月君に絡り眞鶴未計の飛んでもない噂が一週間ばかり前からあつたが▲それがどう間違つたのか長大日活館主へ飛火し流石の長さんもこの流言にはダアとなつてゐるが▲けふ溝口監督一行の歸洛を送つて、その足で大連へ出かけて行つた▲帝國館、中央館ともに日曜日は晝夜とも好調で初日以來の最高撮り高を示した▲來週は岡田嘉子の「人民」を上映する中央映畫館に勝味がありさうである▲大日活の不二映畫提携興行はいよ〳〵六月一日からで「天國の波止場」は明日の飛行便でプリントが到着する

本社特選 新棋戰【其四】

香落八段△土居市太郎
六段▲飯塚勘一郎
【圖は五四角迄の局面】
▲飯塚氏 持駒 歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一		桂				金		桂	香
二				飛	金		王	銀	
三					歩	歩		歩	
四	歩	飛	歩	歩	角		歩		歩
五									
六	香		歩	銀					歩
七	歩	歩			歩	歩	歩	歩	
八				飛				玉	
九		桂		金		金	銀	桂	香

△土居氏 持駒 角歩
△六五銀　▲四五角
△六六角　▲九四飛●
△五六銀　▲五四角
△八六歩　▲六七歩
△同　飛　▲七六角

【土居八段講評】飯塚君の九四飛は早い一旦七五歩とつき敵同角なら其時始めて九四飛と指す方が以下飛車の運用が便利である次に六七歩打以下七六角は根本的筆を誤つて居て飛角交換は敵の望む處であれば此處は飛車の頭を早く開く意味の下に九八歩成と指して急がしい局面に導き、敵九五歩打なら九二飛と引き敵の急戰を待つ處である。

【萩原六段解說】土居八段の六五銀は敵に八筋を破られても一氣に六筋より攻めんとする意味である。飯塚氏の四五角も至當な手で敵の飛車先を重くしたから八六歩を有効に活用せんとする先手である。土居八段の六六角は敵が八四飛の形では次に八七歩と成られ飛車に活躍されるので敵飛の位置を惡くする意味に打つた、此處で直ちに五六銀では敵に同角と切られ同歩、八七歩成で上手面白くない。飯塚氏の九四飛は評の如く一旦七五歩と突き捨てる方が飛車運用が廣くてよい。續いて五四角は五六角と切つて八七歩と成つても飛車の位置が惡く敵に七二角と打たれて惡いから五四角と引いたのである。

◇◇トレイダホーン◇◇ 世界の秘密境アフリカの實相をトーキーに收めた猛獸映畫として世界の注目を集めたメトロの超特作品でWSヴアン・ダイク監督ハリイ・ケリー、エドウイナ・ブース、ダンカン・レナルドが主演してゐる（常盤座六月第一週上映）